



関東支部夏季総会（7/24）

磯山	田中	前田	阿部	宮部	三好	黒田
太田	田淵	小原	草野	山口	村田	榑原



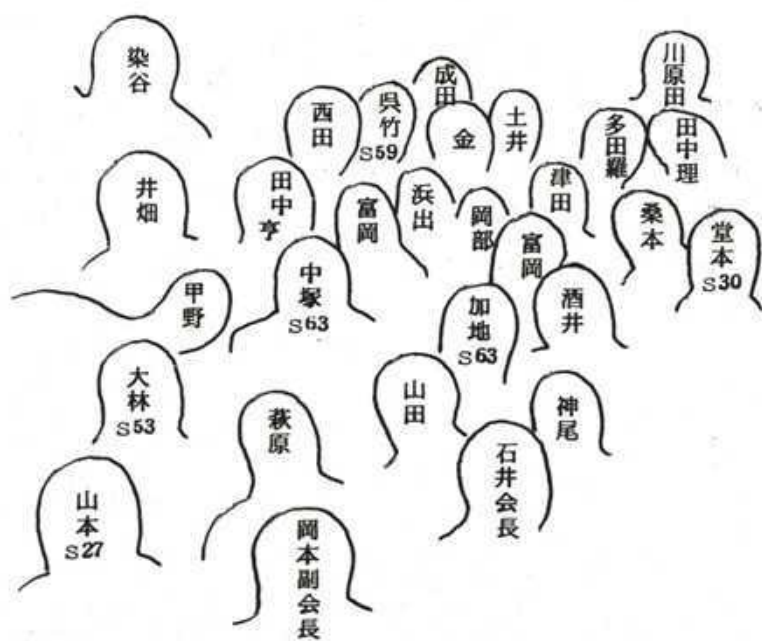
関東支部忘年会(12/2)

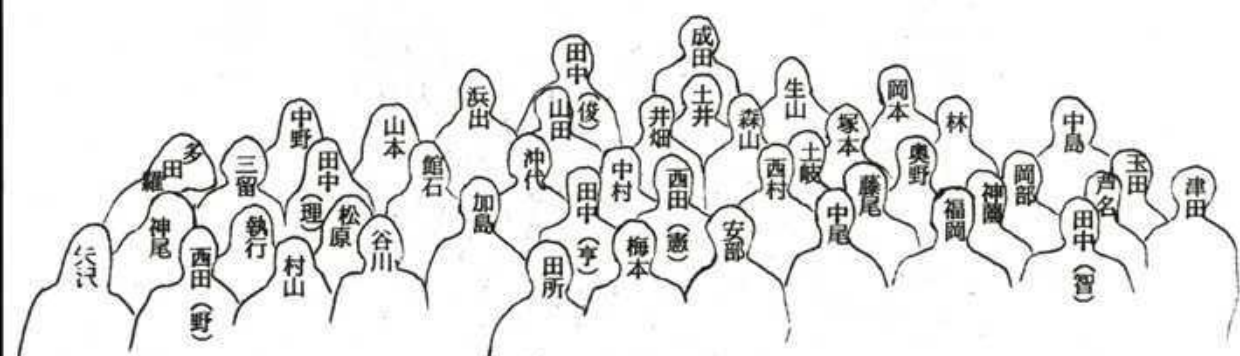
久保田 田中 前田 山田 山口 三好 宮部 岩切 井上

武政 黒田 榑原 小原 田淵 永野 林 阿部



関西地区忘年会 (12 / 20)





目 次

(表紙題字 藤井正太郎先生)

平成9年度 凌泳会総会並びに懇親会	幹事長 昭37工 萩原 武	2
平成10年度 凌泳会役員		8
月見の宴		9
初泳ぎ		9
〔会員寄稿〕		
追 悼		10
山野先輩を偲んで	昭27 石井 義 達	10
前田 壽君を偲んで	昭16 岡本 慧 男	11
悼 前田 壽先輩	監事(昭21営) 三宅 一 林	13
関山道雄さんを悼む	昭和29 小原 祥 男	14
〔支部だより〕		
関東支部夏季総会及び忘年会	昭30営 田 淵 五 郎	16
第4回凌泳全国大会	昭53農 酒 井 正 人	16
〔会員からのお便り〕		
凌泳会総会		19
第4回凌泳全国大会		30
月見の宴		38
〔マスターズコーナー〕		
1997年度活動報告		49
世界マスターズに連続出場して	昭32 松田 司 朗	52
〔現役部員寄稿〕		
今シーズンに向けての決意		
主将として	井 畑 陽 平	54
主務になるに当って	田 中 亨	55
抱負	西 田 憲 史	55
新たな目標に向かって	岡 本 康 宏	56
女子主将としての重任	多田羅 美 帆	57
女子水球部紹介	三 留 麻希子	58
常勝・神大 水球部門ポジション主任設置の提言	成 田 康 修	59
卒部の辞	平成10年度卒部者一同	63
現役部員紹介	2 回生一同	66
1997年度活動報告		77
現役自己ベスト一覧		131
歴代10傑表		133
会員及び現役異動		138
編集後記		147

平成9年度凌泳会総会並びに懇親会

〔総会の部〕

日 時 平成9年5月17日(土) 午後13時より

場 所 六甲台 教官食堂(三木記念館)

出席者

柳田 泰義(部長)	古賀 克己(昭11)	吉野 栄(昭15)	三宅 林(昭21)
石井 義章(昭27)	田淵 五郎(昭30)	佐藤 一夫(昭30)	橋本 力(昭30)
富岡 道雄(昭31)	岡村 司(昭34)	柴川 泰介(昭34)	萩原 部(昭37)
長谷川 健(昭49)	上田 剛弘(昭56)	金 一波(昭58)	甲野 賢(昭63)
松下 直子(平6)	河原 知成(平8)	——	は懇親会出席者

連休以来不順だった天候も、この日はさわやかな晴天に恵まれ、石井会長以下18名の会員の出席を得て、今年度総会が開催されました。特に田淵副会長には、遙か千葉の地からご出席を頂き有り難うございました。また急きょ欠席を余儀なくされた岡本副会長からは柳田部長はじめ皆様に何卒よろしく伝えてほしいとの言づてを頂きました。

また多くの会員の皆様からも温かいメッセージを頂戴し、厚く御礼申し上げます。

開始に先立ち、新水泳部長の発達科学部教授、柳田泰義先生が紹介されました。

先生はご専門がスポーツ医学で、ご自身中学校から大学まで水泳をなさったということで水泳部並びに当会にとってこの上ない部長をお迎えできることになりました。

昭和49年に医学部付属の医療技術短期大学に着任され、その後教育学部(現発達科学部)に移られた現在49才の若々しい先生です。

また犬童前部長は大阪経済法科大学教授にご就任され、本日は授業があって残念ながら欠席されました。昭和58年、故山田先生のご退官にともなって水泳部長になって頂いて以来15年間の長きにわたり水泳部の面倒を見て下さいました。

特にプールとロッカールームの更新について大学当局に積極的な働きかけを行って下さいました。

会長挨拶(石井会長)

吉野前会長から引き継いで1年、会則に定める当会の目的が的確に果たされているか反省している。今日ご出席の田淵さん、佐藤さんはじめ新制1～3回の皆様のご尽力で昭和28年に凌泳誌第1号が発刊されたときの精神を忘れず機関誌のあり方を求めています。

会員間の親睦活動については、マスターズへの参加の輪を更に広げたい。

また現役への援助激励は会費徴収率を高めて援助額を増やすことと、今年は全国国公立大会が8月8、9日神戸で開催され当校が当番校であり、男女団体出場をぜひ果たして貰いたい。それに向けて関西国公立戦（7/12、13 高石市臨海スポーツセンター）の応援はもちろん、全国国公立戦の応援のため8月9日に凌泳全国大会を開催したい。

翌8月10日に三商大戦が当校プールで開催されことも決定しているので会員諸兄姉の絶大なご協力をお願いします。

最後に悪いお知らせで大変残念だが、当会最長老の大正10年卒の山野元造先輩が去る2月6日亡くされました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

水泳部長挨拶（柳田泰義教授）

本来なら理学部におられる昭和34年卒の前田修先生が適任と思うが、旧知の岸先生から熱心に説得され引き受けた次第。大学教育の変革期に当たって人格健康共に優れた人材を出すことが全学の課題であり、課外活動が規律も求心力もない集団に墮落することなく、鍛練を通じて自分に勝ち社会に積極的に取り組める人を育てる水泳部造りに微力を注ぎたい。同時にハード面の充実が重要課題と認識している。

本日授業のため欠席された犬童前部長に対して石井会長から謝意が表された後以下の通り議題の審議に入った。

1号議案：平成8年度凌泳会活動報告（萩原）

本会並びに水泳部にとって長年の念願であったプール及びロッカールームの更新計画を含む概算要求が大学当局から文部省に提出された。これを受けて年度内の着工にこぎつけるべく中尾主将と梅本主務に働きかけ、学長宛の陳情書（後掲）を昨年9月末に学生課経由で提出した。残念ながら優先順位を上げることは出来ず着工は今年度に持ち越しとなった。柳田部長の格別のお力添えをお願いします次第である。

また非公式活動として以下2件を報告する。

- ① 水泳部監督の金監事のご尊父様の葬儀に際し会員諸氏から寄せられた弔意に対して本会に特別寄付金10万円也を頂戴した。関係会員諸氏に感謝申し上げる。
- ② 水泳部4回生西野君の自宅が類焼により何も持ち出せないまま全焼し教科書もノートも失ってしまったことに対して平成8年卒の河原君が中心になって救援カンパを呼びかけた結果18名の会員から22万円弱の援助が寄せられました。このほか直接西野君に送金された方も多数おられます。西野君からの謝意をお伝えする。

なお河原君経由でカンパにご協力頂いた会員は以下の通り。

石井/S27、佐藤/S30、富岡/S31、萩原/S37、長谷川/S49、金/S58、松下/H6、上村/H6、高倉/H6、門/H7、齊藤/H7、小笠原/H7、小柳/H8、磯山/H8、岡/H8、今村/H8、池永/H8、河原/H8、以上18名

2号議案：平成8年度凌泳会会計報告及び9年度予算案（松下会計幹事）

松下会計幹事から別紙の通り報告され、全会一致で承認された。

表面的には健全財政に見えるが、内実は震災義援金の繰り入れと特別寄付によりかろうじて均衡が維持できているに過ぎず、松下幹事から強い懸念が表明された。

ひとつは会費徴収率の激減であり、今ひとつは銀行自動引き落とし制度参加者数の頭打ちである。特に若年層、新会員の参加が低調なのは残念であり会員各位の一層のご協力を切にお願いする次第である。なお会計報告は4月27日に監査を受けた旨、席上三宅監事から報告された。

3号議案：水泳部活動報告、会計報告、予算案

中尾前主将と福岡競泳・井村水球両主任から昨年の戦績が報告され、水球の1部復帰、女子部の全国国公立団体出場並びに1部昇格その他精進の結果が報告された。

続いて新主将の演出君から「チームの目標達成のための一人ひとりの役割意識を各人に求め、チームへの求心力を強化したい。」という主旨の決意表明がありこれを受けて競泳主任の山田君、水球主任の井村君からそれぞれの目標が提起された。

競泳は全国国公立戦男女団体出場を期して7/12、13の関西国公立戦に焦点を絞る。

また水球はインターカレッジ出場を目指し8/30からの秋季リーグ戦での3位確保を目標にする。

会計報告は前年度主務の梅本君から、予算案は新主務の土井君から報告・提案され原案通り承認された。関連質疑として育友会援助金が異常に少ない、との意見があり、過去実績及び配布ルールについて梅本前主務が調査することが確認された。

また柳田部長のご尽力で発達科学部の現プールが借用できることになり練習環境が大きく改善されることになった。

4号議案：凌泳全国大会計画（萩原、富岡）

石井会長が挨拶で述べた通り、8月9日に六甲アイランドの神戸ローザンヌホテルで全国大会を開催したい。早急に計画内容を具体化し、6月中旬に案内を発送するが会員各位の絶大なご協力をお願いする。会費のめどとして宿泊込20,000円、パーティーのみ10,000円程度と考えている。なお翌8月10日は六甲台プールにて三商大戦が開催される。

5号議案：凌泳会による三商大戦の大会運営（石井）

従来三商大戦は学生に依って運営されてきたが選手との掛け持ちのためともすれば粗雑な運営になりがちであった。また若いO.B.、O.Gをプールに引きつける手段としても凌泳会による大会運営は効果的と考える。うまくいけば市大戦にも、また他校にも拡大したい。

金監督が中心になって大会役員を早急に決定したいので打診を受けた会員諸兄弟は万難を排してご協力願いたい。

6号議案：来年度総会・懇親会の会場について（萩原）

長い間この六甲台教官食堂を使わせて貰っているが、学内には他に新しく便利な施設もあり、来年の総会・懇親会はもし予約できれば滝川会館で開催したい。

最後に遠来の田淵副会長から締めくくりの挨拶を頂いた後、恒例の70年史贈呈が行われ石井会長から主旨紹介に続いて中尾前主将に対して4冊の70年史が贈呈された。

〔懇親会の部〕

会場を学生食堂に移し、恒例の現役との交流懇親会を開催した。

今年も元気ハツラツの古賀大長老の音頭で乾杯、O.B.、現役混席にて和気あいあいのにぎやかなパーティー。幹事の気苦労もこの席の皆さんを拝見すると吹き飛んでしまう。願わくはもっと若い会員の参加がいただければと思う。

富岡氏からの毎年変わらぬ手厚い差し入れに感謝しつつ、O.B.の自己紹介はノスタルジアに浸り、思いを後輩に託す。柳田先生の温かい思いやりに満ちた話に耳を傾け、新幹部を励まし、いつしか時は過ぎ去って、関西国公立戦での再会を約し現役諸君の今シーズンの健闘を願って三宅監事の音頭で商神を合唱し、しめくくった。

以上

（萩原記）

陳情書

日頃より、神戸大学学生部の方々には、神戸大学体育会水泳部（以下水泳部）に対して多大なご支援をいただき、部員一同大変感謝しております。

本学六甲台のプールは昭和10年に建設されて以来、途中昭和43年に改修並びに浄化設備の設置が行われてきましたが、60年余の長期にわたって課外活動に使用されて参りました。

付属ロッカールームは戦後米駐留軍による建て替え以来、部分的な改装、修理が加えられましたが簡易家屋の一般的な耐用年数をはるかに超える50年に至っています。

我々水泳部と致しましては以下に記します理由により学生部当局の早急なご対処をお願いいた

したく陳情申し上げます。

1. 保安面での不安

昨年1月に当地方を襲いました震災では幸いにもプール、ロッカールーム共に軽微な損傷にとどまりましたが、当プールの立地条件は危険度が高く、仮にも長年にわたる僅かな漏れが地盤に弱点を形成して、昨年地震がこれに悪影響を及ぼしたと考えるなら、万一の場合、1,000トン近い大量の水が土砂と施設を巻き込んで一挙に崩落するという大事故もないとは言えません。

このようなことが課外活動中あるいは他大学との競技会の途中に発生した場合、関係者の犠牲は免れず、更には下流域の人や本学施設、一般家屋、道路施設、通行中の車両等にも被害が及ぶことが予想されます。また外部からの侵入に対する防止対策が十分とは言えず、子供が入り込んで事故を起こす危険があり、更に盗難被害の発生も見られます。

大学当局に置かれましてはこのような状態を十分認識され、必要な措置を講じて下さっていることは我々もよく承知しています。しかし一昨年具体化されましたプール施設更新計画との関係から、浄化設備の修理とロッカールームの整備はここ2年間見送られてきました。

2. 衛生面での不安

今夏、堺市を中心に大発生した病原性大腸菌の中毒事故は、本学プール施設も、もはやこのまま看過できないとの問題提起を我々に突きつけたものと思います。

本学の歴史所産として大阪市立大学と一橋大学との交流は課外活動においてもきわめて重要であり、3校あるいは2校の対抗水上競技会は日本で最古の歴史を刻んで諸先輩を含め意義深い例年行事となっています。この対抗水上競技会は各校の輪番担当となっており、一昨年は旧三商大対抗戦を、また昨年と今年は大阪市立大学対抗戦を本学プールで開催しました。

大学当局のご配慮により昨年と今年は大会のために水を入れ換えて頂き、安全な水質の中で開催できましたことを感謝しております。

以上2点の不安に対し、次の2つのご対応を強力に実行して頂きたいと思っております。

- ① プールを含む全学総合体育施設の早期実現
- ② 当面の緊急措置の実施

水泳競技のシーズンは6月からですが、水泳部の活動は4月の新入生勧誘から始まり、5月には練習を開始します。願わくば、4月の活動開始までに、遅くとも6月の競技開始に間に合うよう、既設浄化設備の修理とロッカールームの整備を実施して下さいませよう重ねてお願い申し上げます。

平成8年9月30日

神戸大学学長殿

写 学生部長殿

神戸大学体育会水泳部

主将 中尾 順一

主務 梅本 哲矢



平成 10 年度 凌泳会役員

会 長	石 井 義 章 (昭27学)	
副 会 長	岡 本 忠 男 (昭17学)	田 淵 五 郎 (昭30営)
監 事	三 宅 林 (昭21学)	小 原 祥 男 (昭29営)
幹 事	萩 原 武 (昭37工)	
幹 事	佐 藤 一 夫 (昭30法)	富 岡 道 雄 (昭31営)
	岡 田 重 義 (昭37営)	長 谷 川 健 (昭49経)
	上 田 剛 弘 (昭56営)	
凌泳編集担当	吉 田 不 二 彦 (昭60営)	
現役監督担当	金 一 波 (昭59経Ⅱ)	
会 計 担 当	松 下 直 子 (平 6 文)	
名 誉 顧 問	小 山 賢 之 助 (昭 7 学)	吉 野 栄 (昭15学)
顧 問	山 口 宗 樹 (昭16学)	

支 部 幹 事

(関東) 支部長	田 淵 五 郎 (昭30営)	
	黒 田 英 雄 (昭35営)	林 荘 八 郎 (昭38経)
	佐 敷 定 雄 (昭49農)	三 好 岳 (昭62法)
	富 村 英 三 (平 5 営)	
(中部) 支部長	手 嶋 忠 之 (昭41理)	
(中国) 支部長	今 井 政 一 (昭24専)	
(四国) 支部長	中 村 市 治 (昭15学)	
(九州) 支部長	印 藤 勝 美 (昭18学)	
(関西) 支部長	佐 藤 一 夫 (昭30法)	
京都	柳 本 正 雄 (昭37営)	
阪神	橋 本 力 (昭30工)	桑 本 万 里 (昭55教)
姫路	山 口 仁 郎 (昭32営)	

運 営 委 員

三 宅 林 (昭21学)	石 井 義 章 (昭27学)
富 岡 道 雄 (昭31営)	岡 田 重 義 (昭37営)
丸 山 豊 也 (昭40工)	玉 置 明 (昭45経)
長 谷 川 健 (昭49経)	酒 井 正 人 (昭53農)
金 一 波 (昭59経Ⅱ)	甲 野 賢 (平 1 理)
染 谷 光 裕 (平 4 理)	

月 見 の 宴

恒例の月見の宴が9月20日に六甲台プールで行われた。当日は気温が低く、プールに入ると鳥肌が立つほど冷たかった。

戦績報告では競泳の全国公団体出場や、水球のインカレ出場が報告された。

(森山 記)

出 席 者

柳田 泰義(特)	石井 義章(昭27)	佐藤 一夫(昭30)	富岡 道雄(昭31)
細田 忠雄(昭33)	岡村 司(昭34)	萩原 武(昭37)	桑本 万里(昭55)
金 一波(昭58)	山野 和則(昭59)	中塚 泰弘(昭63)	木村 一也(平6)
松島 英樹(平6)	吉岡 晋一(平6)	竹田 志(平7)	小柳 勝義(平8)
鈴木健太郎(平8)	板上 京子(平8)	大場 理世(平9)	

初 泳 ぎ

平成10年1月10日に兵庫県立健康センターのプールで、初泳ぎが行われました。時間が短かったため記録会を行うことはできませんでしたが、久しぶりの短水路のプールの違和感を感じながら、みんなで“和気あいあい”と泳ぐことができました。

水球のメンバーは、自衛隊のプールで練習をしていたので、懇親会からの参加となりました。懇親会ではOBの方々から一言ずつおことばを頂き、現役部員は各自の来シーズンの目標を発表しました。このおかげで、私たち現役部員に、来シーズンへのやる気と実感がさらにわいてきたものと思います。

(村山記)

出 席 者

石井 義章(昭27)	井上 隆史(昭37)	萩原 武(昭37)	川原田 貢(昭61)
染谷 光裕(平4)	北中 宏一(平8)		

追 悼

平成9年度、下記の方々がお亡くなりになりました。ここに慎んでご報告し、皆様と共にご冥福をお祈り致したいと存じます。

記

御 尊 名	卒 業 年 次	御 命 日
山 野 元 造 様	大正10年卒	平成9年2月6日
岩 沢 悦 二 様	昭和7年卒	平成8年12月13日
前 田 寿 様	昭和16年12月卒	平成10年2月14日
守 田 謙 三 様	昭和17年卒	平成8年11月19日
石 川 七 郎 様	昭和19年卒	平成8年12月8日
関 山 道 雄 様	昭和28年卒	平成10年1月21日

追 悼

山野先輩を偲んで

(昭27) 石 井 義 章

凌泳会第一期会員であります、山野元造先輩が平成9年2月6日お亡くなりになりました。茲に謹んでご報告申し上げます。

追悼文を書くのは同期の方か、親しかった前後の方がふさわしいと思いますが、同期の方は既に他界され、第一期生のこととて先輩もありませんので、若輩ではありますが一番近くにお目にかかった者として、僭越ながら筆をとりました次第です。

先輩は明治30年(1897)7月24日のお生まれと聞いておりましたので、今年満百歳になられる筈、凌泳会としても何かお祝いをしたいと思い、念のためお電話しましたところ、思いがけず訃報を知らされました。

私が先輩にお目にかかったのは、平成元年9月25日でした。その頃「凌泳七十年史」の編集にとりかかっていましたが、編集委員の一人である前田 修君(昭34理)より先輩のお話が聞けることになったと連絡が入ったので、早速加古川のご自宅へ二人でお伺いしました。先輩は大変お元気で、水泳部草創期の様子を色々お話し下さいました。また後数年で21世紀だが、そうすれば3世紀を生きたことになる、それまでは頑張るのだと言っておられましたのに本当に残念です。

先輩は大正6年、姫路中学から官立神戸高商に入学され、学業のかたわら白山源三郎先輩をはじ

め、小笠原、天野、中村、等同期の方々と共に水泳部創設に尽力されました。この間の様子は「凌泳七十年史」(21頁)に詳しく記載されておりますので割愛致します。

先輩は小学校二年の時には既に泳いでおられたそうで、ことに姫路中学時代は飾磨海岸まで3里(12km)の道も遠しとせず泳ぎに行かれたとのこと、その頃のエピソードとして面白い話を伺ったのでご披露します。

「いつものように友人と泳いでいると、誰かが“泳ぎながらの小便は誰しも経験あろうが、大便は出来るだろうか”と言い出した。早速実験してみようと始めたが皆出来ないと言う、しかし私は立ち泳ぎながら何とか出来た。ところが出た奴が背中を伝って浮き上がり、離そうとしていくら逃げて背中にくっついてきて往生した」

あの謹厳な先輩にもそんな腕白時代があったのかと、その様子を想像すると思わず吹き出しそうになりました。

大正10年、高商卒業後、日本窒素肥料株式会社に入社され、本社勤務15年を経て満州に転勤、以後昭和20年の退職まで主として満州、朝鮮に於いて活躍されたそうです。後年例の水俣病事件で世間の非難を浴びたときはチッソOBの一人として残念な思いもされたと聞いております。

我々がお伺いしたときは、既に92歳でご令息宅に同居しておられたが、凌泳七十年史編纂で苦心していることとお話すると、「50万ばかり寄付しようか」と有り難いお申し出がありました。ご高齢の先輩にそんなご負担をかけるのは心苦しいので、会員の釀金で何とかやりますからと丁重にご辞退しましたが、その後2年ほどして、囲碁界振興の為にと関西碁院に1億円を寄付されたというニュースを聞きびっくりしました。

2時間近くもお話を伺い、そろそろお暇しようとしているときに、先輩が独り言のように「日本は朝鮮で良いこともしたのだがな……………」とつぶやかれたのが今も耳に残っています。

ただ1度お目にかかっただけで、あたたかで、おおらかで、親父のような感じのする先輩でした。

山野先輩のご冥福を心からお祈り申し上げます。

合 掌

前田 壽君を偲ぶ

(昭16/12) 岡 本 慧 夫

私達十一回生が入学したのは昭和十四年四月であった。日中戦争の最中で暗い世相であったが六甲台の桜並木は満開の花をつけ明るく迎えて呉れた。

最初に前田君を知ったのはプールサイドであった。部員も少なく各自練習をして、後はプールサイドで語り合ったものである。当時の目標は三商大戦と大阪商大(現大阪市大)戦であった。前田

君は水球が専門であった。暗い世相の中でプールサイドこそ唯一の息抜きの場所であった。練習が
終って時々三宮の阪急ビル六階の食堂で三十銭のピフカツを食べるのも楽しみであった。とはい
え当時プールサイドの草むらに蝸が生息していた。或る九月の日夜来の雨でプールは満水であつた
が一匹の小さな蝸が泳いでいた早速網で掬い上げ誰れか首根っこをおさえたか振りむきざま蝸の
牙が指をかすった。その場はおさまったが二、三日すると腕がポパイ腕の様に腫れあがり、医者に
行ってことなきを得たこともあつた。

三年生の夏休みを終え学校に行くと今年は十二月に卒業するという噂が流れていたがやてそれは
本当になつた。それからが大変であつた、就職の面接、卒業論文、徴兵検査、期末試験、水泳部の
送別会、と多忙であつた。そんな中で慌てゝ結婚する者もいた。卒業間際の水泳部の送別会は北村・
古林両先生も出席され先輩諸兄も多数出席され盛会であつた。激励やなぐさめの言葉もあつたが所
詮戦争という地獄への道行きであつた。

戦後、前田君も私も幸運にも生還した。彼は川崎重工か川崎製鉄かに所属し戦後の復興に努力し
ていたがその外凌泳会の再興のため大変な努力をして呉れたのであつた。今日凌泳会があるのは彼の
努力があつたからである。紙上をかりて前田君に敬意と感謝の意を表したい。

その後彼は病に倒れ半身が不自由の身となつた。私はかつて俳人子規の随筆を読んだことがある。
その中で「私は今まで禅宗の悟りというものを誤解していた、悟りというのはいつ如何なる場合に
も平気で死ぬことかと思つていたが間違いで、いつ如何なる場合にも平気で生きることであつた。」
(病床六尺)

この言葉をそれとなく病床の彼に伝え心の平静に役立てたらと思つていたが間もなくその必要は
ない事を知り逆に恥しい思いをした。

彼の行動をみていると不自由な体でありながら俳句の会には出るし毎月の同期生の昼食会には出
席するし、同期の会凌士会の全国大会にも出るといった非常に活発な行動をしているのであつた。彼
は平気で生きるだけでなく平気で活動していたのであつた。

昨年十二月二度目の病に倒れ意識不明との知らせを受けた。同期の者は遠慮して見舞に行かなか
つた。二月九日昼食会の後彼に会えなくても奥様に会つて見舞を申し上げようと四名の者が見舞に行
つた、廊下で奥さんに会つたところ是非会つてやってくれとのことで病室に入り彼の顔を見た。平静
そのものであつた。私は彼の手を握りわかるかという首をたてに振りわかるという。私達は長居
は迷惑と思ひ各人が挨拶をして帰途についた。それか五日後に他界された。

「地獄といふ極楽といふも遠い所にあるのではなく自分の心の中にある。」と言つた白隠禅師の言
葉通り君は自分の心の中の浄土に住み、そのまゝある日逝去されたものと信じています。

生は生、死は死であるけれども、君が残して呉れた凌泳会への事蹟を通じ會員の心の中で君は生
きていると思う。

合 掌

悼 前田 寿先輩

監事(昭21学) 三宅 林

僅か二十秒とはいえ、神戸・淡路大震災の惨事とその後の苦闘は始まった。ご承知のとおり、多くの貴重な人命が失われ、家屋にも甚大な被害を蒙った。直後、石井・萩原両氏には細かい調査・連絡を取って頂き水泳部員・凌泳会会員の被害状況を調べて頂いた。私も半壊を被り、どうにもそのままには住めない状況であったので、西区学園東町の次男の家に転がり込んだ。早速に石井氏から前田先輩も同じ学園東町の娘さんの家族の所に避難しておられるとの連絡があった。当時私は、淡路島のゴルフ場に勤務していた。早速に来てくれたというので、前田さんも喜ばれた。まさに、同病相哀れむという所であった。そのとき既に体調はあまり良くなかったようにお見受けした。その後、お互いに損傷の家を修復し元の生活に戻った。

思えば、前田さんとの出会いは私がか会社(川崎車両)に入社後(昭和22年)のことである。ある日同じく先輩の村上秀造さん(昭13)(川崎造船所)に呼ばれてお伺いしたところ、前田さんも同席しておられ、お二人から、「地元にいる関係で今まで、ずっと凌泳会のお世話をしてきたが、今度君が同じ川崎に入って来て好都合なので、今後君に引継いで貰い面倒を見て欲しい」とのことで、いろいろと、ご教示を頂いた上お引き受けした。

その後、会社の仕事でもいろいろとお世話になったが、凌泳会運営についてもご指導を受けた。最も心に残るのは「凌泳会は神戸大学水泳部の卒業生による集まりであり、勿論同窓メンバーの親睦を計ることを第一とすべきであり、各位から集めているお金もそのために有効に使わねばならない。先輩各位からもご意見が出ていると厳しいご指示であった。当時は終戦後の貧困の時代が続いていたし、会費が集まると、水泳部の資金援助のためマネジャーに即刻渡していた。後輩もそれを待っていた。手渡す時に両先輩の教訓を忘れずその都度伝えることを忘れなかったが、事情が良く分かっていただけに、如何とも出来なかった。マネジャーの学生は石井氏・西岡氏の時代である。例年の春の総会では先輩列席の中で水泳部の諸君もいるのでこのあたりの話しは毎回お伝えして来た次第である。

前田さんは昭和16年12月に11回生として卒業され、ただちに川崎重工業(後に川崎製鐵)に入社された。ご入社後は主として経理部門を進まれ、特に勤勉で監査業務の分野では造詣をふかめられ、企画部長続いて監査役となられた。したがって、我々後輩に話しをされるときでも整然とした話し振りで説得力があった。砕けた話しの時にはご出身の岡山地方の訛りも出て、兄貴に接するようなお人柄を感じたものだった。市大戦や三商大戦の観戦時には幼いお嬢さんの手を引いてみえられた。また、平井 洋先輩(昭16・12)にもお世話になったが、普段にはブルサイドに見えられポロのご指導を頂いたこともあり、不慣れのポロだけに大変有り難かった。今でも六甲台のブルサイドへ行くと、その頃のことがよく思い出される。平成6年の創立七十周年全国大会にも出席され、そ

の時私に、「総会に出席出来るのもこれで最後と思って出て来た」と感慨深気に語られたのを思い出している。最近のご容体も悪化され、神戸高商・商大を通じての同窓生ご代表の方の弔辞によればこの一年にはかなりご家族もご苦勞があったご様子であったが、暖かいご家族の見守りの中に、静かに永眠されたようである。また平井先輩の俳句のご指導も受け腕をあげておられたようで、弔辞にもご造作の秀句のご披露がなされ、最後のご様子が窺われ、別離の寂しさと深い感銘を覚え遺影の慈顔に見入った。

今ここに、追悼の言葉を捧げるに当たり凌泳七十年史を開いてみたところ計らずも前述の凌泳会会員による水泳部支援の意識云々を再び思い起こさせる記事を見た。なぜ先輩は会費をそのまま水泳部の援助にのみ支払うのかとの率直な意見に対し当時の石井義章氏（当時凌泳編集委員長）が誠に明快な回答を寄せているが、私はこれを読み再び村上・前田両先輩のご意向をまざまざと想起した。前田さんは凌泳会への基本的指針を示唆されたものと思う。

シーズンには時折プールを訪れて頂きバックストロークの泳法も見せていただいたこともあったが、既に村上さんとともに鬼籍に入られたが、お二人のご意見は永く後輩諸氏に伝えられ、神戸大学水泳部の歴史の中にさらに輝きをあたえてくれるものと思うのである。昨年の水泳部の実績をバックにした盛大な全国大会を振り返って見てもそれを感じる事が出来るのである。今一度読み直して頂きたい。

村上先輩・前田先輩ありがとうございました。六甲台には近く新しいプールの建設が実現しようとしています。これを舞台としてさらに水泳部はご遺志の精神を引継ぎ先輩と後輩一体になり、さらに輝く歴史を築き上げてくれることでしょう。どうか我々を見守って下さるようお願いいたします。安らかにお眠り下さい。

“関山道雄さんを悼む”

(昭29) 小原祥男

関山道雄さんが一月二十一日、東京都内の病院でなくなられました。

関山さんは旧制神経大予科にご入学になり新制神戸大学経済学部を第一回生として昭和二十八年ご卒業同年日本経済新聞社に入社され累進されて電算機管理本部長を経て最終はQUICK社の常務を歴任されました。

死因は下いんとうがん、享年六十七才、ご遺族は奥様の邦子様とご長男（日本IBM勤務）及びお孫さんで千葉県松戸市にお住いになられております。奥様のお話しによりますと、去年十二月八日少し痛みがあるということでご入院になり、がんとわかり一ヶ月余後の本年一月二十一日手厚いご看病のかいもなくおなくなりになられたそうであります。それまではお元気で直前の去る一月

一日から奥様とご一緒に中国へご旅行になり三峡下りを楽しまれたそうであります。

平均寿命が八十才まで伸びている昨今、六十七才は少しはやすぎます。ご遺族のご心中をお察し心よりお悼み申し上げますと同時に関山様のご冥福をお祈りいたします。

思い起せば昭和二十五年から二十八年のことですから今から五十年前のことになります。私は関山様の一年後輩として一緒に同じプールで水飛沫をあげて泳ぎました。お互に二十才の青春の真盛りでありました。



昭和25年 徳島鴨合宿にて
山本、浜川、天野、小平、菅、小原、西岡、
石井、今枝、関山、岡沢、中島、煎塚、太田、(?)

関山さんは非常に頭のよい方で話しぶりは理路整然しかも正義感の強い方で後輩に対しても暖かくご指導をいただきました。

関山さんの愛称はガンちゃん、印度の英雄ガンジーに鼻筋の通った横顔がとても似ていたのが素だそうで正義感のあふれた方ですから日本経済新聞社でジャーナリストとしてさぞかしよい仕事をされたことでしょう。

私は勤務の都合で関山さんとは学卒後最後の一〇年間東京で年二度の凌泳会の会合でお会いした位でしたがその都度大変お元気でよくお話しになり楽しそうに過されておりました。話しがゴルフに及ぶと蘊蓄を傾けておられました。

もうその関山さんにもお会いできなくなりました。心よりご冥福をお祈りします。

ごゆっくりお休み下さい。

〔支部だより〕

関東支部夏期総会及び忘年会

(昭30宮) 田 淵 五 郎

〈平成9年7月24日 出席者〉 計14名

草野 嘉一(昭7)	山口 宗樹(昭16)	小原 祥男(昭29)	村田 邦夫(昭30)
田淵 五郎(昭30)	神原 修造(昭33)	黒田 英雄(昭35)	前田 和秀(昭40)
宮部 高博(昭42)	阿部 洋三(昭42)	田中 俊哉(昭58)	太田久美子(昭61)
三好 岳(昭62)	磯山 正則(平8)		

〈平成9年12月2日 出席者〉 計19名

山口 宗樹(昭16)	小原 祥男(昭29)	村田 邦夫(昭30)	田淵 五郎(昭30)
神原 修造(昭33)	黒田 英雄(昭35)	永野 一彦(昭35)	林 荘八郎(昭38)
武政 英幸(昭39)	前田 和秀(昭39)	山口 幸郎(昭41)	宮部 高博(昭42)
阿部 洋三(昭42)	井上与志男(昭47)	岩切 博(昭46)	田中 俊哉(昭58)
久保田勝己(昭59)	三好 岳(昭62)	山田 基洋(平6)	

開催直前の出席回答者は20人を越えていたのに、当日急用で数年欠けて残念でした。それでも夏と年末に顔を合わせ、来られなかった人の分まで語り合うのは楽しいことです。

平成9年末には、山口先輩(昭16)の引越し体験談、黒田君(昭35)の暮にかける情熱、永野君(昭35)の軽妙なロシア小説、武政君(昭38)から愉快的な凌泳ゴルフコンペ報告、宮部君(昭42)の香港での苦労話などがありました。岩切君(昭46)は永年の凌泳マスターズ幹事を久保田君(昭59)に引継がれ、御苦労様でした。

去る8月の神戸での全国国公立大会・凌泳会全国大会・三商大戦も、それから11月の水球インカレで1回戦突破のニュースも楽しい話題でした。

第4回凌泳全国大会

— 全国国公立団体出場記念 —

(昭和53農) 酒 井 正 人

凌泳70年記念全国大会から5年、今年、神戸で全国国公立大学水上競技大会が開催されるにあたり、わが神戸大学が当番校として大会運営を受け持つことになった。さらに、三商大戦も前後して六甲台プールで行われるため、凌泳会としては是非この機会に大応援団を繰り出し、両大会を大いに盛り上げようじゃないかと、ここに第4回凌泳全国大会を開催する運びとなった。

さっそく準備委員会を発足させ、精力的なミーティングを重ねていった。そんな最中、現役水泳部が関西国公立戦で男女共に堂々2位となり、全国国公立戦に揃って団体出場できるというビッグニュースが飛び込んできた。神戸大学水泳部史上初の快挙に準備委員会の志気も一気に高まった。

全国大会会場も、スイス政府より名称とシンボルマークの使用を公認されたという格調高き神戸ローザヌホテルに決定。その名も11階の“スイスの間”を宴会場として押さえ、準備委員会の面々は参加者の確保に東奔西走した。そのかいあって当日は当初の予定を上回る105名の参加を見た。宿泊者も50名+αを数えた。

さて、当日は折りからの台風の接近が伝えられ心配されたが、その影響もさして被らず、全国国公立戦会場には50名のOB・OGが駆けつけ、神大水泳部スタンドを大いに盛り上げた。

夜6時、試合の応援組をはじめ、全国各地から続々とOB・OGが駆けつけた。開宴前に用意していたふた部屋の控え室は瞬く間に人が溢れかえり活気を呈した。

本番を前にして赤ら顔の参加者もちらほらす中、石井新会長の挨拶で会は盛大に始まった。柳田部長先生の挨拶の後、吉野前会長の音頭で割れんばかりの“乾杯”の一声を発すると、会場は一気に盛り上がり、暫しはここかしこで往年の水泳談義に花が咲いた。

いつものことながら富岡先輩(S31)の見事なイベント企画と会場の演出には頭の下がる思いだ。エグゼクティブな会にふさわしいヨーロッパ調の大広間には、ビュッフェ形式で数々の料理が所狭しと並べられ、参加者の胃袋を満たした。立食パーティーといっこともあり、世代間の交流も活発で、名刺交換をする姿もあちこちで見られた。写真係の山野君(S59)には、食べる暇もなくテーブルの間を行ったり来たりと、参加者の素顔を余すところなく撮っていただいた。

会もいよいよ佳境に差しかかり、ムードも最高というとき、これも恒例になった現役紹介、戦績発表、OB紹介と続く。戦績のよかった今年、金監督(S58)の言葉にもことのほか気合が入る。輝かしい戦績発表に会場は割れんばかりの拍手、現役諸君の荣誉をたたえた。年代別に行われたOB紹介ではそれぞれに世代のカラーが見られ、会場を熱気の渦に巻き込んだ。

関東支部の田淵先輩(S30)の熱いお言葉をいただいた後、岡本先輩(S17)の音頭で万歳三唱をして会もいよいよ終焉に近づいた。

締めくくりはやっぱり“商神”斉唱だ。力強い石井先輩の掛け声で全員が肩を組み大きな輪になって歌い上げたときには、もうみんなの気持ちはひとつになっていた。一時代を六甲台のプールで過ごしたという共有感に酔い知れたのは私一人ではなかったはずだ。2時間あまりの時はあっという間に過ぎ、最後に全員で記念撮影をしてそのまま2次会へと流れ込んだ。

2次会は同ホテルの階上にあるラウンジで行われた。100万ドルの夜景を眺めながらの語らいは、時空を越えてあの頃へと我々を誘い込む。まだまだ名残は尽きないが、三三五五、若手は六甲道界限へと、熟年組も多くの方がそのまま深夜まで余韻を楽しんでいた。

後日談だが、日付も変わってからホテルに戻ってきた者もかなりいたらしい。

それにしても、ホテルに宿泊した中で+αは一体何人だったのか、今となってはもはや知る由もない。



会員からのお便り

凌 泳 会 総 会

三 井 榮三郎 (大 14 学)

盛会を祈ります。“枯枝の仲間に入りて見る新芽”

草 野 嘉 一 (昭 11 学)

足が弱くなって昨年 8 月転び入院しましたが、現在は先づ先づの健康を維持しております。

古 賀 克 巳 (昭 11 学)

元気で過ごしております。然し水泳は今年もう 5 月になったのにまだ 1 回も泳いでいない状況です。別に体調が悪いわけでもないのに、やはり臆腔になっているのは年齢、気力のせいでしょうか。今年までは泳ぎたいとは思いつつ総会には出席の積りしています。

伊 藤 英 二 (昭 13 学)

元気で過ごして居ります。当日は親類の者が遠来の予定につき欠席致します。ご出席の皆様宜しくお伝えください。盛会を期待します。

大 西 真 博 (昭 15 学)

おかげさまに元気でいます。大学の裏山の新緑はさぞ美しいことでしょう。山を眺め海を見晴らす諸兄は幸福だなと思います。今年も頑張ってください。光陰矢の如しを想います。

・うず若葉山の斜面に群がりて薄緑色をさまざまに見す

山 口 宗 樹 (昭 16 学)

震災より立直りよく頑張つてご活躍頂き感謝して居ります。小生 80 才の峠に差しかかり乍ら毎日を忙しく過ごして居ります。若者のサポートグループの / クラブの行事のリーダー、卒業学校小、中、高、大の各行事への係り等忙しくしています。

平 井 洋 (昭 16 学)

昨年 7、8 月と 10 月、急性心不全のため入院、危うく一命を落とすところでした。動脈硬化がはげしいためカラーテルが入りません。服薬だけで療養中です。

尾上 信三 (昭17学)

気分は元気、体がついて来ないと云う状態。毎回出席出来ぬのが残念です。本年度の御活躍、御健勝を祈ります。頑張ってください。

木村 京一郎 (昭17学)

神戸まではもとより息子達のいる東京へも出掛けられない体になりました。シーズンの御活躍をお祈りします。

荻野 茂希 (昭18学)

今のところまだ元気です。六甲台のプールで一緒に泳いだ同期の10名ほどの仲間が今では半数しか残っておらず淋しい限り。余生をカメラと共に毎日を愉しくやっています。

印藤 勝美 (昭18学)

御盛会を祈念致します。

富中 暁 (昭18学)

老境ゆえに望郷の念、切ですが罹災された老友や、荒廃した神戸の街を正視するに忍びぬ気持です。相変わらず毎日ヘルスクラブで泳ぎ、衰え乍ら、一応元気でいます。老友諸兄の御健勝を祈り上げます。

井上 清 (昭19学)

先般の石川七郎兄の赴報にえらいショック…。それはさて長年遠ざかっていた真水のプールでも思立って本日、倉敷市営プール受付で思わず涙がこみ上げる感激、懐かしさ、…。それにしても海は軽くて楽だけど真水はえらい力がいらいますな。でも昔取った杵柄、泳げることは素晴らしい。有難いことです。新年度御奮斗を祈り居ります。 H9. 4. 25

山内 利男 (昭20学)

5月中旬にはインドとの共生50年の体験記「インドを書く」を出版(論創社)。その後は「インド・家庭の神像・画像」(仮題)を1年かけて出版予定です。

山崎 健吉 (昭21学)

建替家屋漸く完成引越中、震災の節はご配慮に預かりありがとうございます。

石井 喬 (昭21学)

肺癌手術後12年を経ましたが御蔭様で元気に過ごしております。週1回のゴルフと1年半前に始めたパステル画を余暇の友としております。凌泳会諸兄によろしくお伝え下さい。

山越 重義 (昭23学)

年齢と共に体力の衰えを感じるこの頃です。ゴルフとプールへはどうか出向いていますが…。当日は元の会社の会合がありますので欠席します。皆様に宜敷く。

今井政一(昭24専)

若葉の候、今は災害よりもすっかり立直られて先行き不透明な時代ではありますがそれ丈に体を鍛えて世界にはばたく若者になって下さい。それにつけても一度も顔を見せて激励もしない中国支部長に気が引けます。若い交替の方居られましたら跡継ぎお願い致します。お集まりの先輩方にも宜敷く御健斗祈ります。

石井義章(昭27学)

関西国公立戦の団体上位入賞並に全国国公立戦の成功を祈ります。4月13日のマスターズ神戸大会は若手多数の参加を得て楽しい一日でした。私も100平に金、25平に銅を頂きました。

山本幸雄(昭27学)

相変わらず元気に過ごしております。今年の総会には出席のつもりでしたが、岳父の納骨日と重なり、名古屋へ行かねばならなくなり、両方とも欠席で申訳ありません。総会、懇親会のご盛会と会員諸賢兄のご健祥を祈念致します。

岡澤幹夫(昭29工)

マスターズ短水路大会のまっさかり。毎日練習に励んでいます。

田淵五郎(昭30営)

久しぶりに総会に出席します。先月のマスターズ短水路大会(千葉会場)にて、100メートル背泳1-27-46の本年度自己最高でしたが、前年より少しずつ落ちています。

溝口 汪(昭30経)

幹事さん御苦勞様です。小生相変わらず元気で過ごしております。今回も出席出来ませんが皆様によろしくお伝え下さい。

村田邦夫(昭30法)

昨年6月末に群馬県高崎市へ転居いたしました。

堂本直正(昭30工)

よんどころない行事(1泊2日)に参加することを約束済でありますので、勝手ながら欠席させていただきます。盛会を祈ります。先輩、OB 御一同、現役の皆さまに宜しく。

山口仁郎(昭32営)

先週末(4月12日)スキーを持って氷ノ山に登って来ました。暖冬の割には残雪も多くブナ林の中を十分に滑りました。皆様によろしく。

細田忠雄(昭33経)

今月は私用がありまして、総会は欠席させていただきます。最近では血圧の高いのに悩まされて居りますが、週末にスポーツクラブに行って軽く泳ぐとすぐ正常値に戻る等、水泳の有難さを痛感して居ります。

高橋 靖 周 (昭 33 経)

昔水泳で鍛えた(?)お陰で、余り病氣もせず、まだ現役で頑張っております。さる3月上旬、久々に六甲のプールを訪ね、その足で姫路に回り、40年ぶりに教養課程時代に泳いだ旧学舎のプールを見て参りました。まさしく我が青春のセンチメンタルジャーニーでした。ご盛会をお祈りいたします。

永野 一 彦 (昭 35 経)

今回は残念ですが、今後は時間的余裕が出来そうなので、夜泳会行事には極力積極的に参加したいと思っております。

原 謙 三 (昭 35 営)

自分では若いつもりでおりますが、早や還暦をこえる歳となり、他人が見るとオジンの部類。そのかわり、自由になる時間も徐々に増えて来ましたので、週2~3回ジムにかよい体を鍛え、春~秋は登山(アルプス行きを含む)、テニス、冬はスキーにと精を出しております。元気でおりますのでご放念下さい。末筆ながら水泳部の益々のご活躍をお祈りします。

宇賀 史 郎 (昭 35 経)

前略、残念乍ら当日先約あり欠席させていただきます。ご出席の先輩の皆様によりしくお伝え下さい。現役の皆様の本年的ご活躍を祈っております。草々

井上 隆 史 (昭 37 営)

日中は暑い位の季節となり、六甲台の冷たい水が思い出されるこの頃です。景気は岩戸景気以来の景気との発表に???.の感覚です。今年もマスターズの短水路大会に出て夏の大会に備えたく思っております。

萩原 武 (昭 37 工)

今年是全国国公立戦への男女団体出場を目指して綿密果敢な練習に励まれますよう期待してやみません。

岡田 重 義 (昭 37 営)

神戸を最後に身を退くことを考えていましたが、妙な縁から当社が三菱電機と組んで始めた台湾での半導体製造事業に巻き込まれ、業界の変動と共にこの年になって台湾へ移り半導体戦争に参戦することになりました。国益もかかった戦争ですから最後の奉公をこの地ですることにします。夜泳会の発展、会員各位のご健勝、現役部員諸君の悔いのない学生生活を祈念しています。

米田 啓 祐 (昭 37 教)

週1回程度プールで泳いでいます。楽しんで泳いでいる程度です。水泳部の皆さんの本年的活躍を祈ります。

丸山卓也（昭38工）

ご出席の皆様お変わりなくご健勝のことお慶び申し上げます。当方も何かと忙しく走りまわっております。時折水の感触を求めてプールに入っている程度です。皆様と凌泳会の益々の発展を祈ります。では又。

荒井康之（昭38営）

丁度海外出張中のため、欠席いたします。元気にやっております。本年も皆様のご活躍を期待いたしております。

平岡昭朗（昭38教）

申し訳ございません。私用がありまして欠席させていただきます。ご盛会をお祈り致します。

藤岡治男（昭38教）

総会当日、公務が入り欠席させていただきます。いつも勝手ばかり申しております。会の盛況を祈念いたします。

安茂弘（昭39工）

都合が悪く出席出来ません。4月から勤務先が神戸から大阪に変わり、練習量が減りましたが、現在バタフライに挑戦中。ジャパンマスターズで200mバタフライにエントリーしました。

竹政英幸（昭39営）

欠席ばかりで申し訳ありません。昨年6月からゴルフ場勤務となり、芝生の上で泳ぐことが多くなりました。でもマスターズ水泳は続けて行くつもりでおります。

前田和秀（昭40法）

昨年11月満55才を迎え、退職金をもらいました。実際の定年は60才なので、何となくありがたいような変な気持です。昨年は積極的にゴルフをした結果、年間56ラウンドもしてしまいました。ワースト97、ベスト78、平均86.6の成績でした。今年は杉の花粉にひどくやられ、カゼもこじらせ、ゴルフ、水泳もスッキリしません。5月の連休明けには、体調も元に戻る予定です(毎年)。まだまだ若い者に負けてはおられません。ゴルフ、水泳、釣り、仕事とスケジュール満杯です。御出席の皆様によろしく。

真喜志好一（昭41工）

沖縄にアメリカ海兵隊の海上ヘリコプター基地が建設されようとしています。大きさは1500m×500m。作らせません！！4月26日(土)は早朝から周辺海域の生態調査に出かけます。海のサンゴ礁の魚たちとたわむれていると、六甲台のプールを思い出します。

手嶋 忠之 (昭41理)

本年もマスターズ大会で短水路1回と長水路1回参加する計画です。短水路大会は5月11日の愛知(半田スイミングスクール)会場です。本年は肩を少し痛めておりますのでタイムは期待しておりません。いつも欠席で恐縮しております。

中畑 勝明 (昭41営)

4月に関係会社に出向し、現在新しい仕事を習得すべくやっております。水泳も体力低下防止、気力充実のため、月1回程度近くのプールで泳いでおります。

玉置 明 (昭45経)

当方、大変忙しく会行事に出席率悪く申し訳ありません。殊には泳いでいますが、直ぐに息切れしている状況です。もう少し泳ぐ機会を増やします。

井上 与志男 (昭45法)

リフレッシュ休暇制度を利用し、青春の思い出の地、心のふるさとめぐりとして、高知、松山、萩、浜田(小生の生まれ故郷)、そして神戸、明石と9泊10日の一人旅をして来ました。明石では人丸神社横の月照寺を訪れ、古林先生のお墓に約20年振りにお参りしました。先生のお好きだったビールを持参したのは言うまでもありません。水泳を愛し、学生を愛された、優しく、大きな、本当にすばらしい先生だったとなつかしく思いにふけりました。

以西 吉一 (昭45工)

来年からは明石大橋開通とともに徳島が近くなりそうです。今年は失礼します。

得丸 哲士 (昭46農)

週1回のトレーニングをする時間を確保するのがやっとの状況で、泳力の衰えを感じています。皆様のご活躍を祈念いたします。

北川 敏行 (昭51法)

転任・転居いたしました。近くに市営の温水プールもあるようですので、久々に通ってみようとも考えています。皆様のご活躍祈念しております。

追伸) 転任先は、明治生命千葉南支社

〒290 市原市五井 2843 小宮ビル 6F

TEL: 0436-24-3611

後藤 信人 (昭53営)

総会の翌日がマスターズ短水路大会の内、私がエントリーしている江戸川大会の為、今年も神戸に足を運ぶのは止めておきます。但し、肩が上がらなくなり、Butが泳げなくなったので、I.M.は久々にエントリーせず、Br丈です。二女(小6)には2個目で、もうかなわず。目下四女と楽しくベビーコースで特訓しています。

酒 井 正 人 (昭 53 農)

当日はバレーの試合のため参加できません。去年、青年海外協力隊の任務を終え中国から帰ってきました。この四月からは勤務する小学校もかわり、中国帰国児童教室の担当となりました。残留孤児の2世、3世の子供たちは、日本語も中国語も中途半端で、仲間のいじめの対象にもなりかねません。家では、両親が日本語のわからない方が多く親子のコミュニケーションもままなりません。いろいろと問題は山積しますが、やりがいのある仕事です。どうぞみなさんによろしくお伝え下さい。会の成功を祈ります。

木 下 修 一 (昭 53 教)

勤務の都合でプールへ通うことができないので、就職後はもっぱらジョギングで健康・体力の増進に励んでいます。この8月には北海道マラソンを完走するつもりです。

土 井 祐 二 (昭 55 法)

御無沙汰して申し訳ありません。御出席の皆様には宜しくお伝え下さい。現役諸君の御活躍を期待しています。

上 田 剛 弘 (昭 56 営)

本当にご無沙汰しておりました。今年は忘れられない為にも何かと参加したいと思います。懇親会は申し訳ございませんが欠席とさせていただきます。現役のご活躍を期待しております。ガンバレ!!

嶋 田 陽 子 <旧姓 辻> (昭 57 教)

御出席の皆様によろしくお伝え下さい。

金 一 波 (昭 58 経Ⅱ)

全国国公立団体出場(当然)並びに上位入賞を心より願っております。

杉 野 誓 (昭 58 工)

欠席ばかりで申し訳ありません。

久保田 勝 己 (昭 59 経)

御出席の皆様方に宜しくお伝え下さい。

山 野 和 則 (昭 59 農)

先日、先輩のY氏と同期のK君の陰謀により5年ぶりにマスターズの大会に参加に参加しましたが、エントリーされた25m自由形(何で自由形やねん!)は15人中8位というサンザンの成績でした。雪辱に向け、泳いでいきたいと思いますが、どこまでできるでしょうか…。本年度からまた本庁勤務です。

谷 水 利 行 (昭 59 法)

先日佐敷先輩から夜の11時過ぎに電話を頂きました。曰く「中州で飲んでいる」と。「今すぐ出てこい」とは言われなかったものの夜中の突然の電話は10年前と変わっていませんね。

吉 田 不二彦 (昭 60 営)

最近は通商産業省の「マルチメディアコンテンツ制作支援事業」に振り回されています。提出書類が多すぎる！どこがマルチメディアやねん！

浦 野 敏 明 (昭 60 営)

2月16日に娘が誕生しました。ただいま新米パパ奮闘中です。総会は申し訳ありませんが、欠席させていただきます。盛会をお祈りしております。

石 野 順 子<旧姓 越智> (昭 60 教)

現役部員の皆様の今季の御活躍と会員の方々の御健勝、御発展とをお祈り申し上げます。

高 木 小 砂<旧姓 足立> (昭 60 準)

皆さんお元気ですか？暖かくなってきたとはいえ、六甲の水は冷たいんでしょうねえ。今シーズンもみなさんががんばって下さい。私の方は、3才と0才の男の子2人を抱えて悪戦苦闘をしている最中ですので、しばらく出席することはできないかと思えます。ごめんなさい。

黒 川 良 介 (昭 61 経)

ご盛会を祈っております。夏の実業団でまたお会いしましょう。

太 田 久美子 (昭 61 文)

今春から映画関連会社に再就職しました。毎日英語にうなされた日々を送っていますが、何かと楽しくやっています。ユメは1年の4分の1をN.Y or L.Aで過ごすこと。今年は“仕事も結婚も大幸運期！”という占いを信じて、相変わらずミーハーに生きてます。

中 川 善 雄 (昭 62 工)

遂に宮古島まで行きました。結果は10° 25' 31"と上々。次の目標の琵琶湖が見えてきました。

ご出席の皆様宜しくお伝え下さい。

三 好 岳 (昭 62 法)

12月16日に産まれた子供もとりあえずすくすく育ってます。相変わらずの東京ぐらしも8年目、元気にやっています。現役のみなさんもがんばってください。

近 藤 智 子<旧姓 高元> (昭 63 準)

4月より子供を保育園に預け職場に復帰しました。職場は本社へ転勤となり、まともや生活がガラッと変わりました。

新しい職場 〒530 大阪市北区堂島浜 2-1-40

サントリー(株) 近畿・四国・中国営業企画部

TEL : 06-346-0148

甲 野 賢 (昭 63 理)

すっかり御無沙汰しております。相変わらず元気に過ごしています。

近 藤 直 明・えり (昭 63 営・昭 63 工)

夫婦共元気です。妻は一年前に仕事を辞め現在は専業主婦、夫は相変わらず「石」を売っています。「全国公応援大会」は面白い試みだと思います。どういう内容かよくは分かりませんが総会議事録と共にご案内をいただきたく楽しみにしております。

P.S. 会の通信費削減の為 FAX や E-MAIL を活用されてはいかが？

黒 田 茂 (平 1 農)

近所に大阪プールがあるというのに昨年は O-157 のおかげでほとんど泳げませんでした。今年こそはと思っています。とは言え、夏はやっぱり屋外プールがいい。現役部員の皆さん、今年も頑張ってください。

守 沖 敦 (平 1 法)

皆様お元気でお過ごしでしょうか。釜石にきてようやく 1 年たちました。あと 2 年はこちらになりそうです。現役の方々のご活躍を祈念致します。

村 上 美 和 (平 1 教)

すっかり、ごぶさたしています。OB の皆様、現役の諸君、お元気ですか？私は相変わらず元気で、職場が大阪南港の WTC(ワールドトレードセンター)ビルの 22F で、観光客を横目ならぬ下目(何せ高いもので…)に働いています。近くへお越しの際は是非お立ち寄り下さいませ。(三井海上火災保険株式会社 06-615-6210) 昨年は関西インカレを観戦しましたので、今年はさらにもう 1 つの試合を見に行こうと思います。頑張ってください。又、月見の宴も顔を出したいと思います。では暑くなって参りましたので夏バテにご注意を…。

羽 瀬 智 文 (平 2 法)

しばらく名古屋に単身赴任することになりました。お近くに越られた際は、どうぞお立ち寄り下さい。

林 均 (平 2 工)

なかなか神戸の方へ行く事ができなくて残念です。

松 平 百合子<旧姓 枝澤> (平 2 教)

いよいよシーズンの到来ですね。現役の方々におかれましてはいかがお過ごしでしょうか？さて私は 4 月に結婚し、夫の仕事の都合でアメリカへ渡ることになりました。5~10 年滞在する予定です。名簿係の方お忙しいこととは思いますが、住所と姓の変更をよろしく願いいたします。では、皆様どうぞお元気で。今年の夏もいいタイムを出されることを願っております。

笠田 幸介 (平3法)

御無沙汰しています。この1年ほどは、半分程は出張でオランダ、スロバキア、あと半分は東京をほぼ1月毎に繰り返す生活です。体重も少しずつ増え、運動不足が目に見えて現れてきました。

竹内 未央 <旧姓 小島> (平3教)

元気です。広畑での生活もうすぐ2年になるというのに、相変わらず姫路のことに疎いままです。現役の皆様、シーズン中けがなどせぬよう気を付けて下さい。マネージャーの皆様、暑い中大変ですが、暑さに負けずに頑張ってください。

青木 浩介 (平4経)

米国プリンストン大学に在学中。

井上 聡 (平4工)

ご無沙汰しております。皆様お変わりございませんか。私は最近新しい寮へ移りました。といっても前の寮のすぐ近くですが。

安居 武彦 (平4法)

当日は所要の為、欠席させていただきます。

加藤 有道・由里子 (平4教・平4営)

現役部員のご活躍を期待しています。がんばってください。

松下 直子 <旧姓 武田> (平6文)

早いもので、昨年の総会では、私のお腹の中に入っていた息子が10ヶ月を迎えました。仕事に主婦業に、そして子育てにと、バタバタと過ごした1年でしたが、でもガムシャラに過ごした分、息子も少しずつではあれ、確実に成長しています。「凌泳会」も会員の皆様に育てられ、ここまで組織も拡大してきました。私もこの「親」(=会計幹事)の一人として役割を全うする所存ですので、ご意見などありましたら、ご連絡くださいますよう、よろしく願いいたします。

寺井 美穂子 (平7文)

当日は勤務のため出席できず申し訳ありません。今年の4月から、1年生の担任になりました。初めてなので張り切っています。

鶴田 理早 (平7準)

がんばってください。

今村 美衣子 (平8文)

御無沙汰しております。4月より住所が変わりました。連絡遅れて申し訳ありません。現役の皆様は今シーズンも頑張ってください。

坂上 京子 (平8営)

会社を辞め、転職しました。それに伴い、引越しますので残念ですが出席できません。試合は何度か見に行こうと思います。その時には温かく迎えて下さい。

池 永 佳 子 (平8準)

皆さんクラブがんばっていますか。私は毎日のように出張で日本中をかけずり回っています。仕事柄、土曜日でも休みというわけにはいきませんので今回は欠席させていただきます。

太 田 恵 子 (平9準)

出席できず申し訳ありません。よろしくお願い致します。

服 部 陽 宏 (平9経)

先日会社の同期の紹介で学習院大学の水球部で練習に参加させてもらいました。関西選手権に OB チームとして参加する話を聞いていますが、エントリー方法とか分からないので教えて欲しいです。

松 井 寿 (平9国)

大事な原付を岡山まで持ってきました。スピードメーターがこわれているけれど無事に着きました。神戸からなら 4~5 時間で着きますので、皆様遊びに来て下さい。現役の皆さん、楽しみにしていますので今年のシーズンもがんばって下さい。

吉 川 智 子 (平9理)

名古屋勤務になりました。名古屋に来られた時はぜひ連絡下さい。



第4回凌泳全国大会

柳田 泰 義 (特)

今年から犬童先生より部長の大役を引き継ぎました。歴史ある水泳部 OB 全国大会がこの神戸で開かれるとあって、私自身うれしく、胸がわくわくしております。どうぞ今後とも部員一同と共によろしくお願い致します。

草野 嘉 一 (昭7学)

昨年8月末、北軽井沢で散策中転び一月程入院したが後遺症もなく無事退院した。今年1月15日満88才、子供・孫たちが東京湾に屋形船を浮かべ、米寿のお祝いをしてくれた。(1997.6.6.記)

伊藤 英 二 (昭13学)

難聴のため出不精。欠席致します。僅少ですが¥10,000 寄付金をお送りしました。

大西 眞 博 (昭15学)

おかげさまに元気です。8月には六甲のプールにて大会がある由、皆さん張り切っておられることでしょう。ご奮闘祈ります。大学時代の頑張りはその後の勝敗の鍵になると思います。よき記録、よき思い出、よき経験を以って学生時代を過ごして下さい。時間はあっという間に過ぎます。

・すみ空に光おだしく日暮れどき風さわやけき五月の夕べ

吉野 栄 (昭15学)

もう老令、これからの一年一年を大事に過ごしたい。

森 芳 夫 (昭16学)

6月4日で満80才になりました。そろそろ耐用年数がきたようです。これからの一日一日を大切にします。

山口 宗 樹 (昭16学)

いつも凌泳会のためお世話頂き有難うございました。現役の皆様のご活躍と OB 各位ご健康を祈ります。

平井 洋 (昭16学)

昨年2回心不全にて入院、遠出と夜間外出ができなくなりました。句会以外のほとんどの会合は欠席しております。(句会も16から5つに整理しました。)

尾上 信 三 (昭17学)

体力維持に努めて居り、中々山に行けません。プールに行ってみたいと思っております。本年度の御活躍を期待します。

木村 京一郎 (昭17学)

もう1回阪神を巡りたいという希望はあるのですが、東京までの旅行も無理、年

はとりたくないものです。今年の活躍を期待しています。

荻野茂希 (昭18学)

全国大会の当番校とのこと、大変なことと思います。お役目ご苦労様です。「凌泳」、年々内容が充実し、後輩の活躍やマスターズの記事など面白く懐かしく拝見しました。六甲台のプールで一緒に泳いだ方にも大半は故人となられ生存しておられる方々も第一線を退かれたようですが、余生を愉しく何時までも健やかであってほしいと思います。

井上清 (昭19学)

神戸での全国大会とは何よりも懐かしくて涎の出る思いですが、残念ながら都合つかず欠席で相済みません。凌泳誌に促されて先般真水のプール(倉敷温水)に車をとばしました。海水もさることながら、ちょいちょい真水にもと思って居ります。御盛會を祈ります。

君塚英男 (昭19学)

三商大、対大商戦等今でも残ってた事、凌泳で拝見。我々の時代、戦争で遠征は昭和18年から禁じられ三商大は1回だけでした。競泳はチョボチョボ、ポロは圧倒的に強い思い出があります。50年以上も前の相手の顔も覚えがありますが、もう会ってもわからないでしょうね。現役諸君、大いにガンバって下さい。

岡庄一郎 (昭23学)

年相応に元気しております。所用で出席出来ませんが、大会のご盛會をお祈り申し上げます。

小西信次 (昭23学)

皆様によろしくお伝え下さい。

今井政一 (昭24専)

相変らずの無精申し訳ありません。大会の引受大変ですが頑張ってください。

石井義章 (昭27学)

久し振りの全国大会、楽しみにしております。それも現役諸君の活躍振りが見られる事、有意義な企画と思います。全国から多数の仲間が集まってくれることを願っております。

山本幸雄 (昭27学)

6月初めからカナダへ旅行に行っていて、かえってすぐ返信をと思いながら時差疲れか失念してしまい、大幅に遅れて申し訳ありません。ずうっと健康に恵まれ元気で過ごしております。幹事ご苦労様です。

小原祥男 (昭29学)

重要用事とぶつかり欠席します。皆様によろしく。

岡澤幹夫 (昭29工)

毎日泳いでいます。記録を維持する難しさを痛感しています。

榊原修造 (昭30 営)

7月から年金生活に入ります。先輩諸兄、現役諸君に会えるのを楽しみにしています。

溝口 汪 (昭30 営)

全国大会なので出席し皆様にお逢いしたいと思います。盆前は菓子屋は年間で一番忙しい時なので残念ながら欠席します。石井会長他出席の皆様によろしくお伝え下さい。

堂本直正 (昭30 工)

お世話になります。当日皆様にお逢いできること楽しみにしております。

増井幸蔵 (昭30 理)

橋本力君よりお誘いの電話をいただきましたが所用ありまして欠席いたします。

橋本 力 (昭30 工)

地元で行われる全国国公立水上競技大会に男女揃って出場できるよう努力して下さい。

松田司朗 (昭31 法)

今年は今後、東京7月(全日本)と名古屋8月と出場予定しています。6月ハワイパンパシフィック大会は案内のみ出場私は断念しました。

山口仁郎 (昭31 営)

8月10日より濁沢に入っています。

高橋靖周 (昭33 経)

本年3月初め、神戸で開催された全国経済同友会セミナーに出席したのを機会に久しぶりに母校を訪ね、懐かしい六甲のプールを金網の外からしばし眺めました。その翌日姫路を訪問し、42年ぶりにかつての下宿と元神戸大姫路分校(元姫路短大)のプールをたずねました。万感胸に迫るものがありました。まさしく、わが青春時代へのセンチメンタルジャーニーとなりました。第4回凌泳全国大会のご盛会をお祈りいたします。

河村 雍彦 (昭34 法)

皆様によろしく。

永野一彦 (昭35 経)

このたび永年勤めた会社を退任することになりました。今後は関係会社に転籍しますが、いささかは余裕ある生き様になると思います。それも有り、今後は極力凌泳会に出席してご無沙汰の罪ほろぼしに努めたいと思っています。どうか宜しくお願いします。

酒井孝栄 (昭36 経)

全国大会ということ誠に幹事の皆様ご苦勞様です。返信が遅れましたが、岡村先輩より先日電話があり、「出席、宿泊」と返事させて頂きましたが、念のため返

信致します。

井上 隆史 (昭37 営)

梅雨の季節となりました。今年は天候も不順のようで練習も大変だろうと思います。マスターズの方は、短水路の試合も終わり、全国大会に向けてこれから練習を増やしたいと思っておりますが…。

萩原 武 (昭37 工)

総会に引き続き現役諸君には大変お世話になり御礼申し上げます。六甲プールの水温が上がらないうちに梅雨に入ってしまう寒い練習を余儀なくされていることでしょうか頑張って下さい。関西国公立戦でお目に掛りましょう。

米田 啓祐 (昭37 教)

いろいろとありがとうございます。ひさしぶりに参加させてもらえそうで楽しみにしています。

浅間 啓介 (昭37 経)

萩原様よりお誘いの電話をわざわざ頂きましたが、あいにく8月9日(土)はどうしても御殿場市で仕事をせねばならず、欠席致します。皆様によろしくお伝え下さい。

丸山 卓也 (昭38 工)

大変元気で仕事に追われております。皆様のご健勝をお祈りしております。六甲のプールは丁度今ごろ冷たくとても苦しかったのですが、これも楽しい思い出です。

藤岡 治男 (昭38 教)

全国国公立戦神戸大会に合わせての凌泳会全国大会のお誘い有難うございます。現在市教育委員会に勤務する関係で市の行事と重なり、申し訳ないのですが欠席させていただきます。現役諸君のご健闘を祈念いたします。

林 荘八郎 (昭38 経)

ご案内ありがとうございます。遠方のため申し訳ありませんが欠席します。大阪への業務出張でも都合良く入れば当日顔を出します。ご盛會を祈ります。

安茂 弘 (昭39 工)

8月10日は都合が悪く、三商大戦の応援には参加できませんが、8月9日は出席致します。7月のジャパンマスターズに200m バタフライにエントリーしました。現在バタフライ特訓中です。

滝沢 章三 (昭39 工)

幹事の皆様におかれましては色々と大変でしょうがよろしく願いいたします。今年の7月より川崎製鉄から川鉄建材へ移籍いたします。

手嶋 忠之 (昭41 理)

本年は総会に出席する積りです。併せて神戸の復興ぶりを見てみたいと思ってお

ります。全国国公立戦も楽しみにしております。

木 下 雅 浩 (昭 41 営)

昨年、子会社丸紅サービス(株)へ出向きとなり、従来以上に何かと忙しい毎日です。最低週一度のプール通いもいつの間にかご無沙汰し、自分ながらジクジたる思いです。昨今酒量も増え、下腹のフクレを気にするような有様。全国大会で皆様に会うのを楽しみにしています。

阿 部 洋 三 (昭 42 工)

返事が遅くなってしまい申し訳ありません。夏休み前に片付ける必要がある仕事のため参加できませんので悪しからず。なお Japan M は 50bu、100bu に出る予定です。

五 置 明 (昭 45 経)

約 28 年ぶりで神戸(勤務先三菱商事(株)神戸支店)に戻って参りました。大きな変わり様に驚いています。大変忙しい身ですが極力顔を出したいと思っています。

井 上 与志男 (昭 45 法)

6 月 1 日付で関係会社の(株)トーセンに出向きました。総務部長として赴任と同時に前会長の社葬という緊急事態、あれこれと雑用に追われるうちに早くも 2 週間が過ぎ去りました。何事も前向きにいいように考えるのが小生の長所(?)であり、この総務部長の仕事でさらに自らの成長をと、又、はりきっている今日この頃です。皆様にどうぞよろしく。

小 林 育 夫 (昭 46 工)

昭和 46 年卒の大橋進君、芳川雄二君、得丸哲士君の 3 名は、小生と同様に、昼の部の応援にさせていただきます。

藤 井 元 洋 (昭 48 教)

水泳など遊びでしかしたことがなかった私が、暑い夏の日、六甲台まで歩いて登り、水音を聞いて、(ちょっと遊びたいな)と思ったのが運のつきで、そのまま入部してしまい、同学年の者がどんどんやめていく中で、やめる機会を失ってしまい、部員 7 名(水球の最低必要数)となりいよいよやめられなくなり、ただ水泳部をつぶさないために頑張っていたときのことがなつかしく思い出されます。今年は、何の因果か、我が息子が全国国公立戦に出ることになり(高知大から)、長谷川氏より電話の誘いもあり、久しぶりに観戦に行きます。

佐 敷 定 雄 (昭 49 農)

急に仕事が忙しくなり、泳ぐ機会が極端に減ってきました。巻き足をやっても、体が浮きにくくなり、何かおぼれているような感覚になります。現役女子部員の練習についてゆける位の体力泳力を養い、一緒に遊んでいただけるように、又頑張りに出している中年男の今日此頃です。皆様に会えるのを楽しみにしております。

藤 森 一 男 (昭 49 工)

連絡遅くなりました。申し訳ありません。久しぶりに出席します(近辺に住んでいながらいつも欠席していますが)。

平 石 康 (昭 53 教)

役員の方々、全国大会のためにいろいろお世話ご苦労様です。現役諸君、是非、全国国公立戦男女団体出場を!

後 藤 信 人 (昭 53 営)

ボチボチ泳ぎ続けていますが、1回の練習量が1000m前後と落ちてきました。全国大会盛会をお祈り申し上げます。尚、勤務先の名称が変更されました。

「電子機器・半導体本部 半導体部 第一課」

酒 井 正 人 (昭 53 農)

ご盛会をお祈りしております。当日多くの会員に会えるのを楽しみにしています。

土 井 祐 二・紀 子 (昭 55 法・昭 57 教)

ご盛会をお祈り申し上げます。

上 田 剛 弘 (昭 56 営)

当日パーティーには同期の山本隆君と一緒に参加させていただきます。よろしくお祈りします。

芝 嶋 彦 (昭 56 経)

ここしばらく2年間隔での引越が続いておりますがスイミングで体力を維持しながら楽しく過ごしております。先日1500mに挑戦し自己ベストが出ました。

土 井 和 幸 (昭 56 工)

「長らくのごぶさたでした。「カズ」です。」このぐらいで…。

白 子 靖 則 (昭 57 営)

久しぶりに神戸の街も訪ねたいのですが、会いにく別件所用あり欠席させていただきます。

嶋 田 陽 子<旧姓 辻> (昭 57 教)

当日ご出席の皆様によりしくお伝え下さい。

酒 井 康 司・恵 (昭 58 工・昭 57 農)

8/9~11にかけて白馬方面への家族旅行を計画しており、残念ながら出席できません。妻共々非常に多忙な毎日で、最近では六甲台へ全く顔を出さず申し訳なく思っております。近年にない大任が成功に終わりますことおよび大会での現役諸君の皆様のご活躍を期待します。

久保田 勝 己 (昭 59 経)

昨年11月に6年間の米国駐在を終えて帰国致しました。久しぶりに皆と会えるのが楽しみです。学生の皆さん、頑張ってください。

野村 俊彰・美枝 (昭59法・昭60教)

枝澤さん(38回生)と入れかわりに県立芦屋高校でお世話になっています。10年ぶりに水泳と関わる生活を始めました。インハイ選手を出すべく頑張っています。

吉田 不二彦 (昭60営)

通産省のマルチメディア振興事業に2年連続で関わっており、てんやわんやです。

Email adress: yoshida@digitalstadio.or.jp

浦野 敏明 (昭60営)

神戸での総会はとても良い企画ですね。喜んで参加させていただきます。長いこと六甲台のプールもご無沙汰しており震災後の復興も見れるとはなんとも楽しみです。幹事の方々のご尽力には感謝しております。

太田 久美子 (昭61文)

インカレでしか行ったことのなかった神宮プールで、先日体を焼いてきました。すっかり“リゾート”してるプールで、大学時代のことを思い出していました。

大島 磨智子<旧姓 林> (昭62教)

7月に住所が変わります。今はまだ港区に住んでいます。

郡 幸雄 (昭63工)

貧乏暇なしで当日出席出来ません。全国国公立は年間で力が入る試合でした。選手の皆様は悔いのないレースをして下さい。フレー!!フレー!!

近藤 直明 (昭63営)

今日試みに神大のホームページにアクセスしたところ、一昨日の関ポロの試合結果が掲載されていて驚きました。ご活躍の様子頼もしい限りです。妻はあいにく参加できませんが一人で参加させていただきます。

中塚 泰弘 (昭63農)

当日は仕事のため欠席させていただきます。翌日の三商大戦は応援に行けると思います。

加地 恵 (昭63法)

7月から事務所を京都に移転します。ご無沙汰ばかりしておりましたが久しぶりに皆様にお会いできるのを楽しみにしています。

奥村 直樹 (平1経)

全国大会の盛会をお祈り申し上げます。最近、海外：日本と半々の生活です。大会当日は日本におらず、大変残念ながら欠席させていただきます。

羽瀬 智文 (平2法)

新支店の開設の為、予定が未だ確定できません。極力参加できるよう頑張ります。

小南 裕明 (平4医)

住所が変わりました。

山 田 基 洋 (平6経)

東京で試験があり、残念ながら欠席させていただきます。ご出席の諸先輩方によりしくお伝え下さい。月見の宴には万全を期して出席したいと思っています。全国公での現役諸君の活躍と、全国大会の御盛会をお祈りしています。

斉 藤 雅 子 (平7教)

仕事の為、大会に参加できず申し訳ありません。神戸大震災にもめげず、現役の皆さんが生き生きと頑張っている様子が現役部員紹介から伝わってきて、とてもうれしく思います。応援しています。

寺 井 美穂子 (平7文)

相変わらず高校生に“寺井ちゃん”と呼ばれたり、ジャージを着ている時高校生に間違えられたりという毎日ですが、3年目を迎え、初めて担任をすることになりました(1年3組)。そのクラスの中に磯山君(H8卒)そっくりのしゃべりをする子がいるので、毎日が愉快でなりません。この感動を直接お伝えできないのが残念です。

河 原 知 成 (平8教)

7月12、13日の関西国公立戦は応援に行くつもりですので、是非すばらしい試合を見せて下さい。楽しみにしています。

服 部 陽 宏 (平9経)

練習等忙しい中、書類送付の作業ご苦労様でした。充実したシーズンになるよう頑張ってください。インカレ出場を祈っております。



月見の宴



柳田泰義（特）

初めて「月見の宴」に参加させていただきます。雑用等、何かしなくてはならないのでしょうか？どうぞ指示して下さい。

岸 楢夫（特）

毎回ご連絡を戴き、深謝しています。過日の全国大会では楽しい一夕を過ごさせて戴きました。今回の月見の宴は、先約の会合があり欠席いたします。ご盛会を祈ります。最近、顕著な老化を自覚するようになりましたが、元気そうに勤めています。

草野嘉一（昭7学）

老齢にて健康害し入院中。

小池三郎（昭11学）

高齢者となりました。一応元気にはしておりますが出席いたしますには体調が不十分です。御盛会を祈ります。

平井洋（昭16学）

一年を生きる目処とす今年米
昨年心筋梗塞にて入院し、1年1年が勝負です。

尾上信三（昭17学）

御無沙汰ばかりで申し訳ありません。皆様の御健勝と御健斗をお祈りします。

荻野茂希（昭18学）

「凌泳」毎回愉しく拝読しております。このところ御無沙汰がちですが機会がありましたらポロのゴールの迫力のある写真を撮りたいと思っています。外出できる間はつとめて外に出てカメラに専念していますので結構忙しい毎日です。

富中 暁（昭18学）

例年通り7月下旬から信州に参り9月初め帰宅した処、TV新旧2台とも不通。訝っていたら、留守中、落雷が屋上の我がTVアンテナ直撃、その時は生きた心地しなかったと4階の方の話。我が家はその上で最上階故、誰も居なくて真にhappyでした。昨年9月7日で77才、喜寿を祝って頂いて居ります。

井上 清（昭19学）

最近のことはよく忘れるのに、昔のことをよく思い出し、六甲台プールで元気いっぱい泳いだ頃の勇姿を鮮明に思い浮かべて、活力を得る心地で居ります。御案内有難うございました。皆様に宜敷く。

湯山正三 (昭19学)

いつもご丁寧な資料をいただき有難うございます。年ですので、いろいろな行事に出席が出来なくなりました。六甲台の古い水泳の仲間も、次々と亡くなって淋しい限りです。月見の宴の盛会を祈ります。

三宅林 (昭21学)

現役諸君の奮斗ぶりを拝見して嬉しく思いました。所要のため欠席しますが、盛会を祈ります。

石井喬 (昭21学)

水泳日本復活の兆に大いに意を強くしております。私も肺癌手術後12年を経過し元気に過ごしております。神戸大水泳部の御健斗を切に祈ります。

今井政一 (昭24専)

長雨と台風で孫達も帰って来て夏をボヤいていましたが、残暑になって暑い毎日が続き、結構孫達と海にも遊び夏の気分満喫出来ました。色々大きな大会をこなされ大変でしたね。結果の程又報告をお待ちしています。皆様に宜敷く。

北野誠良 (昭25学)

古希を迎える頃となりましたが御蔭様で元気に過ごしています。皆様の御健勝を祈ります。

西岡良宏 (昭27学)

校区体育祭と秋祭りが10月にあり、その準備打合せ会があるので出席できません。皆様によろしく。

石井義章 (昭27学)

過日全国国公立戦では男女共団体出場を果たし、御活躍の様子を目の当たりにし、大変嬉しく思いました。お陰でその夜の凌泳全国大会も大いに盛り上り、楽しい一時を過ごすことが出来ました。三商大戦、大阪市大戦の圧勝お見事でした。益々の精進を祈ります。月見の宴、所要の為遅れますが5時過ぎには着けると思います。悪しからず…。

山本幸雄 (昭27学)

幸い健康には恵まれ、年に1~2回の海外旅行やボケ防止の中国語の学習に日を過ごしております。先日の全国大会では久しぶりに旧友と歓談でき、楽しい一時を過ごせ愉快でした。私にとっては初めての全国大会参加でしたが、会員の多さに驚かされました。幹事、世話役の皆さんのご苦勞に感謝します。20日の月見の宴は所要のため欠席ですが、ご盛会を祈念します。

岡澤幹夫（昭29工）

レインボーカップマスターズ水泳大会に向けて、練習を続けています。

田淵五郎（昭30営）

全国国公立の第1回大会で、団体3位（個人では榊原君と田淵君が各2種目優勝）だった我々世代として、感懐ひとしおでした。今大会に参加のため頑張った選手全員と、大会の運営を担った皆さん、ご苦勞様でした。凌泳会全国大会の方も愉快でした。実行委員の皆様、本当にありがとうございました。小生は例年どおりマスターズ・市民大会・千葉県大会のスケジュールをこなしてホッとしている所です。水球のインカレでの活躍を祈ります。

榊原修造（昭30営）

6月末で完全にリタイア、現在はブラブラしております。先日は四十数年ぶりに全国公立を見せて貰いました。我々の時代とは比較にならない程の記録でびっくりしました。これからも頑張って下さい。

佐藤一夫（昭30法）

全国大会は大盛会で何よりでした。関西を離れて長く、卒業以来の再会も多く見られ、楽しい2日間でした。富岡、萩原さんを始めご尽力された幹事の皆様の行き届いたご配慮に深く感謝します。

堂本直正（昭30工）

毎月第3土曜には雑用がありまして、勝手ながら欠席させていただきます。当日の好天と盛会を祈ります。

富岡道雄（昭31営）

- ・凌泳全国大会には110名もの多数の皆様の参加、ありがとうございました。
- ・全国大会準備委員会の皆様のご努力に感謝します。
- ・現役諸君の国公立戦での健闘に敬意を表します。

石本茂樹（昭33経）

久しぶりに諸先輩にお会いし、現役陣の活躍振りを拝見出来たこと等、全国大会の開催に御尽力頂いた各位に御礼申し上げます。水泳部の益々の発展を祈ります。

高橋靖周（昭33経）

3月上旬、神戸で開かれた全国経済同友会セミナー出席のため、神戸に行ったのを機会に久しぶりに六甲のプールとキャンパスを訪ねました。そしてセミナー終了後思い切っかつての神戸大姫路分校を訪ねましたが、昔のプールが残っていたのには、びっくりすると共に万感胸に迫るものがありました。この旅は、思わぬ素晴らしいセンチメンタルジャーニーになりました。九州にいと、出席が思うにまかせず、今回も欠席させていただきます。ご盛会を心からお祈り申し上げます。

北 村 敏 (昭 34 経)

昨年 12 月末日でもって川崎重工業を退職しました。現在の勤務先は川重の 100% 子会社で、海外のモーターサイクル生産会社の技術支援と日本国内を含む関係会社への人員派遣を行っています。先般の全国大会では久方振りになつかしい先輩、後輩の方々にお会いできて幸せでした。

栄 川 泰 介 (昭 34 経)

久しぶりに諸先輩と会い楽しい一時でした。

宇 賀 史 郎 (昭 35 経)

前略、先日は色々とお世話になり有難うございました。9 月 20 日は出張中にて残念ながら出席できません。現役諸兄姉今シーズンよいシーズンだったと思いますが、今後とも頑張ってください。ご出席の先輩の皆様によろしく。草々

標 本 正 雄 (昭 37 営)

お蔭様で元気に還暦を迎えました。時には出張先のプールで泳ぐこともあります。御盛会でありますよう折念いたしております。

萩 原 武 (昭 37 工)

水泳部員諸君の今シーズンの御活躍に心から敬意を表します。全国凌泳大会や、三商大戦でも大変お世話になり感謝しています。シーズンオフでの O.B. 訪問集金についてもどうかよろしくお願いします。後輩への置きみやげとして、プールの更新の目処を是非つけて下さい。また、部の運営や凌泳会事務についてマニュアルを整備し、今年の立派な事務処理要領を是非後々まで引き継いで下さい。

山 田 貴 彦 (昭 37 経)

凌泳会全国大会では懐かしい先輩・後輩の皆様にお会いでき、大変うれしく思いました。又、現役諸君のレベルの高さと元気な姿を拝見し大変頼もしく思いました。ますますのご活躍をお祈りいたします。

米 田 啓 祐 (昭 37 教)

過日の凌泳会全国大会はありがとうございました。長い歴史の中で、私などの知らない後輩の人たちもとても多いのですが、その中に神戸大学水泳部の一筋の精神があるように思えました。

丸 山 卓 也 (昭 38 工)

皆様お元気ですか。年を忘れて多忙を楽しんでおります。時折プールに出かけても混雑してまともに泳げないのが残念です。皆様の御健勝をお祈りしております。

安 茂 弘 (昭 39 工)

月見の宴は、都合が悪く出席出来ません。先日の全国大会、懐かしい人にお会い出来、大変楽しい一日を過ごさせていただきました。

竹 政 英 幸 (昭 39 営)

凌泳会全国大会に出席して、わずかな時間ではありましたが卒業以来の顔にも接することが出来て楽しい夕べでした。前後の現役の試合を応援できず失礼しました。

丸 山 也 (昭 40 工)

全国大会の各幹事様方々には本当にお疲れ様でした、と申し上げます。ありがとうございました。石原紘三君(S.40 卒)と32年振りに会えたことが印象でした。

手 嶋 忠 之 (昭 41 理)

8月9日の全国大会では、昼は神戸大学の活躍の姿を目の当たりにし、夜は、卒業以来の先輩、後輩に会うことが出来て、つくづく水泳をやっている良かったと思っただ次第です。

木 下 雅 浩 (昭 41 営)

昨年4月より子会社の丸紅サービス(株)に出向となりビル管理の仕事をしています。先般の全国大会、凌泳OB会、三商大戦に出席させて頂き、現役諸君の活躍には目を見張りました。またそれ以上に30年ぶりでお会いし親しく歓談の機会を持たれた先輩、後輩との一夜は感激の一言です。

宮 部 高 博 (昭 42 文)

田淵氏から全国大会の様子は伺いました。私は出席できなかったのですが……。同期の由佐君が東京へ単身赴任となり卒業生4名のうち3名が東京となりました。これからもお互いの良き遊び友達として連絡し合いたいと思っています。ご出席の皆様によろしくお伝え下さい。

久 保 祐 四 郎 (昭 42 経)

この夏引越しました。新しい大阪プールの道向いです。近くの弁天町のYMCAで周2回を目標に、チョロチョロ泳いでいます。

玉 置 明 (昭 45 経)

近くにいながら所用の為欠席になり申訳ありません。

井 上 与 志 男 (昭 45 法)

現在の会社に出向して早3ヶ月が過ぎ、職場の雰囲気にもやっと慣れ、総務・人事担当の部長として多忙な毎日を送っています。コミュニケーションを大事にするあまり、アフター5の会合(?)が多く、夜毎のビールに今や2重アゴの3段腹と我が家の娘達におちよくられています。何とかダイエットをと、この夏1回だけプールに足を運びましたが、50m泳いではハーハーブーブーで何とか1kmほど泳いで心地良く疲れ、我が家にたどりついてつめたーいビールを飲んだあのウマサ！(これではやっぱりあかん)

得丸哲士 (昭46農)

8/9~10、全国国公立戦、三商大戦ならびに凌泳会全国大会ご苦労様でした。今後の活躍を祈念いたします。

小林育夫 (昭46工)

・全国大会は出席予定が急きょ欠席せざるを得なくなりました。盛況裏に終えられたことと思います。

・今後とも皆様の活躍をお祈り致します。

後藤信人 (昭53営)

マスターズ短水路・長水路以外にも、市民大会やら県民大会やら、駆り出されていますが、予選(朝)と決勝(夕方)の間、4~5時間を近くの海にて、釣りなんぞ楽しんでしまい、決勝はガタガタ。現役諸君は、今季大きな目標を持ってチャレンジでき、又、それなりの結果も出せたそうですね。オフシーズンも、新幹部(3回生)の下、邁進して下さい。

木下修一 (昭53教)

この夏は久しぶりにプールで泳ぎましたが、50m泳いだら息切れがしてしまいました。現役の皆さんの活躍をいつも応援しています。

大林良和 (昭53医)

大学から南に下り、2号線につきあたる50m手前の徳井町3丁目で内科、小児科を開業しております。体調が悪い時は御来院下さい。

土井祐二 (昭55法)

御活躍頼もしく思っております。来年度も頑張ってください。

上田剛弘 (昭56営)

我が子修平はただいま6ヶ月です。まだまだ外へ出ることもままならぬ毎日が続いておりますので、今回も残念ながら欠席させていただきます。歩けるようになりましたら、ぜひ六甲台のプールへ連れて行ってみたいと思っています。ご盛会をお祈り申し上げます。

山本 隆 (昭56経Ⅱ)

交通局に異動して2年目になりました。地下鉄海岸線(新長田から和田岬など沿岸部)を通して三宮までの地下鉄新線を建設中は、震災後の財政難の中、神戸市でほとんど唯一のビッグプロジェクトになりました。

金 一 波 (昭58経Ⅱ)

本年はよくがんばりました。来年は男女共一部校目指してがんばれ。現在の水泳界にオフシーズンはありません。秋、冬、春と泳ぎまくって下さい。できるだけお手伝いします。

酒井康司 (昭58工)

当日は社内旅行のため出席できません。皆様のさらなるご活躍を期待しています。

長谷川泰造 (昭58工)

今年もほとんど泳がないで終わりそうですが、そろそろ体力の衰えを感じてきたので近くのスポーツクラブの会員になって定期的に泳ごうかなと思っています。

武田温代<旧姓 国本> (昭58教)

国体のエントリー票をチェックしていたら、神大の選手の名前を見つけました。女子のリレーのみのエントリーだったけど大変嬉しかったです。国体当日、なみはやで仕事をしながら応援しますので、ベストを尽くして下さい。

野村敏彰 (昭59法)

皆様お疲れ様でした。宴当日は勤務の為、欠席致します。

長崎真人 (昭59営)

昨年10月から大阪に戻っています。できるだけ諸行事は参加したいと思っていますが、月見の宴当日は所用につき欠席させていただきます。

山野和則 (昭59農)

凌泳全国大会で記録係を拝命しました。写りが悪く、出席いただいた皆様に大変申し訳なく思っております。焼き増し640枚はさすがに振り分けが大変でしたが、大会の無事成功を思えばうれしいものです。

谷水利行 (昭59法)

三商大戦で水球の試合を観戦しました。強いチーム作りができていると感心しました。控え選手の成長を期待します。

浦野敏明 (昭60営)

凌泳会全国大会では久しぶりの面々と会うことができとても有意義でした。東京から行ったかがありました。またこのような企画があると良いですね。ところで水球のルール改正はすごい頻度ですね。また、凌泳会のホームページを誰か立ち上げてくれませんか。試合の速報などのせてほしいなあ。

土井健治 (昭60経)

透明の天然プールの中で、熱帯魚と泳いでいます。世界に誇れる慶良間諸島でのダイビング。最高ですよ。9月20日当日、客先の結婚式と重なり参加できません。

野村美枝<旧姓 坂東> (昭60教)

全国大会、お疲れ様でした。観戦するつもりでしたが、高校で連日の2部練のため、体が動きませんでした。宴当日は私用の為欠席させていただきます。盛会をお祈り致します。

楠 戸 祐 子<旧姓 平野> (昭 60 準)

上の子は3年生、下の子は幼稚園年中になりました。2人とも女の子なので今が一番かわいい盛りです。なかなか上達しないプールに子供2人を連れてせつせと通う今日この頃です。皆様の御活躍を遠くからいつもお祈りしております。

高 木 小 砂<旧姓 足立> (昭 60 準)

皆さん今シーズンもおつかれさまでした。全国大会が神戸であるということで、久しぶりにプールへ足を運びました。子連れで行ったので何か変な感じでした。なつかしい先輩方に多く会えてとてもうれしかったです。飲み会にも行きたかったなあ…。さて、最近の楽しみはみすみと電子メールをやりとりすることです。みなさんもいかがでしょうか。

アドレス : ytct@white.plala.or.jp

黒 川 良 介 (昭 61 経)

六甲台プールには御無沙汰しまして申し訳ありません。8月に引越しました。未だに片付けでバタバタしています。

太 田 久 美 子 (昭 61 文)

全国大会ではなつかしい面々にお会いでき、本当に楽しかったです。初めて行った六甲アイランドもホテルもすごくキレイで感激しました。(でも仮設住宅がまだたくさん並んでいたのにはあらためてショックを感じてしまいました。)東京にトンボ帰りしなくてはいけなかったのも、あまりゆっくりできなかったのが残念です。また皆さんに会える日を楽しみにしています。現役の方たちもごころうさまでした。

中 川 善 雄 (昭 62 工)

現役の皆さん、お疲れ様でした。残念ながら所用のため参加できませんので、この場を借りて試合毎にスケジュールを電話してくれた現役の皆さんにお礼を申し上げます。ありがとうございました。また来年もよろしくお願いします。

三 好 岳 (昭 62 法)

いまだに実業団で泳いでますが、まさに泳いでいるだけになってます。子供が(9ヶ月)だんだん手がかるようになって休みの日もけっこう大変ですが、親子3人で楽しくやっています。現役の皆さん、今シーズンもお疲れ様でした。

安 井 啓 史 (昭 62 経Ⅱ)

全国大会にて久しぶりに先輩方や同期と会えて楽しかったです。またの機会を心待ちにしています。

和 泉 千 里<旧姓 三住> (昭 62 農)

全国大会ではたくさんの方にお目にかかることができ、久美子さんからは、久しぶりののろけ話もきけて楽しく過ごせました。最近の楽しみは、ちさちゃんと電子メールをやりとりすることです。皆さんもいかがでしょうか。

アドレス：izumik@mxs.meshnet.or.jp

P.S. 浦野さん凌泳はちゃんと読んで下さいね。

近藤直明 (昭63営)

8月24日、第一子「臨太郎」誕生。直明は海外出張のため、えりは産後休養のため、月見の宴は欠席させていただきます。

坂田亨 (昭63農)

いつも案内ありがとうございます。元気にはしています。現役の皆さん頑張って下さい。

黒田茂 (平1農)

元気にしています。全国大会でマスターズ登録をすすめられましたが、いまだに決心がつかないでいます。

守沖敏 (平1法)

あと2~3年は釜石勤務になりそうです。北国の為水泳からは遠ざかっています。(代わりにラグビーをやっていますが。)水泳部の皆様のご活躍を祈念致します。

村上美和 (平1教)

OB、OG、現役の皆さん、9月というのにまだまだ暑い毎日ですが、いかがお過ごしでしょうか。私はこの夏も会社の水泳部の試合のため老体にムチ打って練習をしたせいか、100Baをベストの1秒おちで泳ぐことができました。マスターズにも初めて登録したので、頑張って今度はBestが出る様にしたいです。30才になってようやくFUN SWIMMINGしている村上でした。みんなでマスターズに出場しよう！

笠田幸介 (平3法)

御無沙汰しています。神戸の全国へも行けず本当に永らく水泳部、凌泳会の行事に顔を出せず申し訳ありません。今年の夏も休みには時間をつくって山で過ごし、水からは遠ざかっています。当日は盛会をお祈りします。

當麻尚正 (平3農)

なかなか神戸は遠いもので足が向かなくて申し訳ございません。富山で3回目の秋を迎えましたが、まだ大阪には戻れない様です。大阪に戻りましたら寄らせて戴きます。

一越健治 (平4経)

御無沙汰しております。最近やっと仕事づけの生活から解放され、日々の生活を楽しむ余裕が出てきました。遊びの誘いをお待ちしております(スノーボード、ダイビング大歓迎です)。なお、当日は残念ながら先約があり、欠席させていただきます。

富村 英三 (平5営)

4回生の皆さんお疲れ様でした。経験した数々の努力、体力をこれから人生に役立てて下さい。3回生以下の皆さん、神戸大学の看板を背負い力いっぱい後悔のないよう頑張ってください。私も年2回の実業団の水泳の試合に出て泳いでいますが、社会人でのタイムの維持に大変です。

魚住 香子 (平5準)

いつもお世話になりありがとうございます。当日は盛会となりますよう祈っております。

松下 直子<旧姓 武田> (平6文)

全国大会では、息子が大騒ぎして会場を駆け回り、大変ご迷惑をおかけいたしました。最後には将来の水泳部員(?)として舞台にまで上がらせていただいてしまい、これはもう、何としてでも水泳部に入部させなければなりませんね(笑)。当日受付をしていた私の代わりに息子のお守りをして下さった萩原幹事長、川原田先輩、本当にありがとうございました。とても楽しいひとときを過ごし、帰宅してから朝まで息子ともども熟睡だったことは言うまでもありません(笑)。

斉藤 雅子 (平7教)

この前に、久々に六甲台プールを訪れ、部室が相当古くなってきているのに驚きました。私たちの時にもミツバチが巣をつくったりして大変でしたが、早く新しい部室ができれば、と願います。

寺井 美穂子 (平7文)

今年はなぜか仕事が忙しく、結局一度も試合を見に行くことができませんでした。自分が4回生だった時の1回生の最後の年なので、ぜひ応援に行きたかったのですが…。皆様4年間お疲れ様でした。

今村 美衣子 (平8文)

いつもお世話になっております。現役の皆さん今シーズンもお疲れ様でした。11月中旬まで仙台で研修中です。残念ながら欠席させていただきます。

河原 知成 (平8経)

この夏のすばらしい成績には脱帽です。来年も今年以上の活躍を期待しています。

坂上 京子 (平8営)

子供嫌いの私が進研ゼミつくってます。なのに仕事でこの夏は子供たちと1週間キャンプに行きすっかり子供好きになってしまいました。そこで元気な子供たちのパワーに負け、運動不足を痛感しエグザスに入会しました。秋からがんばって泳ごうと思います。来年の月見では泳ぐぞー。

池 永 佳 子 (平8準)

水泳部の皆さん今年の夏もお疲れ様でした。皆さんの活躍ぶりを見て、本当にうれしかったです。後輩のがんばっている姿を見るのが私の楽しみです。来年もがんばって下さいね。

中 塚 恵 子<旧姓 太田> (平8準)

9/23 に結婚予定ですので新姓名、新住所を書かせてもらいました。こちらに来ることがあれば、ぜひお立ち寄りください。二次会ですが、9/23 16~18時にライブハウスセントス(中央区下山手通り 3-10-18 明治生命ビルB 1 078-392-2181)で行います。時間の都合がつく方はぜひ来て下さい。

鶴 田 理 早 (平8準)

4回生の皆さん、おつかれ様でした。また、みんなで会いたいです。

服 部 陽 宏 (平9経)

月見の宴 etc への招待告知ありがとうございます。皆さんのご活躍を陰ながら応援しています。ポロ面の皆さん、インカレで是非勝って下さい。競泳面の皆さんも頑張ってください。

松 井 寿 (平9国)

いつも連絡ありがとうございます。自分が作るのではないおでんが早く食べてみたいです。現役の皆さん今夏のシーズンおつかれ様でした。来シーズンに向けてパワーをためておいて下さい。

吉 川 智 子 (平9理)

全く応援に行けなくてごめんなさい。陰ながら応援しています。頑張ってくださいね。



1997 年度活動報告

マスターズ水泳大会も年々レベルが上昇すると共に、開催回数も増え、凌泳マスターズの諸氏も各会場で活躍しました。参加した大会は12会場で延べ46名が参加し、次のとおりの成績を収めました。

以上

1997年凌泳マスターズ成績

97.02.11 '97ピープルカップマスターズ (大阪府立門真スポーツセンター)

安茂 弘 55+ 50m平 39-13 1位 NR 100m平 1-27-03 1位 NR

97.02.11 第4回サクラマスターズスイミング選手権 (横浜サクラスイミングスクール)

井上 隆史 55+ 50m背 41-20 2位 100m背 1-33-60 1位 NR

前田 和秀 55+ 25m自 16-18 8位 25m背 20-17 2位

97.02.15/16 FIAマスターズスイミング選手権'97 (千葉県国際総合水泳場)

田淵 五郎 60+ 100m背 1-29-72 2位 200m背 3-20-14 2位

井上 隆史 55+ 100m背 1-31-96 4位

安茂 弘 55+ 50m平 39-15 3位 100m平 1-29-76 2位

200m平 3-19-16 2位 50m蝶 38-77 6位

岩切 博 45+ 50m蝶 34-45 8位 100m蝶 1-23-43 2位

200m蝶 3-09-67 1位 200m平 3-15-72 6位

佐敷 定雄 45+ 50m蝶 30-22 1位

97.04.13 日本マスターズ短水路大会 (兵庫/神戸会場・NASポートピア)

石井 義章 65+ 25m平 23-74 3位

岡澤 幹夫 65+ 25m蝶 16-01 1位 25m背 20-18 1位

安茂 弘 55+ 50m平 39-66 1位 100m平 1-28-10 1位

酒井 正人 40+ 50m平 36-81 1位 100m個 1-13-79 2位

藤田 弥門 35+ 50m平 38-61 1位 100m平 1-28-91 1位

長崎 真人 35+ 25m平 17-22 1位

山野 和則 35+ 25m自 14-09 8位

吳竹 正人 35+ 50m蝶 34-51 2位

97.04.29 日本マスターズ短水路大会 (千葉/野田会場・柏洋スイマーズ)

田淵 五郎 60+ 100m背 1-27-46 3位

岩切 博 45+ 100m平 1-28-73 3位 200m個 3-09-39 3位

佐敷 定雄 45+ 200m自 2-25-04 1位 50m蝶 30-51 2位

97.04.29 日本マスターズ短水路大会 (大阪/大阪会場・大阪水泳学校長吉校)

三宅 林 75+ 25m平 21-12 1位 100m平 1-53-48 1位

松田 司朗 60+ 100m個 1-45-19 10位

安茂 弘 55+ 25m平 17-55 1位 25m蝶 16-67 6位

- 97.05.11 日本マスターズ短水路大会 (京都/京都会場・両洋高校プール)
 岡澤 幹夫 65+ 25m自 14-76 1位 100m自 1-16-01 2位
- 97.05.18 日本マスターズ短水路大会 (東京/江戸川会場・江戸川区スポーツセンター)
 田淵 五郎 60+ 50m背 38-56 1位
- 97.05.25 日本マスターズ短水路大会 (埼玉/新座会場・ピープルスポーツクラブ新座)
 武政 英幸 55+ 100m個 1-21-00 1位 25m背 18-34 1位
 岩切 博 45+ 100m蝶 1-23-14 6位 25m蝶 16-02 3位

1997年凌泳マスターズ成績

- 97.05.25 日本マスターズ短水路大会 (兵庫/宝塚会場・チボリバークラブ)
 三宅 林 75+ 50m平 49-61 1位 200m平 4-11-56 1位
 岡澤 幹夫 65+ 50m自 32-28 2位 50m蝶 36-65 1位
 安茂 弘 55+ 200m平 3-18-11 1位 100m蝶 1-25-77 2位
 呉竹 正人 35+ 25m自 13-97 6位 100m自 1-05-86 3位
- 97.07.18~21 ジャパンマスターズ '97 (東京辰巳国際水泳場)
 三宅 林 75+ 50m平 48-55 4位 200m平 4-19-56 3位
 岡澤 幹夫 65+ 100m自 1-17-05 5位 50m蝶 37-51 2位
 田淵 五郎 60+ 50m背 39-62 3位
 松田 司朗 60+ 100m背 1-48-55 10位
 井上 隆史 55+ 200m背 3-39-57 13位
 安茂 弘 55+ 50m平 39-87 12位 100m平 1-30-23 5位
 200m平 3-19-40 5位 200m蝶 3-23-67 3位
 阿部 洋三 50+ 50m蝶 35-30 14位 100m蝶 1-20-15 2位
 岩切 博 45+ 200m平 3-15-47 14位 50m蝶 35-30 24位
 100m蝶 1-28-17 14位 200m蝶 3-12-94 4位
 佐敷 定雄 45+ 50m蝶 29-93 2位 100m蝶 1-10-06 1位
 200m自 2-30-27 3位
 後藤 信人 40+ 50m平 37-93 14位 100m平 1-23-55 7位
 200m平 3-04-89 4位 100m自 1-12-41 29位
 浦野 敏明 35+ 200m蝶 3-00-39 4位
- 97.09.26~28 '97レインボーカップ マスターズスイミング (名古屋市総合体育館)
 岡澤 幹夫 65+ 50m自 32-59 3位 50m蝶 37-59 5位
 松田 司朗 60+ 200m自 3-28-98 9位
 安茂 弘 55+ 50m平 39-40 5位 200m平 3-18-65 2位
 200m蝶 3-31-05 1位
 手嶋 忠之 50+ 50m自 33-03 16位 100m自 1-16-11 14位
 50m蝶 35-78 10位 200m個 3-21-19 6位
 佐敷 定雄 45+ 50m自 29-32 5位 50m蝶 30-02 3位
 100m自 1-06-32 3位

12年暮らした東京から神戸に戻り、石井さんから凌泳マスターズ関西の幹事をお引き受けすることになりました。お祝儀ということで弥門さんはむろんのこと、昨秋中国から帰られたばかりの酒井正人さんもいやがられるのを無理に出場していただきました。しかしながら酒井さんは軽い泳ぎで格の違いを見せつけられました。

今回1回しか泳がれていなかった弥門さんは、なんと2種目優勝で鼻が3倍ぐらい高くなったことはむろんです。今回、ついでとばかり同期の山野さん、長崎さんを勝手にエントリーさせて頂きました。25mならおこらんだろうと。お二人には喜んで来て頂き、エントリー料も頂きほっとしました。長崎さんはスタートから長い手足でリードし貫禄のレースで優勝、山野さんは激戦の自由形で優勝ならず残念でした。石井さん、岡沢さん、安茂さんとも優勝ばかりで、特に凌泳関西はさながら平泳ぎ王国の様相を呈しています。

まだマスターズに参加されていない皆さま、学生時代のプライドやビール腹の問題もおありかと思いますが、一度気軽に来られれば新しい世界が広がると思います。元オリンピックメダリストもいれば、なつかしい学生時代のライバルがへろへろで泳いでいたりして（自分のことでした）旧交を温めることもあります。



世界マスターズに連続出場して

昭和32年卒 松田 司 朗

私は早いスイマーではありません。(知っとる) 只出場しただけの話です。第1回オーストラリア、ブリスベン大会では我凌泳会より元会長 小山氏と田淵五郎先輩と3人でした。

この大会で小山大先輩が50m平泳で80才の部で世界新記録を達成されました。51秒でそれ迄の記録を2秒短縮されたと記憶しております。オーストラリアは全てアバウトで大会初日 私共男性年寄りスイマーは200mのフリーが夜中の2時頃までかかり大会運営のまずさ、そのおおらかさにビックリして、その次の日ゆっくり行きますと、私の出場する50mフリーは只今終了したとの係員の言葉に呆然としてしまいました。

第2回ブラジル、リオ大会 こも大会運営はいい加減ですが南米だと感激しました、私の知人は1500mに出て1600m泳いだと言っておりました。サービスがいいと言いますか「アスタ、マニャーナ」明日はどうにかなるさ、の精神でブラジルのおおらかさを満喫しました。

亦次ぎは日本大会と云う事でジュパンナイトのパーティが催され、我々日本人は出来るだけ参加して欲しいとの事でパーティには定刻に行った所、食べ物、飲み物全くナン、主催者日本協会が関係者は無料ですからいらっしやい、との事でいい加減な会場関係者が一族郎党引きつれて開場前から居て飲みつくし食いつくした後でした。

亦、後程、参加者には記録書を送るとの事でしたが未だに着いておりません。日本協会にも届いていないので、各参加者は自己申告してほしいとの通知が来ましたが、半年もすると忘れてしまって送っておりません。

第3回日本東京大会 参加者5000人位で出場者の殆どが日本人でした、前回はブラジル大会でしたのでブラジルからおばさん2人が来られていて場内アナウンスでポルトガル語を話す人はいないかと、探していました。それで凌泳会の先輩 三宅 林さんが堪能なポルトガル語でエスコートされ事なきを得た事もありました。

第4回ニュージーランド、ハミルトン市 参加者が少なく私は3種目に出場してメダルに手が届いたのですが、スポンサーが集まらず費用が無いと云う事で紙片のみを買ってまいりました。ニュージーランドは人口も330万人位で、スポンサーになる企業もなく資金が集まらなかった様です。その頃からニュージーランド政府は徹底的なリストラ、官僚機構の民営化をやっており刑務所、学校、消防署、日本が手をこまねいている郵政事業も簡単に民営化してその以降経済は活性化された様です、日本も見習うべき事と思います。

第5回カナダ、モントリー大会で特筆すべきはアメリカの100才の男性が200mバック、200mフリー(同じ泳法ですが) 出場され無論世界新記録を作られた事でした。

特にモントリオールの地下鉄は非常に発達しており大阪一名古屋位迄カバーしてその料金安し50円

位で全て均一料金でした。

亦上り下りのエスカレーターは沢山設置されており甚だ便利でした。

第6回イギリス、ロンドン北へ300kmのシーフィールド大会でした。私共は3日程付き合って主に北のスコットランドを旅し、丁度欧州プロサッカー大会がイギリス全土で開催されており、我々のバスのドライバーに昨日イングランドはスウェーデンに負けたが、どう思うか、と聞きますと「ブラボー」と即座に返ってきました、それ位スコットランド人の反ブリテン感情は激しいのです。皆様もスコットランドを旅される時は決してブリテンを否めない事をお勧めします。石造りの古色騒然としたホテルに泊まった時は築後何年経つかと聞いたら約1300年だと言われてびっくりしました、それくらいイギリスでは古い物が使われています、勿論、地震、台風の無い国ですからでしょう。ロンドンで第2次大戦以後建てられた住宅は新築と言うのだそうです。今年はモロッコ、カサブランカ大会ですが、私、数年前に10日間程旅したのです、一番食事が合いませんでしたので思案しております。

駄文を読みとばして下さい。



~~~~~ 現役部員寄稿 ~~~~~

今シーズンに向けての決意

主将として

主将 井畑陽平

今年度主将を務めさせて頂くことになりました。不肖ながら精一杯頑張りたいと思いますので、OB諸兄の皆様どうか一年間宜しく願致します。

さて、一年間主将を務めさせて頂くに当たりまして今年目標と、OB諸兄の方々、そして現役部員諸君へのお願いを申し上げます。

今年目標は、部員一人一人が自分のレベルをしっかり認識し、そして自分に見合った目的に向かって頑張る、要するに、自分のやりたいと思うことに向かって打ち込む、そういう事ができるクラブにしていきたいと思っています。その結果として昨年度の輝かしい実績を越えていくことができれば幸いです。

上に掲げた目標を達成していく為に部員諸君にお願いしたいことがある。まず限られた練習時間の間は、苦しいかもしれないが、弱音を吐こうとする自分に打ち勝って頑張りたい。そうすることが自分の立てた目的を達成する唯一の方法だと思う。ただ、やはり苦しいだけではやる気が失せる。いつも前向きに物事を考えて、苦しい練習の中にも楽しみを見つけて欲しい。それはどんなに些細なことでもいい。例えば昨日の自分よりも少し成長した今日の自分を見つけて喜ぶ、そういうのもいいだろう。とにかく日々の練習をただ苦しいものとしてではなく、何かしらその中に秘められたすばらしさのようなものを感じ取ってもらいたい。また、頭を使った、自分なりに計画的な練習をして欲しい。体を鍛えるには頭も必要である。ただ漠然と練習メニューに従って練習するなどはっきり言って時間のムダである。許された時間に限りがあるなら効率のよい練習をしなければならぬと考えている。

もう一つ、みんなにお願いしたいことがある。それはお互いに意見や、不満のあるときは本音で話して欲しいということである。そうしないと本当のチームワークなど生まれない。部員諸君は仲間同士なのだから、お互い本当に思っていることが話し合えないのは悲しい。本音のことを話し合える、そういうクラブにもしていきたい。

最後になりましたが、OB諸兄の皆様、本年度も昨年度と同様に、部員一同一丸となって精一杯頑張りたい。ですから、試合の応援や練習の指導など機会がございましたら是非神大水泳部に足をお運びください。どうか本年度も重ねて宜しく願いたします。

主務になるに当たって

主 務 田 中 亨

今年度、主務を努めさせて頂くことになりました。未熟者であるが故に、OB・OGの諸先輩方には御迷惑をかけることも多々あるとは思いますが、円滑なクラブ運営のために全力を尽くすつもりですので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、水泳部主務として、今年為すべきことは何かということと考えますと、部員一人一人に「水泳部の運営は自分たちで行っていかねばならない」という意識をまず、しっかりと持たせることであると思います。なぜなら、やらねばならない仕事があっても、部員がその仕事に対して強い責任意識を持っていなかったり、疑問を抱えながら行ったりするようであれば、結果がよい加減なものになってしまう可能性が高いからです。そうなることを少しでも防ぐために、仕事を行う際には各人が「その仕事を今、どうしてやらねばならないのか」、「自分がやらねばならないのか」ということをしっかりと把握したうえで、とりかかっていくことが大切です。また、そうした意識によって生み出されるものこそが、練習環境の充実につながり、試合での結果へと結びついていく重要な要素になると思います。

主務という大役を引き受けるに当たっての不安はありますが、今年一年、OB・OGの諸先輩方にとっても、現役部員にとっても、そして自分自身にとっても納得がいくように頑張りたいと思います。

抱 負

競泳主任 西 田 憲 史

主任を任されることになれ、今までけっこうわがまま言って自分勝手なことをやってきたけど、これからはチームをまとめ、引っ張っていく者として、それではいけないと自分に言い聞かせながらこの文を書いている今日この頃です。

昨シーズンは男子が三部で優勝し、やっと二部に復帰することができたし、女子は一部で戦い、残念ながら二部に降格したが、関国ではしっかり二部を確保して、男女とも全国公団体出場という目標も達成でき、ある程度結果を残せたと言える。しかしそれで満足してはいけない。

水泳を遊びや趣味でやっているならそれでいいと思うが、水泳に限らずどんなスポーツでも言えることだが、競技としてやっているからには常に上を目指してやっていく向上心がなければならない。だから二部に上がってよかったと思うだけではなく、二部に上がって次はそこでどのように戦っていくかということを考えてほしい。でもその時に周りが強いからといって決して弱気になってはいけない。やる前から半分諦めたような気持ちでいたら、絶対にいい結果は残せないからだ。どんな時でも気持ちで負ける事なく、それまでに自分がやってきたことを信じて全力を出し切ることだ

けを考えてほしい。あと女子は人数も少なく一人一人にかかる負担が大きいと思うが、みんなで力を合わせれば、それも乗り越けると私は信じている。

私が入る前のことなのであまりよく知らないが、水泳部は一時期“どん底”状態にあったと聞く。でも私の前の競泳主任、福岡さん、山田さんを中心にいろいろな苦労の中、練習に対する姿勢、練習の雰囲気、環境など様々な面でクラブの立て直しがされてきた。今は土台が出来上がった状態であり、次はその上に我々がどのようなクラブを築き上げていくかである。以前のように“どん底”に戻るか、もっと素晴らしいチームになるかは我々次第だ。だからみんなで頑張る、もっともったいチームを作っていこう！

私がんなに言いたいことは以上です。

最後になりましたが、OBの皆様には今年も応援のほどよろしくお願い致します。

新たな目標に向かって

水球主任 岡本康宏

昨年、我々は目標であった「インカレ出場」を見事に果たし、そこにおいて1勝をあげ、ベスト16に入ることができた。一昨年の目標であった「1部復帰」とともに、よい感じで目標が果たせてきている。

もちろんこれらの目標は簡単に果たせてきているわけではない。山あり谷ありの苦難の連続だった。いずれも土壇場での逆転で得たものである。楽に行けるまでの実力を付ければ良かったではないかと言われればそれまでであるが、なかなかそれも難しいのである。私はこの2年の接戦をものにするのが出来たのはなぜか考えてみた。するとやはり、私の考えの行きつく先は「練習」であった。苦しい練習にみなが耐えたからこそ、この結果がある。私はそう確信した。夜になっても明かりを点けて練習した。われわれ自身、自分はマゾではないか、と思ったほどだった。

さて、今年度の目標であるが、1部復帰、インカレベスト16、とくれば次は「インカレベスト8」しかない。幸いなことに今年のチーム構成は昨年とほぼ同じであり、お互いの長所・短所も分かり合っている。悩みの一つであった層の薄さも、前主将の加入や、新2回生のレベルアップに伴ない、解消されつつある。そして、新1回生の入部もあり、我々水泳部はますます強くなっていくように思える。

ともあれ、インカレベスト8を目指すには関西リーグで勝たなければならない。その為にも6月の関西選手権で自分たちの欠点を改めて見つけ出し、7月のリーグ戦で良い成績を残し、勝ちぐせをつけておく。そして、万全の態勢で、8～9月のインカレを賭けたリーグ戦に望みたいと思っている。その為にもこれまで以上に練習し、個人のレベルを更にアップさせる（特にゲーリー、我々のチームはかなり君にかかっているよ。）ことが大切である。その結果「新たな目標」は、我々の

手にかなり近づいてくるはずである。

最後に私個人の思いを述べさせてもらう。私が思うにはっきり言って今年は勝負の年である。戦力的にも申し分なく、確実に上位を狙える年である。確実性をつけ、まさかの敗戦というものをなくすようにしたい。そのためにも4回生の方々の力が必要である。井村さん、成田さん、濱出さん、奥野さん、土井さん、そしてミッチー、勉強との両立は難しいかもしれませんが、来てもらいます。良い結果が得られた暁には共に喜びましょう。あとOBの先輩方、暇な時にはプールに来て一緒に水球しましょう。黄色いボールに触りたくてしょうがなくなっている人もいますから。ということで、みんな今年も頑張ってください！

女子主将としての重圧

女子主将 多田羅 美 帆

女子主将は今年が勝負の年、正念場だと思います。女子主将となることが決まり、これを書いている今、正直なところ私の中は不安で一杯です。

関西2部。今年は予想以上に厳しい戦いを強いられそうです。駒は足りるのか、実力は十分なのか。そして、女子を一つにまとめて相応の力、出来ればそれ以上の力を発揮させることが私に出来るか。全国公は…。それから復活した女子水球チーム。認められるにも、実際に活動していくにも、覚悟している以上の試練…。自分で選んだ道ながら時々逃げ出したくもなります。忘れていた受験期のそれも崖淵の気分だった浪人時代の焦りと不安を彷彿とさせられます。

が、あの頃と同様に私には支えてくれる仲間がいます。相変わらずの楽観主義も顔を出します。この不安をマイナスの方向へ持っていくのではなく緊張感としてプラスに働かせようとも思います。松陰のますますの活躍も期待できますし、頼れるマネージャー陣もいます。前を見ようと思います。

今、受験期を懐かしく、いい経験をしたと思えるように、今度は今の自分を微笑ましく振り返る、そんな時に迎えられたいです。

今の私の心理であり、私を支えてくれる歌で、締めくりたいと思います。

「強くなんかないけど、自分が輝ける場所にいたいから逃げることは出来ない。がんばってみる、あなたと私のために」(DREAM：岡本真夜)

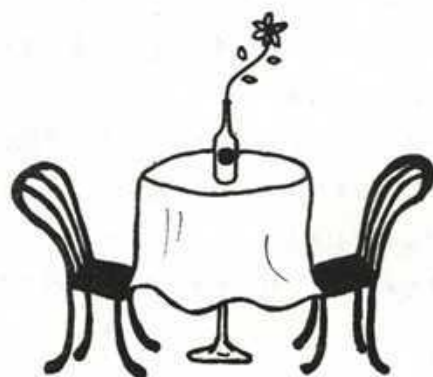
今年も水泳部の華たちが大きくあざやかに咲きますように。咲かせられますように。

女子水球部紹介

女子水球主任 三 留 麻希子

かねてから話がありつつもなかなか実現に至らなかった女子水球ですが、本年度よりようやく本格的に活動を開始することとなりました。人数もまだようやくチームが組めるといった程度ですし、レベルの方は競泳や男子水球に比べれば赤ん坊同然です。水球初心者ばかりの私たちですが、これから時間をかけて人数・内容、共に充実させていきたいと思っています。

女子水球は男子水球に比べてまだまだ母体が小さく、公式戦も数えるほどしかありません。また高校やクラブチームが多く、大学チームは全国でもわずかです。その上関西は関東に比べて水球になじみが少ないようです。私たちの存在が関西女子水球の活性化に皆様のご協力とご指導、よろしくお願いいたします。



『思っている、表現しなければ、ないのと一緒』、ということばを、私は、最近どこかで聞いた。実際、私も、その傾向は少なからずある、と思う。

多くの諸先輩方は、大学時代に厳しい努力で勝ち取った輝かしい栄光を、自分の宝物や誇りとして今を生きている。それと同様に、今シーズン、水球部門が納得できる結果を残すことは、その間水球部門が積み上げた努力を、それぞれの部員にとって、肯定的で好意的な人生の宝物にするにちがいない。

だから、同回の連中が幹部としてチームを引っ張った昨シーズンが終わっても、今シーズン以降、より実りのある成果を、後輩諸君にも味わってもらいたいので、筆を取った。現在の2、3回主の後輩諸君、これから先に入部するであろう多くの後輩諸君は、煙たがらないで聞いていただけたら、幸いである。諸先輩方も、あくまで私の善意で書いたものなので、暖かい目で読んで頂けたら有り難く思います。

昨シーズンは、井村主任の抜群のリーダーシップのお陰で、水球部門史上初のインカレ勝利をあげることができた。しかし、これから先の水球部門のことを考えると、彼のように部を愛し、そのために必死に頑張ろうとする逸材を求めるのは、楽観することを許さない。私は、ある程度、部を愛し、水球主任を助けられる人材を作り出す構造を、水球部門内に、戦略的に構築していく必要性を、昨シーズンを通して小才の身ながら切実に感じた。

また、インカレの項（この項では、直感的な提言より、構造的な提言を主に触れる）でも述べたように、ここ数年の関西水球界は、競争の激化の一途をたどっている。我が大学ばかりでなく、他大学の水球部門も、「勝つ」という目的に向かって、チームの各成員を、何とか動機づけようと懸命になっている。大学に所属するほとんどのポロマンは、好きこのんで、貴重な大学生活4年間を、無駄な努力で終えたい、などとは思っていない。

私が学んでいる経営学でも、目的があつて、その目的に対してやる気がある人が集まった場合に、はじめて、それを「組織」(C. I. バーナード, 1938)という。どうやら、目的に向けてチームをまとめることが、強いチーム作りには不可欠である、といえそうだ。

私は、大学に入学してから5ヶ月間、水球部と同じ体育会である、アメフト部に所属していた。そのアメフト部では、隠れた自尊心をくすぐるような目的で選手を引きつけるのと同時に、より分権的な組織形態を採っていた。大雑把にいうと、その組織形態とは、主将を筆頭に、次に副将をおき、そしてその下にポジション毎の主任をおく形態である。

それとは対照的に、現在の水球部門は、水球主任をおき、その下は全く区切られていない。私は、入部して以来ずっと、水球部門がポジションごとの長をおかないのはなぜなんだろう、と疑問に感じていた。また逆に、アメフト部が、なぜポジションごとの長をおくのかを考えるいい機会にもなった。

今振りかえって考えてみると、体育会アメフト部が、この分権的な形態を採る理由は、大体3つあることがわかってくる。それは、アメフトのもつ性質に対応するものであった。

まず、第一に、それぞれのポジションが、より自己充足的になれるからである。

例えば、攻撃の方針の策定と執行をオフェンス主任に握らせた場合、攻撃が失敗したら、その責任の多くはオフェンス主任（以下 Offence Manager, 略してOM）にある、といったような、現在の水球部門と比べて、より大幅に分権的な組織になるからであろう。

そして第二に、それぞれのポジションの管理がよりきめ細かに行えるからである。

例えば、これを水球にあてはめると、キーパーは、「飛びつき」といった、特殊な技術に長けているということが、高く飛ぶには不可欠であるので、それを重点的に練習した方が、チームにとって、より望ましいであろう。そういった場合、キーパーは他のフィールドと区別して、練習をした方が良さそうだ。あらかじめ、キーパー主任を設置し、ポジションごとに管理するメリットは、少なからずありそうだ。

最後に、アメフト部がこの分権的な組織形態をとる第三の理由は、個々の部門がそれぞれ独自に、利益の最大化行動をとることで、組織全体の利益も最大化する組織であるからである。

またそれとは別に、現在の水球部門の組織形態は、集権的な色彩が濃い。

この組織形態は、競泳のように単一の競技を専門的に営む場合には、その効果を発揮する組織形態であるといえよう。なぜなら、競泳競技は、どれだけ泳いだかといった規模のレベルと、どのように泳ぐかといったノウハウのレベルで、多くの勝敗が決するからである。

水球は、『スポーツの王様』といわれるほど、多種多様なレベルの技術を各個人に要求するスポーツである。長距離を泳ぐスタミナ、激しく体をぶつけ合うインサイドワーク、的確な状況判断、ボールを投げるセンス等々、他に必要な技術もあげれば切りがない。

つまり、私は、競泳部門と水球部門が同じ組織形態であることは不自然だ、と強く訴えたい。それは、水球のように多種多様な技術を幅広く習得する必要がある競技には、競泳部門のような専門化の集まりを重視するのが適する、といった集権的な組織形態は、適していないと考えられるからである。

しかし、水球は、アメフトのように多くのポジションによる分類軸があるわけではない。したがって、ポジションごとにそのまま分類することはできない。しかも、先に述べたように、水球は、一人の人間が多種多様な能力を身につけることが要求されているスポーツでもある。そこで、以下のように組織を、分類した方がよさそうだ。

それはつまり、水球の35秒間の攻撃権ルール軸に注目する組織の分類である。水球は、35秒間の攻撃権が設定されていて、その攻撃権を使い果たすまで、攻撃と防御が明確に区別されている。我が水球部門は、OMとディフェンス主任（以下 Difense Manager 略してDM）を設置することにより、自己充足性、きめ細かい管理、個々の利益最大化と組織全体の利益最大化の一致、等の機能を事前に高く備えた組織形態へと移行していくであろう。

とりわけ、キーパーは、特殊な能力を必要とするのでこれはポジションごとに分類すべきであろうから、OM、DMとは別にキーパー主任（以下KM）も設置すべきであろう。

そうすることによって、マネジャー（manager、監督者、運営者、管理者、何とかうまくやる人）の機能ごとに、要求される条件が立ち上がってくる。

まず、自己充足性は、それぞれのマネジャーに、自由な攻撃や防御の方針の策定と執行の権限を与えるが、それと同時に、結果に対する責任を問われる。それぞれのマネジャーには、自分の部

署の結果に対して、高い責任感が求められることはいうまでもない。

次に、きめ細かい管理は、それぞれのマネジャーが、体系的な技術の効果的で長期的な伝承をする場合に、威力を発揮すると思われる。その場合、それぞれのマネジャーに対して、体系的な技術を高いレベルで習得する必要性が問われる。

そして最後に、個々の利益最大化と組織全体の利益最大化の一致は、自己充足性と同様に、結果に対しての責任をマネジャーに問われる。それぞれのマネジャーには、チームの浮沈への、高い使命感が求められるだろう。それぞれのマネジャーは、自分がチームを背負って立っているんだ、ぐらゐの姿勢であるべきであろう。

しかしながら、この分権的な組織形態も、幾つかの問題点を本質的に抱えている。

例えば、オフェンスからディフェンスへ移行するとき、またその逆であるときの、いわゆるカウンターへの対処はどうか、といった問題である。これは、水球部門の最高責任者である水球主任がピアノを弾くように、右手と左手のバランス、つまり攻撃と防御のバランスを調整するべきであろう。結局、最終段階は、水球主任のトップ・マネジメントによるところが大きいのである。

また、この実用ビジョンをあげるとするならば、以下の3つようになるだろう。

第一に、現在、チームのオフェンスの中心は、林君であろう。彼は、『フローター』（このポジションは、攻撃している間、唯一、敵のゴールに背を向けている）という攻撃の司令塔のポジションで活躍している。昨シーズンの前期リーグにおいて、関西ベストセブンに選ばれた岡本君と同じ点数を敵ゴールに投げ込んでいる。チームへ貢献しようという意欲も、ひしひしと感じられる。技術、責任感、共に問題なくOM適格者といえる。

実際問題、林君は、水球主任になってもおかしくない人間である。（二人も適任者がいるのは、嬉しい悲鳴ではあるが、インカレの項に書いたが、部門内の誰よりも水球バカである、ホージー・岡本君が水球主任となった）

しかし立場上、発言するには、林君の配慮志向の人柄か、最高責任者である水球主任に気がつかってしまうだろう。そこで林君に、より前進的に遠慮なくチームのオフェンスの中心として活躍すると共に、チームのオフェンスの全般を任せるために、OMの役を与え、おもいきり活躍してもらいべきだろう。

次にDMは、水球センス抜群で、チームのエースでもある、塚本君に任すべきであろう。すでに彼は、関西ベストセブン春・秋連続受賞と、技術の高水準さは、社会的にも認められている。とりわけ、彼のディフェンスの技術は、関東においてもトップクラスであろう。

同時に、彼は、『神大の顔』であるがゆえに他大学から常にマークされている。そのプレッシャーの上に、DMの重い使命感をのせるのは、少々心苦しいが、彼の技術という貴重な資源を、よりシンボリックに、ほかの選手に遺伝させるためには、仕方がない。彼には、今まで以上に頑張ってもらわなければならないだろう。

実用ビジョンの最後に、KMである。KMは、西村君が適格者であろう。

彼は、大学入学まで体育会系のクラブに所属したことのない、水球など「異国の文化」ととらえていた、いわゆる水球においてズブの素人であった。その点を考えると技術レベルでは、師匠である平山道夫君が適任者であるが、何分工学部化学科で猛勉強を義務づけられているので、西村君の

成長を私の経験から鑑みて、やはり西村君を推す。

実際、西村君は『カルシウム不足で、よく歯が欠けます』と冗談はいうものの、身長 180センチを超える長身で、両手を広げれば必ずとゴールは覆われるという、恵まれた肉体を持っている。しかも、西日本選手権・秋の関ボロ 3 位、インカレ出場と限られたものだけが味わえる希少価値の高いキャリアを、1 回生の時点で経験している。

ズブの素人がどのような選手になり得るのか。是非、諸先輩方もキーパー・西村に注目して水球観戦をなさったら、よりおもしろく試合を観れること請け合いですよ。

恥ずかしながら、昨シーズン中、かくいう私は、諸先輩方に断りもなく、DMと自称し、まわりからも、そう煽ってもらっていた。

最初のうちは、『フローターバック』（このポジションは、防御している間、フィールダーの中では唯一、フィールダー全員を見回せる）という相手の攻撃の中心人物を押さえ、味方に的確なディフェンスの情報を伝えるポジションであるから、と安直に考えていた。がしかし、月日を重ねるにつれ、自分で勝手に、「俺がチームを支え、とりわけディフェンスは俺がまとめるんだ！」などと偉そうに考えるようになっていた。高校時代、千葉県で得点王で国体選抜に選ばれたときは、「自分が得点を取って勝つんだ」、といった主人公的な発想だったのが、今ではすごく懐かしい。

ひょっとしたら、立場によって人は変わるのではなからうか。

この提言の目的は、勇将・金監督が飲む度に叫んでらっしゃる『常勝・神大』という果てしない理念を実現するための、一つの些細な手段の提案にすぎない。

そして、その提言の中身として、私は、水球という競技もっている幅広い技術の必要性に対応するための、水球部門におけるOM、DM、KM設置について述べてきた。

しかも、我が神戸大学水球部門は、関西水球界という激流の中で、適応することを常に要求されている。かといって、我々は、孤立無援の存在なのではない。水球部門に関わるすべての人の叡智を集め、互いに助け、励まし合うこともできよう。

我が水球部門を、生かすのもそれぞれの部員次第、殺すのもそれぞれの部員次第であろう。私は、やるからには、生きたい。生きるための私なりの努力が、この提言なのだ。

我が愛する神戸大学水泳部よ、栄光に向かって突っ走れ。

※提案する組織形態図





卒部の辞



(平10 工) 中尾 順一

これまでお世話になった先輩方、また一緒に頑張ってきた同回生、後輩の皆さん、有難うございました。入部当時は、同回生が少なく、ほかの部員と比べ、決して速いとは言えない泳力だったため、練習が大変でした。しかし、先輩後輩に恵まれたおかげで、この4年間はとてもよい思い出となりました。とくに私がキーパーをした水球の話になりますが、二部から一部、さらに4回生の春季リーグでは関学大を破り3位になり、みな丸となって勝利を得た瞬間は強く心に残っています。勝つことは気持ちいいですね。神戸大学水泳部のますますの活躍を期待しています。

(平10 農) 梅本 哲矢

卒部の辞を書くにあたり、これまで御支援、御指導いただきました諸先輩方に感謝申し上げます。私の水泳部員としての四年間は、周りのみんなに迷惑をかけっぱなしでした。泳ぎは遅い、水球のボールさばきもイマイチ、さらに輪をかけるように、主務としての責務のつたなさ。

つくづく振りかえるとあやまってもあやまりきれないくらいのヘマを犯しているのに自ら呆れるばかりでした。

しかし、そんな私にも真剣に接して下さった先輩方や、何かと支え励ましてくれた同期の仲間、後輩たち。自分にとって、水泳部のみんなはかけがえのない財産となりました。今回卒部するわけですが、今後も微力ながら、水泳部の活動の助けになればと思っています。短いですが、最後に、みんな、ありがとう。

(平10 経) 安部 泰史

卒部の辞を迎えて思うことは、ありきたりですが、この四年間は長いようでとても短かったということ。この短かった四年間を振り返ると、様々なことがありましたが、僕にとって一番大きな出来事はやはり、学連という仕事に関わったことでしょう。

2回生の時から入った学連ですが、はっきりいってしんどかったです。シーズンになると休みの日には自分が出ない大会にも役員として行かなければならないし、自分のレースがある時は更にしんどい。また大会当日だけでなく、大会に向けての準備も授業を休んでまで大阪プールに通ったりしてとてもつらい仕事でした。それに学連という仕事はいわば裏方の仕事であり、やはりレースで活躍してチームに貢献することこそが水泳部の一員として意義のあることだと思い、いつも大会では何となくむなしく、自己満足するしかありませんでした。

しかし四回生になって、学連の会計という重要な職につき、全国国公立という大きな大会を何と

か成功させることが出来ました。失敗も多く、立派に仕事をやりこなしたとはとても言えませんが、その仕事を終えた今、とても充実感があります。また大会でスターターという役を持ったことも、とても難しい仕事でしたが今となっては貴重な経験です。

水泳の方ももっと練習していればもう少しタイムは上がったのではという悔いが少しありますが、怠け者の僕がここまでやれたことは自分ではすごいことだと思います。

最後に、自分の面倒を見て下さった先輩方、自分を支えて下さった後輩の皆さん、四年間どうもありがとうございました。水泳部のますますの活躍を期待し、応援しています。

(平10 経) 田中 智之

時のたつのは早いもので、もう卒部の辞を書くに至りました。

追いコンが明日にせまり、3年間の短さを感じずにはおれません。

2回生の時に某文化部との兼部で入部して以来、ハードな練習では肺がつぶれと思い、酒の席では肝臓がおかしくなると思うほど飲み、そして先輩・同輩・後輩の方々と話をする時には腹を抱えるほど笑ったことも、まったく昨日のことのようです。

これは水泳部の雰囲気盛り上げ、部活を楽しいものにしてくれた皆さんのおかげであり、充実した日々を送ることができたからであると思っています。4回生でベストを出し選手生活を終われたのもこうした水泳部だからこそと思います。

三年間、本当にお世話になりました。

後輩の方々が、意義のある日々を過ごされることを願っています。

“明日は飲むぞ!! みんな、ヨロシク!”

(平10 工) 福岡 達信

四回生一人で後輩たちに混じって泳ぐのもひと段落し、研究に追われる毎日を送っていますが、水泳選手生活もこれでもう終わるのだなと思いながらこの卒部の辞を書いています。

今まで長い間水泳生活を送ってきましたが、この四年間はいろんな事があって、中身の濃い、長い四年だったと思います。どうしようもないくらい弱かったチームが関西で二位になれるほど強くなったし、雰囲気だってそれにつれてよくなってきたと思っています。そういった大きな変化の中でずっとやってこれたのは本当にいい経験になりました。クラブを動かしていくことの難しさやしんどさ、楽しさは幹部にならないとわからなかっただろうと思います。そう思うと、入部当時の幹部や先輩方には迷惑をかけ続けたかなと多少の反省もしています。個人的には全然いいところのなかった四年間でしたが、幹部になってからの二年は大変だったけれども充実していたし、後輩たちとも楽しくやれました。後輩たちに混じって、後輩と同じように遊んでばかりだったのであまり先輩らしくなかったかもしれませんが、ただ厳しいばかりの先輩にならずにすんだと自分では満

足しています。

この先、これまでのように一つのことに打ち込んで一喜一憂するような生活を送ることがないかと思うと、解放感と同時にいくらかの寂しさを感じます。あれもしておけばよかった、これもしておけばよかったと少し後悔しないでもないですが、途中で投げ出してしまうことなく四年間クラブを続けてこれたのは、なにより後輩たちのおかげだと思っています。君らにとっていい先輩であったかどうか自分ではよくわかりませんが、私にとってはいい後輩に恵まれたと思っています。これから人数が多くて大変なこともあるかもしれませんが、自分たちの良さを出せるようにみんなで頑張ってください。長くなりましたが四年間いろんな人にお世話になりました。おかげでこの四年で多少なりとも精神的に成長したのではないかと思います。ありがとうございました。

(平10 工) 田所 照代

夏のシーズンが終わって半年ほど経っていますが、最近はずっかり学生の本分に戻っています。毎日学校に行って卒論に追われる日々を送っているなんて、なんだか卒業を実感しています。

私の場合、学連として水泳部に関わるの方が多かったのであまりまじめな部員ではなかったと思いますが、それでも先輩方には大変お世話になりましたし、それなりにすごく楽しかったです。いろいろな経験もできました。体育会という集団で活動することの中で、時に理不尽に思うこともありましたがいい勉強になりました。これから社会に出ていくにあたっては、この学生時代に水泳部で経験したこと、感じたことがきっと役に立つのだと思います。

こんな事を言いつつも、私は私なりにマイペースで、比較的好き勝手にやってきたので楽しかったことの方が多いくらいです。結果オーライとでも言いましょうか。過程が大切ではないかと言われてしまうかもしれませんが、別に過程をないがしろにしているわけではなく、私の素直な気持ちなのです。入学したころは授業や実習に忙殺され気味で、クラブなんてできないと考えていましたが、今では入っていて良かったと思えます。後輩の皆さんも、残りの現役生活を大いに楽しんでください。私はこれからはいい女を目指して自分を磨きたいと思います。#？

約3年半の間、いろいろとお世話になりました諸先輩方、後輩の皆さん、同期に感謝したいと思います。ありがとうございました。



現役部員紹介



井村 大智（経・水球・済々高） 彼は水球主任である。彼は熊本県出身である。彼はみんながウェットスーツを着ている時期に平気でザブーンと“ナマ”で飛び込み、まるでアザラシのように豪快に泳ぐ。だから彼はよく風邪をひく。

彼は大酒を飲むと... ???（ご注意下さい。）でも彼はマジメな(?)九州男児である。(でも単位が足りないらしい。)

沖代 直也（国際・自・兵庫高） 彼の身の回りはいつも事件が絶えない。まず一つに腹踏み事件がある。前々から彼は酔うと人の腹を踏み、すでに犠牲者も出ていると聞いていたが、実際の宴会となると彼はいきなり「おい！腹踏んだるか？」と叫び、こちらが答えるまもなく踏んできたのである。その時は何とか持ちこたえたが、これからも要注意すべきである。

次には、彼はよくいきなり「えー！〇〇が〇〇やってー！！」と根も葉もないことを叫び出す。しかし、これについては自分が目立てるので沖代氏には感謝している。

また彼は誰もが思い付かない行動をして、人を笑わせる。最近では通学定期に名前と年齢を偽り、「沖田そうじ19歳」というふうにしているということを知った。これにはおたまたましてしまった今度自分も挑戦しようと思っている。沖代氏には今後もこのようなユーモアさをずっと持ち続けていただきたいものである。

奥野 満（理・水球・明石高専） 奥野さんはとてもやさしい。僕が生活に困っていると洗濯機を持ってきてくれたのだ。しかもカッコいいと来てる。僕もゆくゆくは奥野さんのようなスーパーミツルになりたいものだ。

玉田 浩介（工・自・加古川西高） 水泳部の中でただ一人の同じ学科の先輩として、玉田さんには大変お世話になった。過去問題はもちろんのこと、専門科目の教授の特徴を教えて下さった。クラブではFrのメンバーの要として今年度大活躍された。とくに全国公出場は快挙である。そんな玉田さんは超真面目な人である。例を上げると、これまで数えるほどしかキセルをしたことがない、というのがある。遠征時の帰り、ただ一人玉田さんはキッチリと切符を買っておられる。このような人には今まで出会ったことがない。ああ、玉田よ永遠なれ。

土井 祥宏（工・水球・智辯和歌山） 彼は何かとチームに貢献している。つい最近もゴールのネットを16時間かけてつくった。そのとき新たなアイテムも持ってきた。かなり機械につよいらしい。しかし車の運転はかなり怖い。僕は心の中でこうつぶやいた。「誰か彼を止めてくれ。」と。

中村 浩爾（農・平・帝塚山泉ヶ丘高） みんなは中さんと呼んでいる。あまり自分から話しかけたりすることはなく、ダンディーな雰囲気先輩である。一度ゆっくりとお酒を御一緒させて頂きたい先輩である。後輩から見ると謎の多い人であるが、今年もBr頑張ってくださいね。

成田 康修（宮夜間生・水球・八千代高） 彼は千葉県出身である。だから彼は関東弁を話す。彼はすでに妻子持ちである。でも、ウワサでは夜の繁華街をウロついているらしい。（奥さんかわいそう...）彼はPolo面のムードメーカーである。彼は練習中よく大声を出す。思ったことは何でも（禁語でも）大声で叫ぶ。とにかく声を出す。そうすると気分がよくなるらしい。彼も大酒を飲むと... ???（ご注意下さい。）

濱出憲一郎（発達・自・水球・長田高） 神大水球部の主将さんである。主将というよりは主将さんというのがピッタリのハマデさんは、いつもニコニコしている。というかヘラヘラしている。ちゃんとしてそうでかなりいいかげんだと思う。またことあるごとにY田さんにいじめられている。主将さんなのに。なんかかわいそうな時がある。

今年も短距離自由形のエースとして、活躍されることを願っています。

平山 道夫（工・水球・茨木高） 彼は工学部（応用化学科）所属である。だから毎日忙しいようである。

彼の愛車にはみんな困っている。なぜなら彼のバイクは公害バイクでとても騒々しい。でもその愛車には1つだけ利点がある。その利点とは、排気音を聞くだけで、彼が来たことがわかることである。彼は平凡な大阪人である。だから夜の繁華街をウロついているらしい。声をかけられたらご注意を！

山田 篤（工・自・天王寺高） 昨年、競泳主任を務め、我が神戸大学水泳部を目標であった全国公へと導いた彼であるが、その実体はどんなものであろうか？

まず彼はギャンブル好きである。学校を休んではギャンブルに励み、ギャンブル廃止論を唱えるI畑氏と、昼食をとりながら3時間程、『ギャンブルの有無』について徹底？討論を繰り広げていたのは、記憶に新しい。そして、かれは「悪いことはしてもいいが、見つかるな。」という信念に基づき、学校の備品をちょくちょく頂戴しているらしい。なおかつ、その悪事を得意の例え話で必死に正当化していたが、結局のところ彼は悪人であろう。そんな彼ではあるが、水泳に関しては人一倍の努力を惜しまない男である。

加島 宏子（発達・個・長田） 泣く子も怯えて声を呑む、神大水泳部の大姐御ヒロコさん。先代

大姐御T所さんと一蓮托生を誓った筋金入りの彼女は、試合中は岩下志麻も真っ青の戦うお姉様である。誰の言うことも聞かずひたすらゴーイングマイウェイを旨とし、後輩助詞の熱い期待を一身に背負っているのを知りながらUPにも行かずに悠々と寝転がって仮眠をとってしまう（そういえば練習中もUP一本目から入っている姿を見たことがない）これが「ヒロコ流」だそうである。専属マッサージャーS行さんの愛てんこもりのマッサージを受けてプールに赴けば、関国で400IM優勝、全国公でもやはり400IMで決勝出場など、まさに大車輪の活躍だ。不慮の事故で負傷したY子さんの穴を埋めてMRのリレメンをつとめていたこともある。さすが筋金入りである。今期は大姐御の地位をR恵さんに譲り、一切試合にも出ないと宣言しているが、女子一同、後半部分の撤回を心から願っている。前半は忠実に実行されたようだが、詳しいことはまだ謎である。

執行 敦子（松蔭・マネ・鎮西学院高） 長崎出身の彼女の話し方は、とても特徴がある。たまーに言っている内容を理解するのが難しい時もあるが、大きな瞳をくりくりさせて話している姿はカワイイ。

現在はマネージャーとして頑張っているが、もともとは競泳面として泳いでいたらしい。一度、彼女の泳いでいる姿を見たいと思っている後輩は少なくはないはず。

私も見てみたいです。

さて、友達二人と住んでいらっしゃるという彼女の下宿のことですが、ここは「男子禁制」らしい。何故なのですか？

こんな古風(?)な考えを持つ彼女だが、夏には真っ赤なペディキュアをして情熱的な一面もを見せてくれた。

私は女なので今度、遊びに行ってもいいですか？執行さんのお手製の料理を食べさせて下さいね。

館石亜希子（松蔭・平・北大和高） 水泳部でのお姉さんの存在のあきさんは、無茶苦茶面倒見が良い人である。普段は大人しめで自分からは、滅多に意見などはいわないけど相談されると、自分の事のように親身になって助言を与えてくれる。

また、彼女は後輩の「追っかけ」を一緒につき合ってくれる意外な一面をもち、内気そうな顔から想像つかない行動派かもしれない。

彼女は人を乗せるのが上手で、彼女に励まされると頑張る気力が出てくる。きっと彼女は良い奥さんになるだろう。（でも見た目は家庭的だが実際は、そうではないらしい・・・）

そんな彼女だが、彼女自身の話はしつこく聞かないとなかなか話してはくれない。気がつけば、いつも上手くかわされていて、いつの間にか私の話の切り換えられている。

絶対に誰にも言わないから、今度こっそりと私だけに教えて下さいね。

堀内香予子（松蔭・自・豊中高） 一年間いなかったからといってこのヒトを忘れてはいけない。

堀内さんは背が高〜く、スタイル抜群である。彼女はその日本人離れの身長とスタイルを生かし、1997年2月渡米。留学中も私達にメールや手紙を何度も送って下さる律儀なおヒトである。さらに、人一倍努力家の堀内さんは、1年間という陸上生活もものともせず、帰国早々、恐怖の合宿に参加するというパワフルなヒトである。夏には復活が期待される。そして、彼女の「しり字」を再び見れるのは、まったく楽しみだ。

生山 裕（工・背・兵庫高） あまり練習にこなくて有名である。見かけはヤンキーで恐いのにも最初の頃は何故か一回生に対しても敬語だった。去年はコンバでは必ず台風の目になって暴れまくっていたのに今年はやけにおとなしかったらしい。大人になったのだろうか。でも後輩にコンバ組めという。ノリがよくて楽しい人だけになんか軽そうである。が、実は（練習には来ないが）まじめな人という素顔の持ち主である。練習に来れないのはバイトのし過ぎという説もある。とりあえず、今年も頑張っていたきたい先輩である。

井畑 陽平（法・自・岡山白陵高） 彼はどのような人なのであろうか、特徴を挙げてみよう。

- ・水泳部に初心者で入って、水泳に対する思い入れは人一倍である。
- ・サッカー好きである。彼はW杯のアジア2次予選の日韓戦で、日本が負けたのを、日本イレブンと共に悔やみ、飲めもしない酒を飲むように浴びたらしい。
- ・「頭がBIG」と皆から言われている。だが彼は、自分の頭に100万ドルの保険を掛けているとか、いないとか。嗚呼、恐ろしや、恐ろしや。
- ・清純派らしい。

以上により、彼がどのような人か察して頂けるのではないのでしょうか。アーメン。

岡部 達也（理・自・天王寺高） “鬼軍曹”と呼ばれ恐れられているF氏、超極悪人Y氏、自分をオバサンというN嬢、と同じT高校出身の岡部氏は、恐るべきスピードでタイムをとるM嬢、イカレポンチのA氏、初対面の人すべてをおびえさせるゴジラT氏と、今年から新たに3人ものT高校出身者を抱えてしまった。岡部氏はその3人を従えるがごとく、毎日“岡部ギャグ”の厳しい修行を続けている。#?が、しかし、時々口にするそのギャグも2回生の方々にはもうわずかな期待もされなくなったのか、1回の人間によく発砲するようになったようだ。しかしそのほとんどが的を外している。だが僕はそのギャグがどんなにつまらなかろうと、一応リアクションをするようにしている。それは岡部氏に更にギャグセンスに磨きをかけていただくと共に、2・3回の先輩の皆さんを再び振り向かせるようなイケてるギャグを発砲していただきたい、という期待をこめてやっているのである。

岡本 康宏(経・水球・茨木高) 彼は、一見するとおサルさんであるが、神大水球部の主任であり、準エースである。彼はサウスポーである。普段の彼はおサルさんだが、練習、試合となると、普段隠している真面目な“水泳ボーイ”の姿に変化する。“水球ボーイ”はとてもカッコいい水球のスペシャリストである。しかし、1つだけ欠点がある。それは、練習、試合中に彼は声を出す、何語をしゃべっているのかわからないことがあるということである。

この点さえ克服すれば、彼は神大水球部のエースいや、一流の水球スペシャリストになれるといっても過言ではないだろう。

頑張れ! ヤッチン!!

⑨ヤッチンとは彼のニックネームである。

田中 俊輔(農・平・兵庫高) 一見さわやかそうに見える彼は、気まぐれな所があり、彼のプライベートを知る者は数少なく、かなり不思議少年の色を醸し出している。また、彼は部活をしている時、I畑氏とからむことが非常に多い。互いに互いをけなし、ののしり、奈落の底へと蹴落とし合っている。これが彼の本性なのであるかどうかは謎である。

田中 亨(経・個・西宮東高) 「極悪地獄組」の“組長”として、幾もの悪党を確実に闇へと葬り、裏世界へ名をとどろかせている彼は、「ケント」という愛称で皆に親しまれ、一見まじめなお兄さんという印象を与えているのだが、実際は、ゆかいなマニアおやじといった感じである。ましてコンパなどでお酒が入ると、もう彼はめっちゃう酔いつぶれて、ふらふらしながらファイティングポーズをとり、「まだ聞えるよ。ダウンしてないよ。まだ聞えるよ。」と何度も涙ながらにつぶやき、居酒屋を後にしたのはつい最近の話である。このように少しでも興味を持たれた方は、ケントワールドへ足を踏み入れてみてはいかがでしょう?

塚本 善隆(農・水球・茨木高) 塚本さんはヒゲであるヒゲがのびるとダンディ塚本になる。ある意味ヒゲ部である。しかしヒゲのないときもある。そのときは普通のプリティー塚本である。

津田 英毅(工・自・姫路西高) 初めて津田さんを見た感想は「なんてクールなんだ。」であったが、一度二度と宴会を重ねていくうちに彼の裏の姿が見えてきた。いつものさわやかスマイルはいったいどこへ?やはり酒は人を際限なく変化させるものなのか?どの宴会でも津田氏は密かに一番早くイッてしまっているのではないだろうか。気が付けば顔を真っ赤にして、不気味な笑みを浮かべているのだ。しかもしゃべると「フニャフニャ」という感じの音が聞こえるが内容はよく聞き取れない。しかも時には絡んでくるので、注意を要するのである。

西田 憲史（営・背・洛南高） 誰もが認める神大水泳部のエースである。スタイルの背泳ぎはもちろんリレーでも大活躍する。水泳に関しては人一倍真面目で熱心である。

彼にはバイクが似合う。黒いバイクに乗って格好いい。

しかし食生活はめっちゃめっちゃである。朝ごはんは食べない。学校に行かない日は昼も食わずにバイトに行き、その後ローソンで買ったパンを夜ごはんにして、それだけ食べてねる。それで泳ぐと速い。不思議だ。

僕から見るとちょっと孫悟空チックなことをのぞけばただの人のなのに…。

このような彼もテレビが大好きで、ドラマを見てはそれに影響されている。

本当、子供みたいなどころがある先輩である。

林 輝彦（農・水球・茨木高） 現在の神大水球部にとって、彼の存在は欠かせないものになっている。秋季関ボロで彼が抜けたときには、その存在感の大きさを改めて思いしらされた。今年も彼の双肩に期待が集まりそうだ。

森山 匠（工・自・四条畷高） これまで水泳部に所属してきて分かったことはこのお方に調子のよい時はないということだ。森山さんは一つ一つの練習が終わるたびに「今日は肩が痛いんやー」をはじめ、体の各所における調子の悪さを訴えている。このことからこのお方の場合、いつも調子は悪いがその中でも調子がいいと悪いに分類されるのではないかとの結論に至った。だから、森山さんが「調子いい。」と言いはる時は、一年に何度かあると思われるほど絶好調なのだろう。そして、自分にキレて、プールの壁を素手で殴ったり、水面をバシャバシャたたいている時は、調子が悪い中でも更に悪い時である。

多田羅美帆（法・自・丸亀） 多田羅さんといえば、何を隠そう、この坂だらけの六甲の街をチャリコで縦横無尽に走り回る体力と、バイク・車を問わずN田氏をアッシーにコキ使う権力と、たぐいまれな文才と、若干#?の自主休講辯を持つ、前主将H氏の愛妻として有名な方である。「多田羅さんが男だったら絶対主将なのに」という世間の噂が示すとおり、事に当たっては優柔不断といわれる同回のメンバーに積極的に意見を述べ、休みが近いとなればレジャープランを嬉々として練る、みんなのまとめ役であり、あらゆる情報の集まる中心塔である。集まった情報は当然のことながら各方面に再発信されるが、中には都合の悪いものもあるらしく、被害を蒙った（と自分で思っている）人も皆無ではないらしい。確かにその伝達速度は驚くべきもので、「なんで知ってるんですかっ」ということまで彼女はちゃんにご存じで、しかも数分後には皆さんご存じである。うおお、恐るべし！ しかも記憶力抜群なので一層タチが悪い。それをネタに例の文才をいかに発揮し

た昨年の「凌泳」は破壊力抜群で、入部したての初々しい私たちはその記事から各先輩のキャラクターを学んだものだ。そう考えれば、彼女はスタート時から現在に至るまで私たちのよき師匠である。今年もパワー全開で迷える羊のリードオフマンをつとめてくれるに違いない。乞う御期待！

田中 理恵（発達・自・近畿大学付属和歌山） そう、あれはまだ入部すらしていない勧誘シーズンのこと。

新入生歓迎会を何かで遊びにいった帰り、私は“りえさん”についての第一印象を求められた。

「り・りえさんって??」あせる私。どうやら、ロングスカートで少し茶髪ぎみの人が“りえさん”らしい。もちろんその日会話を交わした記憶もない。私はその姿から憶測して、こう言った。

「え・えーと。大人っぽい方・・・ですか？」

次の瞬間、私は自分の推理力のなさを知った。

「えー、いやーほんまー!?うれしーわぁーおとなっぽいねんてゑー」喜ぶ彼女。

「えっ・・・」戸惑う周囲の人々。

後で知ったのだが、彼女は国体にも出場するすごいスイマーで、

「今日さー、ホットケーキミックス見つけたから全部ドーナツにしてよー、残してもいかんから全部たべちゃったんよー」というなかなかおちゃめな面を持つ和歌山人、という、水泳部にはなくてはならない存在であったのです。

中野 恭子（松蔭・自・育英西高） “ミス神戸大学体育会水泳部”と呼んでも過言ではない彼女は、我が水泳部のマドンナ的存在で、特に男子部員にとっては必要不可欠な人である。容姿端麗で、女の私でも見とれてしまうことがあるほどである。それでいて劣った所が全くなく、つまらない話でもちゃんと最後までつき合って聞いてくれて乗りも良い。

先輩の私が言うのも失礼かもしれないが、愛嬌もあり話し方がカワイイ。特に、応援での彼女の声のかわいらしさ（本人は精一杯声を出しているのだろうが）をまだ知らない人は、今度注意して聞いてみて欲しい。彼女が入部した当初、男子部員の中で熱烈なバトルが起こったのも納得できるだろう。

また彼女は、あの細くかしゃな腕と脚からは想像出来ない速さで泳ぐ。のんびり泳いでいるように見えるが、実は無茶苦茶速い。

もうすでに知っている人もいると思うが、彼女の足の裏は長く平べったい。きっと彼女の速さの秘密はコレだろう。

これからも美しく優しい先輩でいて下さい。

村山 依子（国際・蝶・高津） よりこさんは笑顔の人である。

私が六甲台のプールに初めて足を踏み入れたとき、一見廃屋かともまごうばかりのあの部室から現

れた笑顔、それがよりこさんだった。プールの惨状と対照的なその笑顔で私の心はずいぶんと和らげられた。

そんなよりこさんが、今シーズン初めに〔階段着地失敗により捻挫〕という痛ましい事故を起こしてしまった。しかしそんなことでは彼女の笑顔は曇らない。今ではすっかり回復し、あの小柄な体でがんがんバタフライを泳いでいる。そんなよりこさんはとてもかっこよく素敵だ。

やさしいし、細かいところにもよく気が付くし、しっかりしているし、目はくりくりだし、私は多くは知らないが1周年も迎えたらしいし。

そんなよりこさんの笑顔はこれからも輝き続けることだろう。

矢澤 清歌（理・水球・大分舞鶴高） 水球部では女の子として活動している清歌さん。ところが実はかなりな男前。男友達の荷物を持ち、家まで送ってあげてしまうほど。おまけに週に9回もバイトを入れるバイトの鬼（だった）。そんな清歌さんの好みのタイプは河相我聞。そして、もう解散してしまったけどXの大ファン！？また遊びに行くのでエレクトーンひかせて下さいね。

山本 奈穂（文・平・天王寺高校） くりくりお目々のなほさんはブレがとっても速いです。あのキック力のすばらしさ！かなり私のおこがれです。こんなに速いなほさんにも苦手な種目が一種目。なほさんはバックが苦手なのです。なほさんが言うには「ブレの速い選手はバックが遅い」らしいのです。ということは私のバックが遅いのもそれでも…！？

かなり肝の据わったなほさんは大きな試合でも緊張しないらしいです。がちがちに緊張した私に声をかけて落ち着かせてくれるなほさん。そんなやさしいなほさんが私は大好きです。また今度ブレを教えてください。

芦名 裕司（工・個・天王寺高） 彼は高校時代、専門はBkであったが、大学ではIMを頑張っている。Bkで伸び悩んだからであろう。2回生になると水球もやるといつか言っていたのだが…

彼は、工学部（情報知能工学科）所属である。だから彼は毎日、コンピューターの画面にとらめっこしている。ホームページもスバラシイ！？彼に興味をそそられた方は、ぜひ、彼のホームページを見てやって下さい（彼のすべてがわかります）。

神蘭 卓海（工・個・鹿児島中央高） 彼は平気なことをするちょっと人と違うヤツだ。

髪の毛は自分で切っている。てきとーに切ってもちゃんとなるらしい。僕も切ってもらったことがある。またへんなめがねをかけている。これは賛否両論である。僕はいいと思う。

性格はなんかさめている。悪く言うと付き合いが悪い、よく言うと呼りを開いている。

彼の家はすごい山奥で、そのイミでは本当に悟りを開いているかもしれない。

自分で仙人の教えがどうか、下界を見下ろしたらお前らがバカに見えるとか言っていた気がする。とりあえず、見た目ヘンで少し話すと普通かな、と思いつつ仲良くなるとかなりヘンな奴だったというのが僕の印象だ。人見知りするらしいので最初は話してくれないかもしれないけど、興味のある人は頑張って仲良くなれば、彼のことがもっと良くわかると思う。

土岐 和央（理・水球・天王寺高校） 言うまでもなく彼はあの〇王寺高校の出身である。（〇部氏の項参照）神大にきて誰もゾツとするその迫力ある顔は健在であった。彼は今まで“かずを”と呼ばれていたのが、“とっきー”になってなぜか女性とも結構話すようになったらしい。しかし、名は変化しても、顔同様の極悪人ぶりは全く変わっていない。いったい何度プールに落とされそうになったか分からない。彼は僕がもっとも警戒している人間のうちの一人である。

中島 大平（経・水球・大垣高） 彼はすべてにおいて奥が深い。とにかくマニアックである。ロボット系のマンガについて話し出すと、私は全くついていけない。ついていけるのは演出氏だけである。主題歌まで歌ってしまう。彼の部屋にガンダムのプラモが置いてある時点でおかしいと気付くはずだ。マクドのハッピーセットの人形をすべて集めているところも怪しい。缶コーヒーについてももうやたらうるさく、新種を発見すると即テイस्टィング♪カブト虫も卵から幼虫、さなぎ、成虫と育てるママぶり。こんな彼でも救急車で運ばれることもある。しかも海パンのままである。私はなんて男らしいんだと思った。下宿が岡本にあるのもわかる気がする。そしてジーンズについても詳しい。彼はサンクス二宮店をクビになった時をピークに日々壊れつつあるようだ。彼のわけのわからないレベルは水泳部一であり、「まったくもうかわいいんだから♪」と先輩に言っているのをよく耳にする。しかし彼がいないとかなり寂しくまた落ち着いた雰囲気になってしまうので必要不可欠である。こんな彼について私は思う。「おまえ鬼か？」

西村 祐作（経・水球・城北高） “ゲリー”の名で親しまれるこの男は182cmの長身とスレンダーな（少しへこんでいる）ボディと甘いマスクでいわしている水泳部のスターである。

私などは彼を交換留学生と間違えかけたほどだ。

今回は入部当時偏差値70ともいわれた彼の男ぶりを紹介しよう。

彼は高校時代、学校にはあまり行かなかったにもかかわらずセンター試験で700点代の成績を残した努力家だ。しかも常にファッションリーダーの彼は髪も赤色だったらしい。そして競艇好きなギャンプラーでもある。水球はどうかといえば、初心者にもかかわらず11月にはインカレデビューしてしまった。

これほどの男ぶりをかもしだしていた男が何か最近変わって来ている先日などは「500円かしてくれ！玉子と牛乳買ってきてくれと言われとるんよ。」と彼の妻ミカリンにバシらされていた。まあ、そんなおちゃめなところも彼の魅力の一つだろう。とにかく彼の成長への期待は大きい。

藤尾 幸平(工・平・姫路東高) 彼は平泳ぎが速い。鬼のように速い。昨年、様々な大会で活躍し、神戸大学が全国公へ出場するのに大きく貢献した彼ではあるが、試合後のコンパでは、彼らしい一面が見られる。遠目から見ている分には面白いが、いざ相手するとなると、噛み、抱きつき、そして甘い口づけがあなたを異次元空間へと誘い込む。そんな彼に皆、愛着を感じることでしょう。

神尾 多美(松蔭・自・桜塚) たみちゃんは笑う。豪快に笑う。

あの、「今年度の恭子さん」とも言えるような姿をして笑う。

そして、彼女は自由である。

何者も彼女を束縛することはできない。

松蔭短大生だとか、水泳初心者だとか、そういうハンデ(?)をものともせず彼女は入部し、「短い大学生活をおもいきり楽しみたい。」と語った。

その彼女の希望はかなえられたのだろうか。

それは彼女のみが知る・・・。

しかし、周りで見ているかぎり、水泳部を最も楽しんでいるのは彼女であるように思える。彼女ほど話題性のある人物はこの、各々の個性が強いと思われる水泳部においてもそういないだろう。

OBの方々の間でも、知名度は高いはず。

今年度もたみちゃんパワーをおおいに発揮して、その笑い声を響かせて欲しいものである。

谷川 美里(工・水球・明善) みさとちゃんはとってもかわいい女の子です。黙って立っているとかなりおとなしそうに見えます。でも一度口を開くとその考えはひっくり返されます。「あははははは!!」そう、彼女はかなり笑い上戸なのです。そのギャップとかなりの天然ボケを見事に調和させているみさとちゃん。そんな彼女の魅力にまいてしまった人も少なくないでしょう。そうそう、みさとちゃんは夏休みには三部練をやったのけたというがんばりやさんであることも忘れてはいけません。常に前向きな姿勢のみさとちゃん。これからのみさとちゃんのがんばりに注目!

西田野生子(法・平・帝塚山高) 食べてもカワイイ飲んでカワイイ泳いでカワイイノブちゃんは存在自体がすでにかわいい。私はノブちゃんにひとめぼれ。でもノブちゃんにほれているのは、きっと私だけではないはず。そんなノブちゃんのおうちはとても大きい。庭に桜の木はあるし、家の中では迷子になりそう。1度ノブちゃん家に泊まりにいくべし。また泊めてねノブちゃん。

松原麻沙美(文・マネ・天王寺高) あるところにまさみという女の子がおりました。色白でか弱い少女の彼女は水泳部に入ったところ毎日先輩にいびられておりました。…と思いきや…

「〇〇さん、×秒です。あれ〜?descendingじゃないんですか〜!?!」

彼女の迫力に先輩もたじたじです。ストップウォッチさばきもとても人間技とは思えません。恐れをなした部員たちは魔女が出るという森に彼女を置いてきてしまいました。道に迷って途方に暮れるまさみ。目の前にお菓子の家がありました。ありがたい。

がっ、「甘いもんばかりきもちわる〜。大体お菓子で家建てるなんてどうかしてるわっ。雨降ったらどうすんのよっ。」

…まあ、とりあえず入ってみました。そこは魔女の家でまさみを太らせて食べてしまおうといういろいろもてなしてくれました。

がっ「私マヨネーズだめっ、あっネギもいやっ、固形のチーズは食べられない〜。」彼女は一向に太りません。肉付きを見ようとする魔女に骨を差し出す必要もありません。薬指のサイズが5号という彼女、魔女もあきらめて返してくれました。しかも親切に帰り道まで教えてくれました。水泳部に帰ってくるとちょうどパーティ（コンパ）の真っ最中。まさみはそこで、一人の男性と出会いました。

「君はいったい誰なんだ？ 僕と付き合ってくれないか。」

「あっ、いっけないもう6:30。門限7時なのよ〜。バイバーイ。」

呆然とする彼。しかし彼はあきらめません。

彼女が落とした指輪を頼りに探しまく…らなくてもすぐ見つかりました。そんな細い指をしているのはまさみしかいません。めでたく再会した二人。

「あーありがとう。最近5号もゆるくなってきてー。助かったわ。」

そう、まさみは婚約指輪ならぬ婚約ストップウォッチを贈られた仲の相手がいたのです。そのウォッチで今日もまさみはがんばっています。一人で6コースとってしまうテクニックを持ち、マシンガンのようにそれを読み上げていくまさみ。さすが天下の天高出身者！もう彼女には誰も逆らえません。

三留麻希子（農・水球・茨木高） 女子ボロ主任フリークになるためのステップアップ講座。

- ・みとめまきこの性別は女である。
- ・みとめまきこは室内ではにわとりを飼っている。
- ・みとめまきこの本名はにとべまきである。
- ・みとめまきこに大喰いで勝てるものは世界で誰一人としていない。
- ・みとめまきこは早朝コンビニ昼間は塾講夜はスーパーのレジ打ちという鬼のバイト人生を送ったことがある。
- ・みとめまきこは1年で10kg太ったことがある。
- ・みとめまきこは田尾spoに出演したことがある。
- ・みとめまきこは桂小枝に弟子入りする予定である。

この中に正解はいくつあるでしょう。お問い合わせは本人まで。

1997年度活動報告

昨年度、我が神戸大学体育会水泳部は、競泳では男女ともに全国国公立選手権団体出場、水球では日本学生選手権出場と、ともに昨年度の大きな目標を達成した上に、競泳男子の関西学生選手権2部昇格、競泳で2人日本学生選手権に出場、水球の対関西学院戦の勝利など、数々の実績を残すことが出来た。

昨年度はたしかに飛躍の年であったが、その実績に満足することなく、今年度も新幹部のもとで、新たな目標に向け、努力していきたい。

(前主将 演出 記)

- | | | | |
|-----|----------------|---------------------------|--|
| 5月 | 新入生歓迎コンパ | | |
| | 神戸四大学戦 | (優勝) | |
| 6月 | 関西学生水球選手権春季リーグ | (3位) | |
| | 兵庫学生選手権 | (男子4位 女子3位) | |
| | 京阪神三大学対抗戦 | (優勝) | |
| 7月 | 関西国公立大学選手権 | (男子2位 女子2位) | |
| | 関西学生選手権 | (男子3部優勝、2部昇格 女子1部8位、2部降格) | |
| 8月 | 全国国公立大学選手権 | | |
| | 旧三商大戦 | (優勝) | |
| | 大阪市立大学・神戸大学対抗戦 | (優勝) | |
| | 近畿国立体育大会 | (男子3位、女子2位) | |
| 9月 | 関西学生水球選手権秋季リーグ | (1部3位、日本学生選手権出場) | |
| | 日本学生選手権(水球) | | |
| | 月見の宴 | | |
| 11月 | 六甲祭 | | |
| | 日本学生選手権(水球) | (ベスト16) | |
| 1月 | 初泳ぎ・追い出しコンパ | | |
| 3月 | 春合宿 | | |

神戸四大戦

今年の四大戦も大変であった。出場人数に制限がないため皆数多くの種目に出場し、数々のベストをだしていたようだが（もちろん初泳ぎベストのことである）、レースとレースの間が短すぎてずっと召集席にいたことは忘れられない。また、アトラクションで酔い気飲みによる被害が2人も出た。本当に大変な試合である。しかし、シーズンはじめに気軽に泳げてしかもとても楽しい試合である。これからもずっと続けてほしいと思う。

(矢澤 記)

★神戸四大学定期戦 平成9年5月24日 於 神戸商船大学プール

・50m自由形

男	濱出	25-8
	福岡	27-0
	玉田	27-0
	津田	27-7
	田中(智)	28-2
	岡部	29-0
	奥野	31-1
女	中野	31-2
	西田	34-0
	矢澤	34-1

・100m自由形

男	西田	58-5
	濱出	59-2
	田中(智)	1-00-5
	津田	1-00-8
	玉田	1-02-5
	岡部	1-03-2
	神蘭	1-03-7
	沖代	1-08-3
女	中野	1-09-4
	山本	1-11-7
	矢澤	1-25-1

・200m自由形

男	生山	2-07-5
	西田	2-10-8
	田中(亨)	2-15-8
	岡部	2-23-7
	森山	2-29-2
	沖代	2-30-2
女	中野	2-34-9
	多田羅	2-37-5
	矢澤	2-48-6

・50m蝶泳

男	玉田	28-9
	田中(亨)	31-0
	芦名	33-7
女	山本	35-6
	多田羅	36-4
	矢澤	43-3

・100m蝶泳

男	田中(亨)	1-09-2
	玉田	1-09-4
	芦名	1-19-5
	森山	1-22-2
女	田中	1-12-0
	中野	1-25-0
	多田羅	1-29-2

・200m蝶泳

男	福岡	2-25-3
	山田	2-31-8
	藤尾	2-39-7
女	田中	2-39-4

・50m背泳

男	藤尾	33-3
	神蘭	34-0
	芦名	35-0
女	田中	34-0
	多田羅	37-3
	西田	47-6

・100m背泳

男	西田	1-06-8
	神蘭	1-16-9
	濱出	1-23-0
女	田中	1-12-8
	多田羅	1-23-9
	山本	1-24-6

・200m背泳

男	生山	2-26-8
	神蘭	2-47-5
	芦名	2-51-5
女	田中	2-43-0
	多田羅	2-56-9
	中野	2-59-8

・50m平泳

男	奥野	34-4
	中村	36-9
	沖代	42-7
女	西田	41-1
	館石	44-5
	矢澤	45-3

・100m平泳

男	田中(俊)	1-14-5
	奥野	1-18-8
	中村	1-19-7
	濱出	1-20-0
	阿部	1-24-1
女	山本	1-25-3
	西田	1-27-7
	館石	1-35-9

・200m平泳

男	藤尾	2-36-3
	田中(俊)	2-52-2
	中村	2-53-4
	森山	3-03-5
女	山本	2-59-6
	田中	3-12-0
	矢澤	3-37-3

・200m個メ

男	西田	2-20-9
	神蘭	2-30-6
	山田	2-32-6
	福岡	2-41-0
	芦名	2-47-8
女	山本	2-49-7
	中野	2-58-9
	多田羅	3-01-2

・200mメドレーリレー

女	多田羅・西田・山本・中野	2-25-9
---	--------------	--------

・400mメドレーリレー

男	西田・藤尾・山田・濱出	4-15-9
---	-------------	--------

・200mフリーリレー

女	田中・矢澤・多田羅・山本	2-06-7
---	--------------	--------

・400mフリーリレー

男	西田・山田・福岡・濱出	3-45-3
	玉田・生山・田中(亨)・田中(智)	3-56-3

◎総合(競泳)

1位	神戸大学	125点
2位	神戸商船大学	27点
3位	神戸外国語大学	17点
4位	神戸商科大学	15点

京阪神三大学対抗戦

新チームになって初めての公認試合であり、また、全国公の制限突破をねらうことの出来る短水路での試合でもあったため、各個人及び、チームともに気合十分の状態でのぞんだのだった。

試合内容は、チームの状態を象徴するかのごとく、神戸大は各種目で得点を重ね、最終的に総合優勝を飾ったわけであるが、その背後には、具体的な個人目標の設定（例えば全国公制限突破、自己ベスト更新、等）が大きく影響を及ぼしていた。

この試合での勝利による自信が、関西国公立、全国公へとつながったことを考えると、シーズンに入るスタートがいかに重要かということや、自分たちが何をすべきかを、意識することがいかに大切であるか改めて感じさせられた。

田中(亨)記

★京阪神三大学対抗水泳競技大会 平成9年6月1日(日) 両洋高校プール

・50m自由形

男子	濱出	25-41 (1位)
	玉田	25-97
	津田	27-80
	岡部	29-03 (オ)
	沖代	29-16 (オ)
	井畑	33-17 (オ)
女子	田中	28-96 (オ)
	中野	30-14 (オ)
	多田羅	30-40 (オ)
	矢澤	32-98 (オ)
	田中(智)	2-16-77 (オ)

・100m自由形

男子	濱出	56-02 (3位)
	玉田	57-10
	津田	58-91
	岡部	1-02-42 (オ)
	沖代	1-05-27 (オ)
	井畑	1-14-74 (オ)
女子	田中	1-01-37 (オ)
	多田羅	1-06-15 (オ)
	中野	1-06-77 (オ)
	矢澤	1-14-53 (オ)

・200m自由形

男子	田中(智)	2-16-77 (オ)
	岡部	2-22-16 (オ)

・400m自由形

男子	山田	4-20-57
	田中(智)	4-48-26
	森山	5-07-66

・800m自由形

男子	生山	9-43-13
	山田	9-50-52
	田中(智)	10-29-14

・1500m自由形

男子	福岡	17-34-61
	森山	20-08-36

・100m蝶泳

女子	加島	1-16-27 (オ)
----	----	-------------

・200m蝶泳

男子	福岡	2-29-65 (1位)
	田中(俊)	2-51-97
	森山	3-23-12

・200m背泳

男子	西田	2-10-75 (1位)
	生山	2-17-72 (2位)

・100m平泳

男 藤尾	1-11-00 (オ)
田中(俊)	1-15-69 (オ)
奥野	1-16-32 (オ)
中村	1-17-80 (オ)
女 山本	1-19-11 (オ)
西田	1-27-78 (オ)

・200m平泳

男 藤尾	2-33-96 (1位)
田中(俊)	2-44-46
奥野	2-47-98
中村	2-48-08 (オ)
女 西田	3-07-11 (オ)

・200m個人メドレー

男 田中(亨)	2-28-51 (2位)
神蘭	2-33-29
芦名	2-43-80
女 加島	2-42-75 (オ)

・400m個人メドレー

男 田中(亨)	5-26-98 (3位)
神蘭	5-44-64
芦名	6-02-86

・400mメドレーリレー

男 西田・藤尾・山田・濱出	4-09-50 (1位)
女 加島・山本・田中・多田	4-53-14 (オ)

・800mフリーリレー

男 山田・濱出・西田・福岡	8-16-58 (1位)
---------------	--------------

◎総合

1位	神戸大学	95点
2位	京都大学	82点
3位	大阪大学	44点



関 ポ ロ

昨年、ようやく1部復帰を果たした神戸大水球チームだったが、インカレの日程が大きく変更されたことにもない1・2部制が廃止されたため、我々の2年間は無意味なものになってしまった。関ポロの内容も変わり、前半の予選リーグと後半の決勝リーグで優勝を争うことになった。また、インカレ出場校は、この関ポロの上位6チームによる秋期リーグで決定されることとなった。

今シーズンのチームは、大場さんの抜けたセンターバックにムードメーカー成田が入り、新人も男子4名・女子2名を加え非常に明るい新チームが誕生した。チームのコンセプトとしては、有力チームに速攻を得意とするところが多いので泳力で負けないこと、各チームとも強いフローターを擁しているそこで有効なパスを通さないことがデフェンスの課題、逆にフローター林にいいパスを通して、左サイドの塚本・右サイドの岡本を活かすことがオフェンスの課題だった。そして、インカレ出場を目標とする我々としては、この春季リーグで最低3位、さらに関学・立命の優勝争いに割ってはいれることを目指した。

さて、予選リーグ。難なく突破できたものの、関学戦では速攻でやられて完敗。ただ、速攻さえしのげば勝機があることを確信できた試合だった。

そして決勝リーグ。初戦の阪大戦は先にリードされる苦しい展開だったが、皆に焦りは全くなく林のバックシュートから突き放し岡本の個人技もありまず勝利。次の日の関学戦。前週の反省からデフェンスを整備し結果、相手の早撃ちが増加し、キーパー中尾がこれをスーパーセーブしたためロースコアゲームに持ち込んだ。最終クォーターに退水のチャンスから平山がハンツァーで決め、ダメを押し、林と塚本のコンビで主将井村の不正入水というピンチも切り抜け会心の勝利。優勝が見えてきたところで立命戦。相手の速い展開に、前半失点を重ねてしまい痛い敗戦となってしまった。得失点差をにらみ点を取りに行った京教戦だったが不発に終わり優勝は遠くなってしまった。明るく日、気分を切り替えた我々は、勝てば2位「おそらく」確定するという最終・京大戦を迎えた。序盤は平山・成田のミドルシュートが決まりリードを奪ったものの次第に京大ペースにはまってしまい終了間際まで1点のビハインドを許してしまった。ここで主将がやっと仕事をして退水から決め、敗戦は免れたものの、痛恨の引き分けを喫してしまった。最終戦とはどの試合も盛り上がるもので、大会のラストゲームとなった関学対立命戦も我々の期待を裏切る好ゲームとなりこれまたまさかのドロー。会場の熱気と反比例して我々の気分はどん底へ。終わってみれば最低ラインの3位だが、悔しい結果だった。

その晩、恒例の打ち上げが行われた。悔しいとはいえ、1ヵ月に及ぶ戦いを終えてさらに、3位という結果を得て大いに盛り上がった。初めての大会で興奮した者、もっとやれると自信を深めた者もいた。過去の2、3年を知る者は、梅田の道端で泣いてさえいた。だが、いつまでも感慨に浸る暇はなかった。昨年までとは違い長いシーズンの幕が開いただけだったのだから。

さいごになりましたが、わたしたちボロメンが活躍できたのも、影で支えてくれた金さん、木村さん、鈴木さん、大場さん、はんじさんをはじめとする諸先輩方のご協力のおかげです。また、試合に出れないのに縁の下で頑張ってくれたみんな、毎週応援に駆けつけてくれた競泳メン、そして、2年間も不甲斐ない主任を盛り立ててくれたレギュラーの皆さん。この紙面を借りてまとめてお礼を言います。ありがとうございました。

(井村 記)

関西学生水球リーグ戦

平成9年6月7日～7月6日

於大阪市立大プール
京都大学プール

6月7日

神戸大学	Q	神戸学院大
9	1	0
7	2	1
5	3	2
7	4	2
28	計	5

- | | | |
|---------|----------|----------|
| 1. 中尾 | 7. 土岐 | 13. 中島 ② |
| 2. 井村 ③ | 8. 濱出 | |
| 3. 岡本 ③ | 9. 奥野 | |
| 4. 林 ④ | 10. 土井 | |
| 5. 塚本 ⑨ | 11. 梅本 | |
| 6. 平山 ④ | 12. 成田 ③ | |

6月8日

神戸大学	Q	京都教育大
6	1	0
4	2	0
7	3	1
4	4	1
21	計	2

- | | | |
|---------|----------|--------|
| 1. 中尾 | 7. 土岐 | 13. 中島 |
| 2. 井村 ① | 8. 濱出 | |
| 3. 岡本 ⑥ | 9. 奥野 | |
| 4. 林 ⑤ | 10. 土井 | |
| 5. 塚本 ⑥ | 11. 梅本 | |
| 6. 平山 | 12. 成田 ② | |

6月21日

神戸大学	Q	龍谷大
10	1	0
6	2	1
9	3	0
7	4	0
32	計	1

- | | | |
|---------|----------|----------|
| 1. 中尾 | 7. 土岐 | 13. 中島 ② |
| 2. 井村 ③ | 8. 濱出 | |
| 3. 岡本 ⑩ | 9. 奥野 | |
| 4. 林 ② | 10. 土井 | |
| 5. 塚本 ⑥ | 11. 梅本 | |
| 6. 平山 ② | 12. 成田 ① | |

6月22日

神戸大学	Q	関西学院大
1	1	4
0	2	5
0	3	3
3	4	2
4	計	14

- | | | |
|---------|--------|--------|
| 1. 中尾 | 7. 土岐 | 13. 中島 |
| 2. 井村 | 8. 濱出 | |
| 3. 岡本 | 9. 奥野 | |
| 4. 林 ① | 10. 土井 | |
| 5. 塚本 ③ | 11. 梅本 | |
| 6. 平山 | 12. 成田 | |

6月28日

神戸大学	Q	立命館大学
3	1	2
1	2	5
3	3	2
1	4	4
8	計	13

- | | | |
|-------|--------|--------|
| 1. 中尾 | 7. 土岐 | 13. 中島 |
| 2. 井村 | 8. 濱出 | |
| 3. 岡本 | 9. 奥野 | |
| 4. 林 | 10. 土井 | |
| 5. 塚本 | 11. 梅本 | |
| 6. 平山 | 12. 成田 | ① |

6月29日

神戸大学	Q	大阪大学
3	1	3
3	2	2
1	3	3
5	4	1
12	計	9

- | | | |
|-------|--------|--------|
| 1. 中尾 | 7. 土岐 | 13. 中島 |
| 2. 井村 | 8. 濱出 | |
| 3. 岡本 | 9. 奥野 | |
| 4. 林 | 10. 土井 | |
| 5. 塚本 | 11. 梅本 | |
| 6. 平山 | 12. 成田 | |

6月29日

神戸大学	Q	関西学院大
1	1	0
0	2	2
2	3	1
2	4	0
5	計	3

- | | | |
|-------|--------|--------|
| 1. 中尾 | 7. 土岐 | 13. 中島 |
| 2. 井村 | 8. 濱出 | |
| 3. 岡本 | 9. 奥野 | |
| 4. 林 | 10. 土井 | |
| 5. 塚本 | 11. 梅本 | |
| 6. 平山 | 12. 成田 | |

7月5日

神戸大学	Q	京都教育大
2	1	0
6	2	2
3	3	3
5	4	0
15	計	5

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. 中尾 | 7. 土岐 | 13. 中島 ③ |
| 2. 井村 | 8. 濱出 | |
| 3. 岡本 | 9. 奥野 | |
| 4. 林 | 10. 土井 | |
| 5. 塚本 | 11. 梅本 | |
| 6. 平山 | 12. 成田 | |

7月6日

神戸大学	Q	京都大学
2	1	1
2	2	1
1	3	2
1	4	2
6	計	6

- | | | |
|-------|--------|--------|
| 1. 中尾 | 7. 土岐 | 13. 中島 |
| 2. 井村 | 8. 濱出 | |
| 3. 岡本 | 9. 奥野 | |
| 4. 林 | 10. 土井 | |
| 5. 塚本 | 11. 梅本 | |
| 6. 平山 | 12. 成田 | ① |

予選A

	関学	京教	神大	神院	龍大	勝	負	分	勝点	順位
関学		○27-7	○14-4	○43-2	○45-0	4	0	0	12	1
京教	●7-24		●2-21	○15-2	○18-5	2	2	0	8	3
神大	●4-14	○21-2		○28-5	○32-1	3	1	0	10	2
神院	●2-43	●2-15	●5-28		○12-2	1	3	0	6	4
龍大	●0-45	●5-18	●1-32	●2-12		0	4	0	4	5

予選B

	立命	阪大	京大	市大	大工	大経	勝	負	分	勝点	順位
立命		○8-5	○17-4	○18-1	○26-1	○28-0	5	0	0	15	1
阪大	●5-8		●7-9	○14-9	○10-5	○24-1	3	2	0	11	3
京大	●4-17	○9-7		○	○21-4	○20-2	4	1	0	13	2
市大	●1-18	●9-14	●		△6-6	○14-1	1	3	1	8	4
大工	●1-26	●5-10	●4-21	△6-6		○	1	3	1	8	5
大経	●0-28	●1-24	●2-20	●1-14	●		0	5	0	5	6

決勝上位

	関学	立命	神戸	京都	大阪	京教	勝	負	分	勝点	順位
関学		△5-5	●3-5	○5-4	○14-7	○22-4	3	1	1	12	2
立命	△5-5		○13-8	○17-6	○18-5	○22-1	4	0	1	14	1
神戸	○5-3	●8-13		△6-6	○12-9	○15-5	3	1	1	12	3
京都	●4-5	●6-17	△6-6		○8-5	○10-5	2	2	1	10	4
大阪	●7-14	●5-10	●9-12	●5-18		○11-8	1	4	0	7	5
京教	●4-22	●1-22	●5-15	●5-10	●8-11		0	5	0	5	6

順位 優勝 立命館大学
 2位 関西学院大学
 3位 神戸大学 ※2, 3位は得失点差による

ベスト7 甲良 純治 (立命)
 松島 靖郎 (立命)
 昌山 勝樹 (立命)
 岡島 弘志 (関学)
 田中 秀和 (関学)
 塚本 善隆 (神戸)
 岡本 康宏 (神戸)

得点王 1位 昌山 勝樹 (立命)
 2位 田中 秀和 (関学)
 3位 松島 靖郎 (立命)
 塚本 善隆 (神戸)



兵庫インカレ

地元開催の全国公へ男女そろって乗り込んで行きたい我ら競泳陣。今年は気合いが違っている。今季初の長水路の試合となるこの試合では、記録はもちろん、精神的にもチームの雰囲気においても盛り上げていき、ぜひ関国への弾みをつけたい。その意味でも重要な試合である。

全国的には男女ともリレー2種目が僅差で全国公標準突破が果たせなかったことをはじめとし、少々身体が重かったようだ。とはいえ、これは関国に標準を合わせて調整している結果であろう。現に兵庫インカレ組こと本大会をメインに調整したメンバーの中には長水ベストを出した者もあり、関国で多くの活躍が期待できることを物語っている。心強い。

ちなみに私事だが、この試合は会場が下宿から自転車で行ける距離にあり、(しかもほぼ平行移動)朝はゆっくりできるし、経済的で、自己満足であろうが密かに優越感を味わっている。いい試合だ。
(多田羅 記)

兵庫学生選手権水泳競技大会 平成9年6月22日(日) 於：王子公園プール

・50m自由形		女 田中	29-88 (5位)	1位 関田 伸之 (関学大3)
男 玉田	26-75	矢澤	34-62	54-87
濱出	27-35	1位 田和 亜古 (武庫女3)	28-77	2位 岡部 勇樹 (甲南大1)
津田	29-20			55-02
岡部	29-22	2位 森崎 直美 (武庫女1)	28-94	3位 宮田 和紀 (甲南大3)
沖代	30-94			56-53
井畑	32-33	3位 鳥坪 則子 (甲南大4)	29-22	女 多田羅 1-07-83 (6位)
1位 清水健次郎 (関学大3)	24-66			中野 1-08-37 (8位)
2位 城山 国久 (姫獨大4)	25-27	・100m自由形		矢澤 1-17-71
3位 宮田 和紀 (甲南大3)	25-64	男 濱出	58-46 (4位)	1位 田和 亜古 (武庫女3)
		玉田	59-01	2位 金野 悦子 (武庫女2)
		津田	1-00-59	1-01-76
		田中 (智)	1-03-30	3位 鈴木 由子 (武庫女3)
		岡部	1-04-14	1-04-43
		沖代	1-08-59	
		井畑	1-12-63	

・200m自由形

男 山田 2-10-82 (7位)
田中(智) 2-20-34

1位 中西 昭博(関学大3)
1-59-49

2位 坂田 誠己(関学大1)
2-00-66

3位 杉本 淳(関学大4)
2-03-12

女 田中 2-19-50 (5位)
多田羅 2-28-31 (6位)

1位 川岸 望美(武庫女1)
2-12-21

2位 金野 悦子(武庫女2)
2-12-39

3位 鈴木 由子(武庫女3)
2-15-51

・400m自由形

男 福岡 4-35-21 (5位)
山田 4-35-21 (6位)
森山 5-25-85

1位 清水健次郎(関学大3)
4-21-25

2位 中西 昭博(関学大3)
4-21-41

3位 西出 健之(流科大2)
4-27-42

女 村山 5-10-22 (5位)

1位 田山ありさ(武庫女1)
4-33-13

2位 岡本 真理(武庫女3)
4-43-14

3位 東田理恵子(武庫女2)
4-45-27

・800m自由形

1位 田島 沙恵(武庫女1)
9-33-16

2位 三宅 聖代(武庫女2)
9-37-61

3位 南 由香(武庫女3)
9-51-51

・1500m自由形

男 福岡 18-16-83 (4位)
森山 24-07-26 (7位)

1位 清水 学(関学大1)
2位 安永 周一(流科大2)

3位 西出 健之(流科大2)

・100m蝶泳

男 1位 平松健太郎(関学大2)
1-00-01

2位 澤 譲広(関学大4)
1-00-96

3位 上野 倫治(甲南大2)
1-02-09

女

1位 皆山亜紀子(武庫女1)
1-05-70

2位 酒井みどり(武庫女3)
1-05-72

3位 藤本 敦子(関学大2)
1-08-32

・200m蝶泳

男

1位 中園 博喜(関学大2)
2-09-81

2位 平松健太郎(関学大2)
2-13-07

3位 北村 真也(関大1)
2-14-75

女

1位 皆山亜紀子(武庫女1)
2-20-54

2位 酒井みどり(武庫女3)
2-26-88

3位 藤本 敦子(関学大2)
2-35-78

・100m背泳

男 生山 1-07-83 (7位)
1位 林 健三郎(関学大2)

2位 賀門 哲教(関学大1)
1-02-75

3位 政田 智昭(流科大1)
1-04-20

女	• 100m平泳	女 西田 3-10-92 (5位)
1位 森近 弘美 (武庫女3)	男 藤尾 1-12-75 (6位)	1位 篠原千亜紀 (武庫女1)
1-06-57	田中(俊) 1-19-13	2-43-20
2位 門田 華 (武庫女3)	中村 1-23-02	2位 西田 美樹 (関学大3)
1-09-54	安部 1-24-93	2-48-91
3位 西梶三樹子 (武庫女2)	1位 前田 直士 (関学大3)	3位 今村奈津美 (甲南大1)
1-12-04	1-07-51	2-53-58
• 200m背泳	2位 松永 公一 (関学大3)	• 200m個人メドレー
男 西田 2-20-73 (3位)	1-09-65	男 田中(亨) 2-32-74 (5位)
生山 2-30-32 (7位)	3位 酒井 誠二 (流科大4)	神蘭 2-35-00
1位 林 健三郎 (関学大2)	1-09-87	芦名 2-46-95
2-14-75	女 西田 1-29-37	1位 賀門 哲教 (関学大1)
2位 政田 智昭 (流科大1)	館石 1-39-62	2-15-88
2-20-01	1位 篠原千亜紀 (武庫女1)	2位 上岡 貴光 (流科大1)
女	1-16-53	2-16-67
1位 森近 弘美 (武庫女3)	2位 西田 美樹 (関学大3)	3位 田原 剛 (姫獨大1)
2-23-59	1-19-19	2-25-03
2位 門田 華 (武庫女3)	3位 今村奈津美 (甲南大1)	女 加島 2-51-81
2-28-01	1-20-05	1位 山本 博巳 (武庫女2)
3位 西梶三樹子 (武庫女2)	• 200m平泳	2-29-95
2-29-58	男 藤尾 2-38-40 (5位)	2位 益田みちる (武庫女1)
	田中(俊) 2-58-11	2-33-33
	中村 3-02-02	3位 田中 一絵 (甲南大2)
	1位 前田 直士 (関学大3)	2-38-44
	2-29-87	
	2位 黒島 和司 (関学大4)	
	2-30-75	
	3位 松永 公一 (関学大3)	
	2-31-00	

・400m個人メドレー

- 男 田中(亨) 5-34-09
 芦名 6-11-15
 1位 黒島 和司(関学大4)
 4-44-11
 2位 上岡 貴光(流科大1)
 4-53-76
 3位 福島 徹(流科大2)
 5-22-87
 女子 加島 6-08-79(6位)
 1位 山本 博巳(武庫女2)
 5-10-72
 2位 山田みぎわ(武庫女1)
 5-11-68
 3位 益田みちる(武庫女1)
 5-22-38

・200mフリーリレー

- 女 矢澤・多田・加島・田中
 2-05-31(3位)
 1位 武庫川女子大学
 1-56-06
 2位 関西学院大学
 2-03-12

・400mフリーリレー

- 男 西田・山田・福田・演出
 3-53-18(3位)
 1位 関西学院大学
 3-43-57
 2位 流通科学大学
 3-46-02
 女子 多田・山本・加島・田中
 4-38-13(3位)
 1位 武庫川女子大学
 4-08-42
 2位 関西学院大学
 4-31-69

・800mフリーリレー

- 男 山田・演出・西田・福岡
 8-39-30(3位)
 1位 関西学院大学
 8-04-81
 2位 流通科学大学
 8-26-15

・400mメドレーリレー

- 男 西田・藤尾・山田・演出
 4-21-49(4位)
 1位 関西学院大学
 4-06-37
 2位 流通科学大学
 4-08-00
 3位 甲南大学
 4-15-66

- 女 加島・西田・田中・多田
 5-14-10(3位)

- 1位 武庫川女子大学
 4-34-28
 2位 関西学院大学
 5-11-84

◎総合

- 男
 1位 関西学院大学 214点
 2位 流通科学大学 126点
 3位 甲南大学 85点
 4位 神戸大学 68点
 5位 姫路獨協大学 39点

- 女
 1位 武庫川女子大学 263点
 2位 関西学院大学 70点
 3位 神戸大学 53点
 4位 甲南大学 41点
 5位 神戸親和女子大 33点

関西国公立戦

今年度は全国国公立大会が神戸のポートアイランドで行なわれることもあり、OBの方々のこの試合に対する期待と関心は例年に比べ非常に大きなものであった。正直なところ全国公への団体出場の自信はあった。しかし神戸で行われるということについての特別な気持ちはなく、むしろ当番校としての仕事をこなしながら自分の力がすべて出されるかどうかということに不安があった。しかしその点については神戸商船が好意で手伝ってくれることになり不安は解消され、あとは思う存分皆が全国の舞台で泳ぐためにこの大会を闘うことだけとなった。結果としては皆のこれまでの努力の結果を披露することとなり、個人の結果として延べ6種目優勝し数多くの選手が点を取った。何よりも僕が競泳主任として喜ばしかったのは、リレーがすべての種目で3位以内に入り男子400mMRで優勝したことである。団体としてリレーが力のパラメータだと考えている僕にとって、非常にすばらしいことであると思う。

また他の一面では、昨年よりも大幅にTimeをのばした者、自分の頑張りに対しての悔しさを得れた者など皆が努力したことが結果として良いものとなったことも実感した。

最後に最終結果として、女子は越すに超せない大教大の壁があり惜しくも2位、しかし人数を考えると、3位には大差をつけ1位にも切迫していることは間違いないと思う。男子としては、接戦ながら大教大をおさえたが京大に敗れ2位。団体出場権は獲得できたものの京大に敗れたことは来年度に向けての大きな課題となったと思う。(山田記)

★関西国公立大学選手権水泳競技大会

平成9年7月12・13日 於 大阪府立臨海プール

・50m自由形

男 濱出	(予) 25-99
	(決) 25-99 (2位)
玉田	(予) 26-43
	(決) 26-57 (6位)
津田	28-07

女 田中	(予) 29-83
	(決) 29-56 (4位)
矢澤	34-12

・100m自由形

男 濱出	(予) 57-62
	(決) 56-76 (1位)
玉田	(予) 58-77
	(決) 59-00 (5位)
津田	1-00-33

女 田中	(予) 1-05-62
	(決) 1-02-77 (1位)
多田羅	(予) 1-08-97
	(決) 1-07-07 (5位)

・200m自由形

男 福岡	(予) 2-10-59
	(決) 2-07-97 (3位)
山田	(予) 2-10-35
	(決) 2-09-99 (4位)
岡部	2-30-07

女 多田羅	(予) 2-31-41
	(決) 2-24-24 (3位)

・100m自由形

男 福岡	(予) 4-10-95
	(決) 4-31-98 (2位)
山田	(予) 4-53-18
	(決) 4-33-42 (3位)
森山	5-28-84

女 村山	(予) 5-31-74
	(決) 5-08-85 (1位)

・200m蝶泳

女 村山	(決) 2-49-42 (3位)
------	------------------

・100m背泳

男 西田	(予) 1-07-66
	(決) 1-03-14 (1位)
生山	(予) 1-09-96
	(決) 1-05-78 (3位)
沖代	失格

・200m 背泳

男 西田 (予) 2-19-51
 (決) 2-16-39 (1位)
 生山 (予) 2-27-17
 (決) 2-24-26 (3位)

・100m 平泳

男 藤尾 (予) 1-11-88
 (決) 1-11-78 (3位)
 田中(俊) 1-17-15
 中村 1-22-22

女 山本 (予) 1-29-62
 (決) 1-22-29 (3位)
 西田 (予) 1-31-29
 (決) 1-29-59 (8位)

・200m 平泳

男 藤尾 (予) 2-40-22
 (決) 2-34-49 (2位)
 田中(俊) 2-53-88
 中村 2-59-54

女 山本 (予) 3-13-48
 (決) 3-05-47 (4位)
 西田 (予) 3-16-02
 (決) 3-10-09 (8位)

・200m 個メ

男 田中(亨) 2-34-52
 芦名 2-43-51
 神重 失格

女 加島 (予) 2-51-64
 (決) 2-43-64 (3位)

・400m 個メ

男 田中(亨) (予) 5-32-60
 (決) 5-36-16 (5位)
 神重 (予) 5-50-90
 (決) 5-39-65 (7位)
 芦名 失格

女 加島 (決) 5-50-80 (1位)

・100m メドレーリレー

男 西田・藤尾・山田・濱出
 4-16-37 (1位)

女 加島・山本・田中・多田羅
 5-04-15 (2位)

・200m フリーリレー

女 田中・多田羅・山本・加島
 2-03-22 (2位)

・400m フリーリレー

男 西田・山田・福岡・濱出
 3-52-53 (3位)

女 多田羅・山本・加島・田中
 4-30-04 (2位)

・800m フリーリレー

男 濱出・西田・山田・福岡
 8-39-37 (3位)

◎総合

男 1位: 京都大学 125点
 2位: 神戸大学 117点
 3位: 大阪教育大学 97点

女 1位: 大阪教育大学 140点
 2位: 神戸大学 88点
 3位: 京都大学 63点

決勝結果

<男子>

・50m 自由形

1. 福岡 徳馬 (京大2) 25-78
2. 濱出憲一郎 (神戸大3) 25-99
3. 谷口 智哉 (阪大3) 26-11
3. 石川 昌紀 (大教大4) 26-11
5. 森井 貴志 (大教大1) 26-27
6. 玉田 浩介 (神戸大3) 26-57
7. 土居原祥生 (神商大3) 26-66
8. 佐伯 和威 (兵教大3) 26-81
9. 那須 良 (京大3) 27-00

・100m 自由形

1. 濱出憲一郎 (神戸大3) 56-76
2. 尾家 俊康 (京大3) 56-90
3. 森井 貴志 (大教大1) 57-99
4. 谷口 智哉 (阪大3) 58-22
5. 玉田 浩介 (神戸大3) 59-00
6. 野田 徹 (京工織大1) 59-14
7. 土居原祥生 (神商大3) 59-32
8. 山内 顕 (大教大4) 59-38
9. 萱原 浩 (兵教大3) 59-55

・200m 自由形

1. 尾家 俊康 (京大3) 2-05-27
2. 佃 康弘 (阪大1) 2-06-36
3. 福岡 達信 (神戸大4) 2-07-97
4. 山田 篤 (神戸大3) 2-09-99
5. 山田 直治 (京大1) 2-11-51
6. 丸橋 徹 (和大2) 2-12-05
7. 柳川 元 (京教大1) 2-12-16
8. 山内 顕 (大教大4) 2-12-17
9. 藤本 亮輔 (阪大3) 2-13-47

・400m 自由形

1. 田北 弘二 (大教大3) 4-14-35
2. 福岡 達信 (神戸大4) 4-31-98
3. 山田 篤 (神戸大3) 4-33-42
4. 佃 康弘 (阪大1) 4-35-77
5. 北出 拓 (京大3) 4-47-83
6. 石井 達也 (京大3) 4-50-56
7. 丸橋 徹 (和大2) 4-54-14
8. 橋本 竜寛 (大府大2) 4-57-02
9. 吉田 知史 (京大2) 4-59-48

・100m 蝶泳

1. 谷口 彰史 (大市大1) 1-01-31
2. 磯村 実 (京大3) 1-02-61
3. 岩橋 亮 (京大1) 1-02-78
4. 土井 清孝 (京教大4) 1-03-13
5. 高橋 潤 (大府大1) 1-03-45
6. 杉本 誠二 (神船大4) 1-04-08
7. 那須 良 (京大3) 1-04-79
8. 藤本 亮輔 (阪大3) 1-05-00
9. 河上 修 (大府大3) 1-06-27

・200m 蝶泳

1. 田北 弘二 (大教大3) 2-13-75
2. 千田 順次 (京大4) 2-22-26
3. 高橋 潤 (大府大1) 2-22-63
4. 岩橋 亮 (京大1) 2-27-41
5. 杉本 誠二 (神船大4) 2-31-48
6. 大杉 智明 (神船大3) 2-35-99
7. 河上 修 (大府大3) 2-37-65
8. 佐長 隆史 (阪大4) 2-37-66
9. 吉田 真海 (神外大3) 2-40-42

・100m 背泳

1. 西田 憲史 (神戸大2) 1-03-14
2. 堀田 和秀 (兵教大2) 1-04-86
3. 生山 裕 (神戸大2) 1-05-78
4. 上野 真吾 (京教大2) 1-07-14
5. 坂井 稔基 (大府大4) 1-07-82
6. 松島 健太 (大府大4) 1-08-42
7. 末武 慎司 (神商大1) 1-10-14
8. 水落登志雄 (大府大1) 1-11-01
9. 出島 啓志 (京大3) 1-11-96

・200m 背泳

1. 西田 憲史 (神戸大2) 2-16-39
2. 堀田 和秀 (兵教大2) 2-20-72
3. 生山 裕 (神戸大2) 2-24-26
4. 川上 直紀 (京大4) 2-25-69
5. 満田 健太 (大府大2) 2-25-81
6. 谷口 彰史 (大市大1) 2-26-09
7. 坂井 稔基 (大府大4) 2-31-29
8. 松島 健太 (大府大4) 2-35-53
9. 末武 慎司 (神商大1) 2-37-98

・100m 平泳

1. 岸田 俊也 (大教大2) 1-09-93
2. 茂本 実 (和大2) 1-10-97
3. 藤尾 幸平 (神戸大1) 1-11-78
4. 元屋地孝士 (大府大1) 1-12-78
5. 小田 秀樹 (京大3) 1-12-96
6. 池田 桂周 (阪大2) 1-14-03
7. 仲 潔 (大教大3) 1-14-14
8. 竹山 雅裕 (大府大4) 1-14-20
- 梅田 圭一 (京大2) 失格

・200m 平泳

1. 重松 孝治 (大教大3) 2-33-78
2. 藤尾 幸平 (神戸大1) 2-34-49
3. 岸田 俊也 (大教大2) 2-36-07
4. 小田 秀樹 (京大3) 2-36-29
5. 茂本 実 (和大2) 2-40-10
6. 元屋地孝士 (大府大1) 2-40-43
7. 竹山 雅裕 (大府大4) 2-41-26
8. 池田 桂周 (阪大2) 2-43-42
9. 仲 潔 (大教大3) 2-46-35

・200m 個人

1. 井上 秀幸 (和大2) 2-22-06
2. 石川 昌紀 (大教大4) 2-22-60
3. 重松 孝治 (大教大3) 2-22-65
4. 山田 直治 (京大1) 2-23-38
5. 大田 哲也 (京大1) 2-25-27
6. 奥田 卓司 (大市大1) 2-27-49
7. 大杉 智明 (神船大3) 2-30-11
8. 三谷 学 (大府大4) 2-32-90
9. 満田 健太 (大府大2) 2-33-16

・400m 個人

1. 井上 秀幸 (和大2) 5-06-22
2. 大田 哲也 (京大1) 5-08-19
3. 磯村 実 (京大3) 5-09-00
4. 三谷 学 (大府大4) 5-22-64
5. 田中 亨 (神戸大2) 5-36-16
6. 田熊 邦郎 (京大2) 5-37-91
7. 神園 卓海 (神戸大1) 5-39-65
8. 梅谷 智弘 (阪大3) 5-49-70
9. 井内 陽 (大市大4) 5-57-09

・400m メドレーリレー

1. 神戸大学	4-16-37
2. 京都大学	4-16-64
3. 大阪教育大学	4-17-22
4. 京都教育大学	4-26-09
5. 大阪府立大学	4-26-46
6. 大阪大学	4-27-25
7. 和歌山大学	4-33-12
8. 大阪市立大学	4-42-15
9. 神戸商船大学	4-43-16

・400m フリーリレー

1. 京都大学	3-48-17
2. 大阪教育大学	3-49-25
3. 神戸大学	3-52-53
4. 大阪大学	3-57-45
5. 大阪市立大学	3-59-24
6. 和歌山大学	4-01-82
7. 京都教育大学	4-02-18
8. 大阪府立大学	4-02-92
9. 神戸商科大学	4-05-64

・800m フリーリレー

1. 大阪教育大学	8-27-05
2. 京都大学	8-30-79
3. 神戸大学	8-39-37
4. 京都教育大学	8-46-87
5. 大阪大学	8-58-22
6. 大阪市立大学	9-02-32
7. 和歌山大学	9-05-44
8. 大阪府立大学	9-05-49
9. 神戸商船大学	9-18-17

<女子>

・50m 自由形

1. 新村 由恵 (大教大2)	28-54
2. 中嶋 朋子 (滋大1)	29-11
3. 井上絵美子 (大教大3)	29-40
4. 田中 理恵 (神戸大2)	29-56
5. 中島久美子 (阪大2)	31-01
6. 小林 聖子 (兵教大2)	31-16
7. 上野山 朋 (滋大2)	32-71
8. 河野 暖香 (大外大1)	33-39
9. 畠山祐美子 (大女大1)	34-05

・100m 自由形

1. 田中 理恵 (神戸大2)	1-02-77
2. 新村 由恵 (大教大2)	1-02-94
3. 中嶋 朋子 (滋大1)	1-03-03
4. 井上絵美子 (大教大3)	1-06-23
5. 多田羅美帆 (神戸大2)	1-07-07
6. 中島久美子 (阪大2)	1-09-93
7. 津田 美樹 (大市大4)	1-10-34
8. 鈴木有以子 (奈女大2)	1-11-39
9. 西川崇美代 (阪大1)	1-11-77

・200m 自由形

1. 田中英里子 (看護大3)	2-21-55
2. 西村 智子 (大市大2)	2-23-41
3. 多田羅美帆 (神戸大2)	2-24-24
4. 竹内 章江 (大教大3)	2-29-74
5. 森 直美 (京大4)	2-32-29
6. 下村 友美 (滋大2)	2-32-33
7. 津田 美樹 (大市大4)	2-33-97
8. 板野しのぶ (大外大3)	2-34-36
9. 篠崎 花子 (大教大2)	2-37-07

・400m 自由形

1. 村山 依子 (神戸大2) 5-08-85
2. 森 直美 (京大4) 5-17-07
3. 古川 哉子 (大府大4) 5-20-91
4. 板野しのぶ (大外大3) 5-33-58
5. 篠崎 花子 (大教大2) 5-33-91
6. 松本 二香 (京大4) 5-35-85
7. 木村由利子 (京教大3) 5-42-87
8. 沼田佐智子 (大府大4) 5-43-02
9. 牟田 恭子 (奈女大1) 5-46-04

・100m 蝶泳

1. 武田 純 (大教大4) 1-08-36
2. 若宮 知子 (奈教大4) 1-08-79
3. 竹内 章江 (大教大3) 1-11-54
4. 畠山祐美子 (大女大1) 1-26-49
5. 久山 紀子 (大外大4) 1-29-85
6. 右近麻里子 (京工繊大3) 1-31-72
7. 原田 志乃 (大府大3) 1-35-71
8. 石井 薫子 (滋大2) 1-37-36
9. 松本 美緒 (大市大3) 1-41-88

・200m 蝶泳

1. 若宮 知子 (奈教大4) 2-26-64
2. 武田 純 (大教大4) 2-38-54
3. 村山 依子 (神戸大2) 2-49-42
4. 牟田 恭子 (奈女大1) 3-11-15
5. 川口 恵 (大市大3) 3-21-29
6. 原田 志乃 (大府大3) 3-31-55
7. 右近麻里子 (京工繊大3) 3-32-49
8. 松本 美緒 (大市大3) 3-46-38

・100m 背泳

1. 西崎 智子 (大教大2) 1-14-27
2. 小澤 徳子 (奈教大3) 1-17-01
3. 小林 聖子 (兵教大2) 1-17-53
4. 阪口 恵都 (京大4) 1-18-59
5. 安間明日香 (阪大1) 1-20-80
6. 森 奈央子 (大教大2) 1-20-98
7. 西本 佳世 (大教大3) 1-21-90
8. 三谷 曜子 (京大4) 1-22-14
9. 井上 知絵 (大市大3) 1-22-15

・200m 背泳

1. 西崎 智子 (大教大2) 2-38-59
2. 小澤 徳子 (奈教大3) 2-46-59
3. 阪口 恵都 (京大4) 2-48-38
4. 安間明日香 (阪大1) 2-53-83
5. 淵脇 恵 (大外大1) 2-54-07
6. 三谷 曜子 (京大4) 2-55-48
7. 森 奈央子 (大教大2) 2-57-28
8. 西本 佳世 (大教大3) 2-59-92
9. 三野 敬美 (看護大2) 3-00-94

・100m 平泳

1. 土生 美佳 (大女大2) 1-20-76
2. 八木麻規子 (大教大2) 1-21-38
3. 山本 奈穂 (神戸大2) 1-22-29
4. 西本佐代子 (京大2) 1-23-19
5. 上坂 裕子 (京大4) 1-25-17
6. 大森千亜希 (大府大3) 1-26-90
7. 大路由美子 (大教大3) 1-27-02
8. 西田野生子 (神戸大1) 1-29-59
9. 野崎裕香子 (滋大2) 1-30-53

・200m 平泳

1. 土生 美佳 (大女大2) 2-53-01
2. 八木麻規子 (大教大2) 2-56-32
3. 西本佐代子 (京大2) 2-58-60
4. 山本 奈穂 (神戸大2) 3-05-47
5. 大路由美子 (大教大3) 3-05-83
6. 上坂 裕子 (京大4) 3-07-47
7. 野崎裕香子 (滋大2) 3-07-92
8. 西田野生子 (神戸大1) 3-10-09
9. 沼田佐智子 (大府大4) 3-14-38

・200m 個メ

1. 宮本 桂子 (大教大3) 2-36-55
2. 田中英里子 (看護大3) 2-42-14
3. 加島 宏子 (神戸大3) 2-43-64
4. 西村 智子 (大市大2) 2-45-42
5. 山下亜希子 (奈女大1) 2-47-60
6. 下村 友美 (滋大2) 2-52-13
7. 岡 奈補子 (京教大3) 2-53-94
8. 田中 陽子 (兵教大3) 3-04-25
9. 藤原なつ美 (兵教大3) 3-11-12

・400m 個メ

1. 加島 宏子 (神戸大3) 5-50-80
2. 山下亜希子 (奈女大1) 5-53-04
3. 古川 哉子 (大府大4) 6-09-52
4. 岡 奈補子 (京教大3) 6-12-61
5. 大森千亜希 (大府大3) 6-33-38

・400m メドレーリレー

1. 大阪教育大学 4-46-55
2. 神戸大学 5-04-15
3. 京都大学 5-14-82
4. 奈良教育大学 5-19-54
5. 大阪市立大学 5-24-30
6. 滋賀大学 5-25-38
7. 奈良女子大学 5-31-84
8. 大阪府立大学 5-41-54
9. 大阪大学 5-41-64

・200m フリーリレー

1. 大阪教育大学 1-54-16
2. 神戸大学 2-03-22
3. 滋賀大学 2-05-18
4. 京都大学 2-07-82
5. 大阪府立大学 2-08-70
6. 奈良教育大学 2-09-28
7. 兵庫教育大学 2-09-77
8. 奈良女子大学 2-10-45
9. 京都教育大学 2-11-58

・400m フリーリレー

1. 大阪教育大学 4-16-69
2. 神戸大学 4-30-04
3. 滋賀大学 4-39-76
4. 京都大学 4-41-30
5. 大阪市立大学 4-47-96
6. 大阪外国語大学 4-51-04
7. 京都工芸繊維大学 4-54-83
8. 奈良教育大学 4-55-05
9. 兵庫教育大学 4-55-86

関西学生選手権

今年の関カレは、朝潮橋にある大阪プールで行われました。今年は、男子は、今年こそは二部昇格、女子は何とか一部に残留を目標にやってきましたが、男子の方は関国での勢いをそのまま持続させ、初日から着々と点を重ねて圧勝しましたが、女子の方はやはり一部のレベルにはついていけずに最下位に終わりました。

来年からは男子は三年ぶりに二部で戦っていく事になるわけですが、まだ戦力に不均衡さがあり、三日間を通して確実に点を取るにはまだまだ力不足なので、どのように補って行くのかが重要な課題だと思います。決して二部で戦えない訳ではないと思うので、現状に甘んじることなく頑張っ

て欲しいと思います。逆に、女子は二部に落ちてしまったのですが、今年は試合前から諦めていたような様子が見られていました。それも仕方がないと思わなかったわけではないですが、来年の成績次第では当然一部昇格もあり得るし、勿論それを目標にして欲しいと思うので、はじめから諦めてしまうのではなくてどんな厳しい状況でもなにか目標を持ってレースにのぞんで欲しいと思います。

来年は、男子にとっても、女子にとっても、大事な一年になると思います。一年限りのチームで終わってしまわないよう現役部員のみなさんは頑張って下さい。

(福岡 記)

★関西学生選手権水泳競技大会 平成9年7月29・30・31日 於大阪プール

・50m自由形

男 濱出(予) 25-59
(決) 25-56(2位)
玉田 26-59
沖代 30-22

女 田中 29-63
多田羅 31-12
矢澤 33-08

・100m自由形

男 濱出(予) 56-12
(決) 56-33(1位)
玉田(予) 59-02
(決) 57-85(4位)
津田 59-48

女 田中 1-02-74
多田羅 1-06-48
加島 1-08-03

・200m自由形

男 山田(予) 2-11-18
(決) 2-09-20(3位)
津田 2-15-30
岡部 2-27-50

・400m自由形

男 福岡(予) 4-40-60
(決) 4-28-25(1位)
山田(予) 4-42-40
(決) 4-31-52(2位)
森山 5-16-75

・1500m自由形

男 福岡 17-49-01(1位)
森山 21-24-00(6位)

・100m蝶泳

女 村山 1-14-42
加島 1-16-30

・100m背泳

男 西田(予) 1-02-86
(決) 1-02-67(1位)
生山(予) 1-07-66
(決) 1-06-91(5位)

・200m背泳

男 西田(予) 2-16-54(大会新)
(決) 2-15-09(大会新)
(1位)

生山(予) 2-32-05
(決) 2-25-97 (3位)

・100m平泳
男 藤尾 (予) 1-11-77
(決) 1-10-06 (2位)

田中(俊) 1-15-53
中村 1-20-37
女 山本 1-22-00
西田 1-29-97

・200m平泳
男 藤尾 (予) 2-39-91
(決) 2-32-46 (2位)

田中(俊) 2-49-15
中村 2-55-30
女 西田 3-12-87

・200m個人メドレー
男 田中(亨) 2-33-59
神菌 2-33-91
芦名 2-41-68

・400m個人メドレー
男 田中(亨) (予) 5-36-46
(決) 5-25-47 (3位)

神菌 (予) 5-36-28
(決) 5-34-52 (5位)
芦名 5-53-86

・400mメドレーリレー
男 西田・藤尾・山田・濱出
4-12-36 (1位)

女 田中・山本・村山・多田羅
4-53-23 (7位)

・200mフリーリレー
女 田中・多田羅・山本・加島
2-00-63 (8位)

・400mフリーリレー
男 西田・山田・福岡・濱出
3-50-03 (1位)

女 多田羅・山本・加島・田中
4-23-03 (7位)

・800mフリーリレー
男 山田・濱出・西田・福岡
8-32-22 (1位)

◎総合
男 1位 神戸大学 134点
2位 大阪商業大学 79点
3位 大阪大学 61点

女 1位 武庫川女子大学 169点
2位 天理大学 107点
3位 大阪体育大学 98点
近畿大学 98点



関カレ決勝結果

<男子>

・50m自由形

1. 向井 浩平 (大経大3) 25-49
2. 濱出憲一郎 (神戸大3) 25-56
3. 新免 樹 (神院大2) 26-06
4. 高山 俊隆 (大商大3) 26-10
5. 山北 泰之 (大経大2) 26-36
6. 谷口 智哉 (大阪大3) 26-38
7. 佐伯 和威 (兵教大3) 26-50
8. 土居原祥生 (神商大3) 26-61

・100m自由形

1. 濱出憲一郎 (神戸大3) 56-33
2. 向井 浩平 (大経大3) 56-92
3. 菅原 貴司 (京教大4) 57-08
4. 玉田 浩介 (神戸大3) 57-85
5. 新免 樹 (神院大2) 58-01
6. 近藤 和彦 (大工大4) 58-13
7. 瀬野 広之 (京佛大2) 59-05
8. 酒井庄太郎 (大国際3) 1-00-37

・200m自由形

1. 佃 康弘 (大阪大1) 2-06-09
2. 山城 健優 (大工大3) 2-08-04
3. 山田 篤 (神戸大3) 2-09-20
4. 高山 俊隆 (大商大3) 2-09-88
5. 大杉 知明 (神船大2) 2-12-53
6. 野口 徹 (京工織1) 2-13-42
7. 内田 邦治 (大経大2) 2-14-96
8. 西海 誠一 (神商大4) 2-15-05

・400m自由形

1. 福岡 達信 (神戸大4) 4-28-25
2. 山田 篤 (神戸大3) 4-31-52
3. 佃 康弘 (大阪大1) 4-34-33
4. 山城 健優 (大工大3) 4-38-31
5. 中西 義治 (京佛大3) 4-38-42
6. 柴田 鉄平 (大阪大2) 5-02-32
7. 金井 欣秀 (神外大3) 5-05-63
8. 中沢 輝彦 (大阪大4) 5-06-62

・1500m自由形

1. 福岡 達信 (神戸大4) 17-49-01
2. 柳川 元 (京教大1) 17-54-80
3. 中西 義治 (京佛大3) 19-07-66
4. 崎野 誠 (大商大2) 19-52-27
5. 前田 行宏 (大商大2) 20-47-83
6. 森山 匠 (神戸大2) 21-24-00

・100m蝶泳

1. 谷口 彰史 (大市大1) 59-60
2. 土井 清孝 (京教大) 1-03-38
3. 藤本 亮輔 (大阪大3) 1-04-12
4. 杉本 誠二 (神船大) 1-04-19
5. 島崎 克明 (関大Ⅱ3) 1-04-58
6. 吉田 真海 (神外大3) 1-05-81
7. 佐長 隆史 (大阪大4) 1-06-50
8. 岡山 修和 (IBU2) 1-07-60

・200m蝶泳

1. 崎野 誠 (大商大2) 2-27-82
2. 杉本 誠二 (神船大4) 2-29-79
3. 新野 真紀 (IBU2) 2-33-41
4. 鳥谷 賢一 (神船大) 2-38-48
5. 吉田 真海 (神外大3) 2-39-13
6. 中川 栄一 (大商大3) 2-39-34
7. 佐長 隆史 (大阪大4) 2-41-09
8. 島崎 克明 (関大Ⅱ3) 2-45-42

・100m背泳

1. 西田 憲史 (神戸大2) 1-02-67
2. 堀田 和秀 (兵教大2) 1-04-03
3. 谷口 彰史 (大市大1) 1-05-01
4. 菅原 貴司 (京教大4) 1-06-68
5. 生山 裕 (神戸大2) 1-06-91
6. 田中 和聡 (大経大1) 1-07-00
7. 吉井 大介 (大商大3) 1-08-80
8. 光田 祐基 (大工大1) 1-09-49

・200m背泳

1. 西田 憲史 (神戸大2) 2-15-09
2. 堀田 和秀 (兵教大2) 2-19-96
3. 生山 裕 (神戸大2) 2-25-97
4. 山本 路雄 (大工大4) 2-28-73
5. 光田 祐基 (大工大1) 2-28-88
6. 吉井 大介 (大商大3) 2-33-08
7. 末武 慎司 (神商大1) 2-36-85
8. 辻本 純也 (大阪大2) 2-42-34

・100m平泳

1. 諏訪部 智人 (大経法2) 1-06-73
2. 藤尾 幸平 (神戸大1) 1-10-16
3. 茂本 実 (和大2) 1-10-43
4. 洲上 卓 (大商大3) 1-11-57
5. 奥田 卓司 (大市大1) 1-12-45
6. 岡本 和敏 (IBU2) 1-13-16
7. 今村 貴雄 (滋賀大2) 1-13-21
8. 池田 桂周 (大阪大2) 1-14-14

・200m平泳

1. 諏訪部智人 (大経法2) 2-25-70
2. 藤尾 幸平 (神戸大1) 2-32-46
3. 岡本 和敏 (IBU2) 2-38-15
4. 洲上 卓 (大商大3) 2-39-92
5. 池田 桂周 (大阪大2) 2-41-59
6. 辻本 潤 (大商大2) 2-42-39
7. 野村 隆敏 (京工繊1) 2-43-22
8. 堀川 和彦 (奈芸短2) 2-44-94

・200m個人メドレー

1. 金子 博人 (大商大4) 2-22-88
2. 井上 秀幸 (和大2) 2-25-75
3. 仲尾 智之 (大国際1) 2-26-26
4. 藤田 豊久 (大市大2) 2-31-07
5. 堀川 和彦 (奈芸短2) 2-31-11
6. 田中 和聡 (大経大1) 2-31-18
7. 岡山 修和 (IBU2) 2-31-99
8. 田坂 英郁 (京佛大3) 2-32-50

・400m個人メドレー

1. 金子 博人 (大商大4) 5-07-20
2. 井上 秀幸 (和大2) 5-07-48
3. 田中 亨 (神戸大2) 5-25-45
4. 木下 智継 (神芸大4) 5-31-24
5. 神薮 卓海 (神戸大1) 5-34-27
6. 森 将統 (奈教大2) 5-35-64
7. 岡本 圭史 (大阪大4) 5-40-56
8. 梅谷 智弘 (大阪大3) 5-47-15

<女子>

・50m自由形

1. 安富 映子 (立命大4) 27-32
2. 村田 恭子 (武庫女1) 27-85
3. 松岡真理子 (近大1) 28-08
4. 田和 亜古 (武庫女3) 28-12
5. 新村 由恵 (大教大2) 28-32
6. 西梶 邦子 (武庫女4) 28-60
7. 吉田 知代 (立命大4) 29-21
8. 井上恵美子 (大教大3) 29-93

・100m自由形

1. 安富 映子 (立命大4) 59-24
2. 橋本 まゆ (大体大1) 59-26
3. 松岡真理子 (近大1) 59-68
4. 草間 幸那 (近大1) 1-00-22
5. 村田 恭子 (武庫女1) 1-00-26
6. 川岸 望美 (武庫女1) 1-00-42
7. 田和 亜古 (武庫女3) 1-01-11
8. 板谷 冒子 (天理大2) 1-01-86

・400mメドレーリレー

1. 神戸大学 4-12-36
2. 京都教育大学 4-23-28
3. 大阪大学 4-25-21
4. 大阪商業大学 4-25-53
5. 大阪経済大学 4-28-07
6. 国際仏教大学 4-29-50
7. 兵庫教育大学 4-35-84
8. 神戸学院大学 4-38-48

・400mリレー

1. 神戸大学 3-50-03
2. 大阪大学 3-53-52
3. 大阪経済大学 3-54-14
4. 大阪市立大学 3-56-17
5. 大阪商業大学 3-57-21
6. 京都教育大学 3-58-06
7. 大阪工業大学 3-59-31
8. 関西大学2部 3-59-76

・800mリレー

1. 神戸大学 8-32-22
2. 大阪大学 8-44-67
3. 大阪工業大学 8-50-49
4. 京都教育大学 8-51-32
5. 京都佛教学部 8-54-40
6. 大阪商業大学 8-59-35
7. 大阪経済大学 9-00-57
8. 大阪市立大学 9-02-36

・200m自由形

1. 草間 幸那 (近大1) 2-07-28
2. 橋本 まゆ (大体大1) 2-07-64
3. 辻本 貴子 (天理大1) 2-09-54
4. 田山 ありさ (武庫女1) 2-10-03
5. 川岸 望美 (武庫女1) 2-11-17
6. 板谷 冒子 (天理大1) 2-12-67
7. 岡本 真理 (武庫女3) 2-13-75
8. 長津 紫織 (天理大3) 2-14-47

・400m自由形

1. 田山 ありさ (武庫女1) 4-30-73
2. 有田 公子 (天理大3) 4-31-73
3. 貝崎智恵子 (大体大1) 4-34-06
4. 山本真由美 (大体大2) 4-35-67
5. 田島 沙恵 (武庫女1) 4-38-42
6. 長津 紫織 (天理大3) 4-39-07
7. 岡本 真理 (武庫女3) 4-41-20
8. 向井 雅子 (立命大3) 4-42-98

・800m自由形

1. 山田みぎわ (武庫女3) 9-21-52
2. 山本真由美 (大体大2) 9-25-51
3. 貝崎智恵子 (大体大1) 9-28-94
4. 有田 公子 (天理大3) 9-31-32
5. 田島 沙恵 (武庫女1) 9-32-44
6. 南 由香 (天理大4) 9-39-95
7. 永井真由美 (大体大3) 9-46-75

・100m蝶泳

1. 酒井 みどり (武庫女3) 1-04-42
2. 歌川 愛子 (近大2) 1-05-05
3. 皆山亜紀子 (武庫女1) 1-05-34
4. 豊島 由華 (天理大2) 1-05-45
5. 渡辺 和鈴 (天理大1) 1-05-72
6. 上杉 梢枝 (大体大2) 1-06-40
7. 有田 涼子 (天理大4) 1-06-75
8. 井上 佳子 (立命大3) 1-06-82

・200m蝶泳

1. 酒井 みどり (武庫女3) 2-18-22
2. 皆山亜紀子 (武庫女1) 2-19-44
3. 豊島 由華 (天理大2) 2-21-40
4. 渡辺 和鈴 (天理大1) 2-22-58
5. 歌川 愛子 (近大2) 2-23-04
6. 井上 佳子 (立命大3) 2-24-19
7. 大山 美穂 (関外大2) 2-24-84
8. 松野利絵子 (大体大3) 2-25-70

・100m背泳

1. 森近 弘実 (武庫女3) 1-05-42
2. 奥井 令子 (近大2) 1-06-31
3. 今林亜有美 (関外大1) 1-06-59
4. 南 亜希子 (天理大1) 1-07-48
5. 林部 愛子 (近大4) 1-07-59
6. 山口恵里和 (大体大4) 1-08-47
7. 筒井 陽子 (大体大1) 1-08-83
8. 門田 華 (武庫女3) 1-09-16

・200m背泳

1. 奥井 令子 (近大2) 2-19-13
2. 森近 弘実 (武庫女3) 2-22-54
3. 南 亜希子 (天理大1) 2-25-40
4. 門田 華 (武庫女3) 2-25-65
5. 西梶三樹子 (武庫女2) 2-27-63
6. 船山 亜紀 (大体大4) 2-28-87
7. 山口恵里和 (大体大4) 2-29-10
8. 筒井 陽子 (大体大1) 2-36-89

・100m平泳

1. 井下 裕美 (立命大4) 1-14-52
2. 坂口 恵 (大体大3) 1-15-17
3. 黒川由記美 (天理大1) 1-15-49
4. 篠原千亜紀 (武庫女1) 1-15-74
5. 祖父江未来 (近大3) 1-15-77

6. 伊丹 朝子 (天理大4) 1-15-82
7. 横山 紀子 (天理大2) 1-17-92
8. 黄瀬 沢子 (大体大3) 1-19-64

・200m平泳

1. 祖父江未来 (近大3) 2-38-08
2. 井下 裕美 (立命大4) 2-38-19
3. 篠原千亜紀 (武庫女1) 2-39-49
4. 坂口 恵 (大体大3) 2-39-79
5. 黒川由記美 (天理大1) 2-40-37
6. 伊丹 朝子 (天理大4) 2-45-32
7. 横山 紀子 (天理大2) 2-47-93
8. 黄瀬 沢子 (大体大3) 2-50-75

・200m個人メドレー

1. 佐々木亜希子 (立命大2) 2-23-71
2. 宝亀 明子 (大体大1) 2-24-75
3. 柳沢 智子 (天理大3) 2-27-42
4. 佐藤 はるな (立命大3) 2-27-77
5. 岡本 佳子 (武庫女4) 2-28-32
6. 山本 博巳 (武庫女2) 2-28-44
7. 橋本 昌子 (天理大2) 2-29-80
8. 加藤 宏美 (立命大2) 2-33-27

・400m個人メドレー

1. 佐々木亜希子 (立命大2) 5-02-74
2. 宝亀 明子 (大体大1) 5-04-67
3. 山本 博巳 (武庫女2) 5-07-99
4. 柳沢 智子 (天理大3) 5-11-90
5. 山田 みぎわ (武庫女1) 5-12-58
6. 佐藤 はるな (立命大3) 5-15-15
7. 正部 泉 (大体大4) 5-18-83
8. 橋本 昌子 (天理大2) 5-20-82

・400mメドレーリレー

1. 近畿大学 4-23-60
2. 武庫川女子大学 4-25-99
3. 天理大学 4-27-65
4. 立命館大学 4-34-58
5. 大阪教育大学 4-42-12
6. 関西外国語大学 4-44-15
7. 神戸大学 4-53-23
8. 大阪体育大学 失格

・200mリレー

1. 武庫川女子大学 1-50-83
2. 立命館大学 1-52-50
3. 大阪体育大学 1-52-99
4. 天理大学 1-53-28
5. 近畿大学 1-53-57
6. 大阪教育大学 1-53-65
7. 関西外国語大学 1-57-81
8. 神戸大学 2-00-63

・400mリレー

- 1・ 近畿大学 4-02-63
- 2・ 武庫川女子大学 4-03-45
- 3・ 天理大学 4-04-26
- 4・ 立命館大学 4-04-50
- 5・ 大阪体育大学 4-07-71
- 6・ 関西外国語大学 4-16-00
- 7・ 神戸大学 4-23-03
- 8・ 大阪教育大学 失格



全国国公立戦

今年の全国公は地元の神戸ポートアイランドスポーツセンターで行われた。この試合を目標に今年1年やってきて関国で男女とも2位になり団体出場をすることができた。凌泳会の全国大会も同時に開催されたため、数多くのOBの方々が応援に来て下さった。

全国公のレベルも毎年着実に上がっており、制限タイムも厳しくなっている。でも切れないタイムではないと思うので来年は今年以上に多くの選手が出場し活躍することを期待している。

(西田憲 記)

★全国国公立大学選手権水泳競技大会 平成9年8月8・9日 於 ポートアイランドプール

・50m自由形

男	濱出	25-98
	玉田	26-34
女	田中	29-04
	多田羅	30-68

・100m自由形

男	濱出	56-58
	玉田	57-66
女	田中	1-02-20
	多田羅	1-07-22

・200m自由形

男	福岡	2-07-30
	山田	2-08-55

・400m自由形

男	福岡	4-27-76
	山田	4-33-36
女	村山	5-07-96

・100m蝶泳

女	村山	1-12-91
---	----	---------

・100m背泳

男	西田(予)	1-02-79
	(決)	1-02-70 (7位)
	生山	1-06-70

・200m背泳

男	西田(予)	2-17-39
	(決)	2-15-89 (6位)
	生山	2-25-49

・100m平泳

男	藤尾	1-10-36
女	山本(予)	1-23-19
	(決)	1-21-27 (6位)
	西田	1-28-13

・200m平泳

男	藤尾(予)	2-32-15
	(決)	2-31-48 (7位)
	田中(俊)	2-51-57
	中村	2-55-51
女	西田	3-08-96

・200m個メ

男	田中(亨)	2-32-63
	神蘭	2-33-67
女	加島	2-42-98

・400m個メ

女	加島(予)	5-51-63
	(決)	5-49-01 (6位)

・400mメドレーリレー

男	西田・藤尾・山田・濱出	(予) 4-12-60
	(決)	4-10-90 (6位)
女	田中・山本・村山・多田羅	失格

・200mフリーリレー

女	田中・多田羅・山本・加島	2-00-83
---	--------------	---------

・400mフリーリレー

男 西田・濱出・玉田・福岡

3-48-91

女 多田羅・山本・加島・田中

(予) 4-24-47

多田羅・村山・加島・田中

(決) 4-23-23 (7位)

・800mフリーリレー

男 山田・濱出・西田・福岡

8-29-31

<決勝結果>

<男子>

・50m自由形

1. 東山 祐三 (筑波大3) 24-52
2. 中山 和憲 (長崎大4) 24-62
3. 有田 和信 (金沢大4) 24-68
4. 清水 昭宏 (群馬大1) 24-75
5. 杉山 誠 (筑波大3) 24-88
6. 斎藤 篤 (東芸大3) 24-89
7. 鈴木 恵太 (東北大3) 25-05
8. 原田 哲次 (鹿屋体大3) 25-17

・100m自由形

1. 数野 一郎 (筑波大1) 52-62
2. 亀川 文徳 (鹿屋体大1) 54-13
3. 保木本 淳 (広島大2) 54-38
4. 清水 昭宏 (群馬大1) 54-47
5. 小夫 直孝 (鹿屋体大2) 54-58
6. 青木 広海 (広島大4) 54-58
7. 清水 潤 (筑波大2) 54-72
8. 有田 和信 (金沢大4) 55-96

・200m自由形

1. 鈴木 将胤 (筑波大2) 1-57-34
2. 亀川 文徳 (鹿屋体大1) 1-57-54
3. 田北 弘二 (大教大3) 1-58-35
4. 池田 裕志 (信州大2) 2-01-95
5. 白倉 祐一 (信州大1) 2-02-52
6. 勇崎 義紀 (埼玉大4) 2-02-92
7. 頭川 明卓 (秋田大2) 2-03-45
8. 野津 真人 (島根大2) 2-04-21

・400m自由形

1. 田北 弘二 (大教大3) 4-08-27
2. 宮田 誠 (筑波大4) 4-08-71
3. 工藤 力也 (筑波大1) 4-13-91
4. 藤山 崇士 (鹿屋体大2) 4-14-36
5. 池田 裕志 (信州大2) 4-18-67
6. 木下 卓 (群馬大1) 4-20-32
7. 相馬 昌秀 (防衛大3) 4-23-65
8. 宮本 慶一 (弘前大6) 4-24-87

• 100m蝶泳

1. 平嶋 純 (筑波大1) 57-17
2. 田中 孝昌 (鹿屋体大3) 57-20
3. 高口 善行 (鹿屋体大2) 57-55
4. 門川 直嗣 (金沢大4) 57-86
5. 村田 浩一 (広島大3) 58-21
6. 村田 洋明 (東芸大1) 58-42
7. 柴田 善信 (鹿屋体大3) 58-69
8. 佐藤 裕紀 (東京大3) 1-00-10

• 200m蝶泳

1. 平嶋 純 (筑波大1) 2-04-32
2. 前田 裕之 (筑波大3) 2-06-27
3. 奥住 広臣 (鹿屋体大3) 2-09-26
4. 田中 孝昌 (鹿屋体大3) 2-09-72
5. 中國 秀憲 (鹿屋体大4) 2-09-81
6. 村田 洋明 (東芸大1) 2-12-76
7. 村田 浩一 (広島大3) 2-13-04
8. 門川 直嗣 (金沢大4) 2-15-73

• 100m背泳

1. 上村祐一朗 (筑波大4) 59-36
2. 林 真也 (佐賀大2) 1-00-82
3. 安藤 陽彦 (香川大2) 1-01-59
4. 近藤 大輔 (金沢大2) 1-02-05
5. 渋谷 嘉直 (秋田大2) 1-02-55
6. 星野 晃敏 (弘前大3) 1-02-56
7. 西田 憲史 (神戸大2) 1-02-70
8. 平野 賢 (福岡教大3) 1-02-73

• 200m背泳

1. 錦織 篤 (筑波大1) 2-08-80
2. 安藤 陽彦 (香川大2) 2-12-99
3. 林 真也 (佐賀大2) 2-13-80
4. 山田 敦司 (横国大4) 2-14-25
5. 渋谷 嘉直 (秋田大2) 2-15-62
6. 西田 憲史 (神戸大2) 2-15-89
7. 星野 晃敏 (弘前大3) 2-18-34
8. 堀田 和秀 (兵教大2) 2-19-43

• 100m平泳

1. 加甲 賢聖 (筑波大4) 1-04-32
2. 川越 太陽 (鹿屋体大2) 1-05-44
3. 元祐 謙吾 (金沢大2) 1-07-11
3. 玉山 頼和 (筑波大2) 1-07-11
5. 藤瀬 裕之 (広島大1) 1-07-37
6. 久保田雅彦 (群馬大1) 1-08-14
7. 岸田 俊也 (大教大2) 1-09-26
8. 寺本 圭輔 (鹿屋体大4) 1-09-41

• 200m平泳

1. 川越 太陽 (鹿屋体大2) 2-21-52
2. 玉山 頼和 (筑波大2) 2-24-21
3. 元祐 謙吾 (金沢大2) 2-29-56
4. 倉吉 真吾 (福岡教大4) 2-29-58
5. 松浦 高志 (筑波大3) 2-29-92
6. 岸田 俊也 (大教大2) 2-31-04
7. 藤尾 幸平 (神戸大1) 2-31-48
8. 久保田雅彦 (群馬大1) 2-32-10

・200m個メ

1. 阿世賀紀光 (鹿屋体大4) 2-10-10
2. 鈴木 一夫 (筑波大2) 2-11-11
3. 小坂 寛之 (金沢大2) 2-11-47
4. 堀之内 健 (東芸大1) 2-13-42
5. 山田 敦司 (横国大4) 2-14-80
6. 笹山 晋寛 (福岡教大3) 2-14-81
7. 玉井 崇 (宮崎医大6) 2-17-40
8. 山田 将人 (東水産大1) 2-17-93

・400m個メ

1. 阿世賀紀光 (鹿屋体大4) 4-35-84
2. 鈴木 一夫 (筑波大2) 4-38-95
3. 小坂 寛之 (金沢大2) 4-45-68
4. 堀之内 健 (東芸大1) 4-49-91
5. 笹山 晋寛 (福岡教大3) 4-50-92
6. 高口 善行 (鹿屋体大2) 4-59-15
7. 相馬 昌秀 (防衛大3) 4-59-20
8. 林 智久 (筑波大3) 5-04-19

・400mメドレーリレー

1. 筑波大学 3-52-38
(錦織・加甲・平嶋・数野)
2. 広島大学 4-00-46
(青木・藤瀬・村田・保木本)
3. 鹿屋体育大学 4-01-23
(西村・川越・高口・亀川)
4. 金沢大学 4-01-72
(近藤・元祐・門川・小坂)
5. 福岡教育大学 4-06-33
(平野・笹山・平野・菅谷)
6. 神戸大学 4-10-90
(西田・藤尾・山田・濱出)
7. 東京学芸大学 4-11-77
(花木・堀之内・村田・柏木)
8. 熊本大学 4-12-87
(鷺崎・道平・山崎・緒方)

・400mフリーリレー

1. 筑波大学 3-33-54
(東山・前田・鈴木・数野)
2. 広島大学 3-39-18
(村田・白木・保木・青木)
3. 鹿屋体育大学 3-39-19
(田中・亀川・小手・手嶋)
4. 東京学芸大学 3-41-20
(斎藤・堀之内・行方・柏木)
5. 金沢大学 3-42-01
(有田・畑田・東篠・小坂)
6. 京都大学 3-43-44
(川上・尾家・山田・福岡)
7. 福岡教育大学 3-41-20
(平野・菅谷・笹山・倉吉)
8. 名古屋大学 3-46-31
(牧原・上山・近藤・山内)

・800mフリーリレー

1. 筑波大学 7-43-70
(東山・前田・鈴木・数野)
2. 鹿屋体育大学 8-03-38
(亀川・手嶋・藤山・田中)
3. 東京学芸大学 8-10-83
(堀之内・行方・柏木・阿久津)
4. 群馬大学 8-17-19
(木下・金子・清水・額田)
5. 大阪教育大学 8-19-34
(岸田・森井・重松・田北)
6. 京都大学 8-19-68
(小田・川上・福岡・尾家)
7. 東北大学 8-22-24
(鈴木・板橋・高谷・桑高)
8. 金沢大学 8-25-54
(近藤・東篠・有田・小坂)

<女子>

• 50m自由形

1. 深尾 好美 (筑波大4) 27-44
2. 田村美和子 (鹿屋体大4) 27-87
3. 新村 由恵 (大教大2) 28-23
4. 鈴木亜貴子 (千葉大1) 28-39
5. 丸野 亮子 (筑波大3) 28-41
6. 内村 恵美 (福岡教大1) 28-57
7. 芝田 尚子 (浜松医大1) 28-59
8. 中嶋 朋子 (滋賀大1) 28-70

• 100m自由形

1. 深尾 好美 (筑波大4) 59-13
2. 田村美和子 (鹿屋体大4) 59-79
3. 藤本 文香 (鹿屋体大1) 1-00-03
4. 山下満由美 (筑波大4) 1-00-16
5. 深瀬久美子 (広島大4) 1-00-36
6. 椎名 玉青 (大教大4) 1-01-28
7. 中山 梨花 (鹿屋体大1) 1-01-34
8. 中嶋 朋子 (滋賀大1) 1-02-37

• 200m自由形

1. 三宅 愛子 (筑波大1) 2-05-96
2. 江口 和美 (筑波大2) 2-11-13
3. 深瀬久美子 (広島大4) 2-11-66
4. 中山 梨花 (鹿屋体大1) 2-11-74
5. 渡部 淳子 (鹿屋体大2) 2-13-40
6. 椎名 玉青 (大教大4) 2-14-04
7. 深野 美保 (東芸大2) 2-14-29
8. 平木見枝子 (防衛大2) 2-17-19

• 400m自由形

1. 三宅 愛子 (筑波大1) 4-20-25
2. 江口 和美 (筑波大2) 4-32-05
3. 渡部 淳子 (鹿屋体大2) 4-37-40
4. 大久保雅子 (鹿屋体大3) 4-41-42
5. 深野 美保 (東芸大2) 4-43-82
6. 西村 智子 (大市大2) 4-58-25
7. 林田 滋子 (東農工大1) 5-11-74
8. 井鍋佐紀乃 (東芸大2) 5-02-16

• 100m蝶泳

1. 安斎美也子 (鹿屋体大4) 1-03-65
2. 春名 美佳 (筑波大1) 1-03-76
3. 野村 純可 (岡山大3) 1-06-29
4. 東 菜穂子 (東芸大4) 1-06-34
5. 吉田 麻紀 (東芸大3) 1-06-36
6. 金子 七奈 (鹿屋体大2) 1-06-79
7. 武田 純 (大教大4) 1-08-10
8. 佐藤 寛子 (金沢大3) 1-08-41

• 200m蝶泳

1. 春名 美佳 (筑波大1) 2-16-74
2. 安斎美也子 (鹿屋体大4) 2-21-49
3. 金子 七奈 (鹿屋体大2) 2-24-33
4. 林 百華 (北教大1) 2-26-74
5. 野村 純可 (岡山大3) 2-27-31
6. 東 菜穂子 (東芸大4) 2-27-48
7. 若宮 知子 (奈教大4) 2-28-23
8. 吉田 麻紀 (東芸大3) 2-28-58

• 100m背泳

1. 斎藤 桂子 (鹿屋体大2) 1-05-76
2. 和田 理恵 (東芸大3) 1-08-23
3. 平原 結枝 (広島大1) 1-09-79
4. 曾根しず子 (岐阜大1) 1-10-11
5. 小口 英恵 (新潟大1) 1-10-14
6. 山川 真澄 (秋田大1) 1-10-51
7. 向井 千純 (東北大2) 1-10-62
8. 川原のぞみ (新潟大4) 1-10-66

• 200m背泳

1. 斎藤 桂子 (鹿屋体大2) 2-22-76
2. 和田 理恵 (東芸大3) 2-25-86
3. 平原 結枝 (広島大1) 2-29-92
4. 畑田 智子 (鳥取大2) 2-30-25
5. 川原のぞみ (新潟大4) 2-31-69
6. 小口 英恵 (新潟大1) 2-32-79
7. 山川 真澄 (秋田大1) 2-33-17
8. 向井 千純 (東北大2) 2-33-18

• 100m平泳

1. 阿部 幸 (鹿屋体大3) 1-15-27
2. 松田 恵里 (東芸大2) 1-18-77
3. 土生 美佳 (大女大2) 1-19-05
4. 八木麻規子 (大教大2) 1-20-84
5. 中尾 千春 (広島大2) 1-21-19
6. 山本 奈穂 (神戸大2) 1-21-27
7. 玉澤絵美子 (宮崎教大3) 1-23-29
8. 穴見 晶子 (鹿児島大3) 1-24-70

• 200m平泳

1. 阿部 幸 (鹿屋体大3) 2-39-54
2. 中尾 千春 (広島大2) 2-47-51
3. 土生 美佳 (大女大2) 2-51-43
4. 松田 恵里 (東芸大2) 2-52-05
5. 八木麻規子 (大教大2) 2-52-40
6. 玉澤絵美子 (宮崎教大3) 2-55-56
7. 勘場 静枝 (山口大3) 2-58-63
8. 穴見 晶子 (鹿児島大3) 3-01-80

• 200m個メ

1. 保坂真理子 (鹿屋体大2) 2-22-53
2. 林 まなみ (筑波大3) 2-24-97
3. 相崎 美希 (東芸大2) 2-25-11
4. 安田 由生 (東芸大1) 2-25-61
5. 斎藤 翠 (筑波大3) 2-27-26
6. 畑田 智子 (鳥取大2) 2-33-13
7. 松田 牧絵 (北海道大4) 2-36-30
8. 岩崎 景子 (愛知教大1) 2-39-52

• 200m個メ

1. 保坂真理子 (鹿屋体大2) 5-00-80
2. 林 まなみ (筑波大3) 5-02-35
3. 相崎 美希 (東芸大2) 5-06-75
4. 安田 由生 (東芸大1) 5-12-62
5. 斎藤 翠 (筑波大3) 5-14-40
6. 加島 宏子 (神戸大3) 5-49-01
7. 野口 香織 (福岡教大1) 5-56-75
8. 山下亜希子 (奈女大1) 5-59-30

・400mメドレーリレー

1. 鹿屋体育大学 4-25-58
(斎藤・阿部・安斎・田村)
2. 筑波大学 4-27-28
(齋藤・林・春名・深尾)
3. 東京学芸大学 4-33-30
(和田・相崎・東・安田)
4. 大阪教育大学 4-44-54
(西崎・八木・武田・椎名)
5. 広島大学 4-46-73
(平原・中尾・深瀬・小林)
6. 新潟大学 4-57-13
(川原・星・東理・小口)
7. 千葉大学 4-59-64
(千葉・小高・鈴木・高橋)
8. 福岡教育大学 5-01-05
(内村・日野・宮崎・伊達)

・200mフリーリレー

1. 筑波大学 1-50-10
(深尾・山下・丸野・林)
2. 鹿屋体育大学 1-51-32
(田村・斎藤・中山・藤本)
3. 大阪教育大学 1-54-26
(新村・井上・武田・椎名)
4. 東京学芸大学 1-55-36
(吉田・加藤・安田・相崎)
5. 福岡教育大学 1-58-35
(内村・日野・宮崎・伊達)
6. 広島大学 1-58-48
(深瀬・平原・福元・小林)
7. 愛知教育大学 1-58-54
(片平・長谷・岩崎・永浜)
8. 千葉大学 1-58-79
(鈴木・千葉・原田・高橋)

・400mフリーリレー

1. 筑波大学 3-59-00
(深尾・山下・林・三宅)
 2. 鹿屋体育大学 4-01-16
(田村・藤本・中山・斎藤)
 3. 東京学芸大学 4-11-04
(安田・加藤・深野・相崎)
 4. 大阪教育大学 4-4-41
(新村・井上・武田・椎名)
 5. 新潟大学 4-22-76
(星・東理・川原・小口)
 6. 福岡教育大学 4-22-91
(内村・日野・宮崎・伊達)
 7. 神戸大学 4-23-23
(多田羅・村山・加島・田中)
- 広島大学 失格
(小林・平原・中尾・深瀬)



三商大戦

今年の三商大戦は神戸大学六甲台プールで行われた。あのプールに三大学もの選手がよく集えたものである（市大戦のときでさえ狭く感じたのに）。さて競技結果であるが、今年度は神大が競泳、水球ともに圧勝する結果となった。昨年水球では一橋に苦杯をなめただけに大変喜ばしい結果ではあったが、今一つ物足りなさを感じたのは私だけであろうか。（井畑記）

★旧三商大水上競技大会 平成9年8月10日（日） 於 神戸大学六甲台プール

<競泳>

・1000m自由形

演出 56-17（1位）
 玉田 57-34（2位）
 神菌 1-01-85（オ）
 岡部 1-05-89（5位）
 沖代 1-08-74（オ）
 矢澤 1-15-04（オ）

・400m自由形

山田 4-31-54（1位）
 田中(亨) 4-54-30（オ）
 津田 5-02-78（オ）
 田中(理) 5-02-96（4位）
 村山 5-12-31（オ）
 森山 5-26-43（6位）
 井畑 6-11-46（オ）

・800m自由形

山田 9-26-88（1位）
 藤尾 10-34-40（4位）
 芦名 11-05-08（オ）
 森山 11-14-76（6位）

・200m蝶泳

西田(憲) 2-40-04（3位）
 芦名 2-58-14（6位）
 神菌 3-23-54（7位）

・200m背泳

西田(憲) 2-15-65（1位）
 田中(理) 2-34-99（3位）
 田中(俊) 2-46-02（4位）
 多田羅 2-57-37（オ）
 山本 3-01-94（オ）

・200m平泳

藤尾 2-31-13（1位）
 田中(俊) 2-51-06（3位）
 中村 2-59-08（5位）
 西田(野) 3-10-90（オ）
 館石 3-30-50（オ）

・200m個人メドレー

生山 2-31-52（1位）
 田中(亨) 2-32-54（2位）
 加島 2-44-29（4位）
 山本 2-57-24（オ）
 中野 2-57-32（オ）

・400mメドレーリレー

西田・山田・藤尾・演出
 4-16-93（1位）
 田中(理)・山本・村山・多田羅
 5-06-47（オ）
 沖代・岡部・井畑・中村
 5-52-49（オ）

・800mフリーリレー

山田・西田・山田・演出
 8-31-77（1位）
 神菌・田中(亨)・田中(智)・津田
 9-27-68（オ）

◎総合

1位 神戸大学 78点
 2位 大阪市立大学 45点
 3位 一橋大学 21点

<水球>

神戸大学	Q	大阪市立大学
9	1	1
4	2	1
7	3	1
4	4	4
24	計	7

- | | | |
|--------|---------|-------|
| 1 中尾 | 7 土岐 | 13 中島 |
| 2 井村 ③ | 8 濱出 | |
| 3 岡本 ⑥ | 9 奥野 | |
| 4 林 ④ | 10 土井 | |
| 5 塚本 ⑤ | 11 西村 | |
| 6 平山 ③ | 12 成田 ③ | |

一橋大学 VS 大阪市立大学
9 5

神戸大学	Q	一橋大学
6	1	1
5	2	2
7	3	1
4	4	2
22	計	6

- | | | |
|--------|---------|---------|
| 1 中尾 | 7 土岐 | 13 中島 ① |
| 2 井村 ① | 8 濱出 | |
| 3 岡本 ④ | 9 奥野 | |
| 4 林 ② | 10 土井 | |
| 5 塚本 ⑧ | 11 西村 | |
| 6 平山 ② | 12 成田 ④ | |



市大戦

今年の市大戦は市大プールで行われた。この神大対市大の伝統の一戦は、実は日本でもっとも古くから行われている対抗戦だったようだ。市大には、今年有望な新人が多数入部し、決して油断は許されなかったが、4回生のいぶし銀の活躍などで競泳、水球共に神大が勝利した。ただ残念なところは、体調を崩したりして試合に参加できなかったものが数人いたことと、試合後のコンパで人がでたことである。来年は歴史ある伝統の一戦に部員全員で挑み、試合後のコンパは、はめをはずさない程度に楽しもう。

(岡部 記)

★大阪市立大学神戸大学対抗水泳競技大会 平成9年8月17日 於 大阪市大プール

<競泳>

・1000m自由形

濱出 57-23 (1位)

山田 59-29 (3位)

玉田 59-61 (4位)

・400m自由形

福岡 4-55-04 (1位)

多田羅 5-26-57 (3位)

森山 5-34-46 (4位)

・800m自由形

福岡 9-44-94 (1位)

山田 9-48-54 (2位)

村山 10-54-66 (4位)

・200m蝶泳

藤尾 2-53-40 (4位)

芦名 3-04-58 (5位)

神薨 3-10-93 (6位)

・200m背泳

西田 2-20-94 (1位)

津田 2-43-92 (3位)

芦名 2-52-57 (5位)

・200m平泳

藤尾 2-39-51 (1位)

田中(俊) 2-49-14 (2位)

中村 2-58-59 (4位)

・200m個人メドレー

生山 2-27-84 (1位)

藤尾 2-34-28 (2位)

田中(亨) 2-36-20 (3位)

・200mメドレーリレー

神大A 2-25-45 (3位)

神大B 2-48-52 (5位)

・400mメドレーリレー

神大 4-31-64 (1位)

・200mフリーリレー

神大A 2-12-17 (3位)

神大B 2-33-24 (4位)

・800mフリーリレー

神大A 8-48-05 (1位)

神大B 8-56-95 (2位)

神大C 10-20-84 (4位)

◎総合(競泳)

1位 神戸大学 117点

2位 大阪市立大学 84点

<水球>

神戸大学 大阪市立大学

16 - 6

◎総合

1位 神戸大学

2位 大阪市立大学

近 国

今年の近国は、奈良県営プールで奈良教育大主催で行われました。今年の競技会のほとんどが神戸や大阪で行われたため、今年初めての遠征だったので選手としては、しんどかったと思います。

けれど、就職活動で今まで、あまり試合に出られていなかった四回生も出場していたり、普段出ていない種目に出場する選手もいて、今シーズンの競技会の最後として充実していたと思います。また、結果も、男子、女子ともに総合二位となり、二回生の西田君が大会記録を樹立したりして、よかったです。

今年は、男子は、全国公団体出場、関カレ二部昇格という目標を達成し、女子も持っている実力を生かせたと思います。来年は、男子は、卒業される四回生の穴を埋められるように、女子は、一人一人が記録を伸ばすようにしていけば、今年よりもよい結果が出せるのではないのでしょうか。 (加島 記)

★近畿地区国立大学体育大会

平成9年8月25日・26日 於 奈良県営プール

・50m自由形

男 玉田 (予) 26-56
(決) 26-71 (7位)

岡部 29-40

沖代 30-19

1位: 森井 貴志 (大教大1)

25-52

2位: 福岡 徳馬 (京大2)

25-55

3位: 谷口 智哉 (阪大3)

26-00

女 多田羅 (予) 31-23

(決) 30-37 (3位)

矢澤 (予) 33-80

(決) 33-82 (8位)

1位: 新村 由恵 (大教大2)

28-45

2位: 井上絵美子 (大教大3)

29-14

・100m自由形

男 濱出 (予) 57-94

(決) 56-56 (4位)

玉田 (予) 58-77

(決) 58-05 (7位)

津田 59-26

1位: 森井 貴志 (大教大1)

55-96

2位: 尾家 俊康 (京大3)

56-28

3位: 福岡 徳馬 (京大2)

56-46

女 田中 (予) 1-06-09

(決) 1-02-44 (1位)

多田羅 (予) 1-08-89

(決) 1-06-70 (4位)

矢澤 1-15-55

2位: 新村 由恵 (大教大2)

1-02-46

3位: 井上絵美子 (大教大3)

1-05-68

・200m自由形

男 山田 (予) 2-10-28

(決) 2-10-99 (5位)

津田 (予) 2-16-80

(決) 2-13-18 (6位)

田中智 2-30-86

1位: 尾家 俊康 (京大3)

2-02-24

2位: 佃 康弘 (阪大1)

2-06-12

3位: 山内 顕 (大教大4)

2-08-19

女

1位: 中嶋 朋子 (滋大1)

2-18-21

2位: 板野しのぶ (大外大3)

2-27-94

3位: 下村 友美 (滋大2)

2-28-60

・400m 自由形

男 山田 (予) 4-44-10
(決) 4-35-83 (3位)
森山 5-15-38
井畑 6-10-32
1位: 田北 弘二 (大教大3)
4-12-76
2位: 佃 康弘 (阪大1)
4-34-91

女 村山 (予) 5-22-62
(決) 5-12-36 (3位)
1位: 椎名 玉青 (大教大4)
4-47-73
2位: 中嶋 朋子 (滋大1)
5-01-82

・800m 自由形

男 濱出 (予) 10-10-21
(決) 9-54-18 (4位)
森山 (予) 10-58-07
(決) 10-58-07 (9位)
井畑 13-13-34
1位: 田北 弘二 (大教大3)
8-40-69
2位: 小田 秀樹 (京大3)
9-34-62
3位: 柳川 元 (京教大1)
9-34-91

・100m 蝶泳

男
1位: 石川 昌紀 (大教大4)
1-00-56
2位: 岩橋 亮 (京大1)
1-01-82
3位: 大田 哲也 (京大1)
1-03-09
女 村山 (予) 1-14-65
(決) 1-11-95 (3位)
1位: 若宮 知子 (奈教大4)
1-07-56
2位: 竹内 幸江 (大教大3)
1-10-84

・200m 蝶泳

男
1位: 磯村 実 (京大3)
2-19-55
2位: 大田 哲也 (京大1)
2-22-70
3位: 杉本 誠二 (神船大4)
2-26-75
女
1位: 若宮 知子 (奈教大4)
2-26-98
2位: 竹内 幸江 (大教大3)
2-37-28
3位: 武田 純 (大教大4)
2-43-29

・100m 背泳

男 西田 (予) 1-02-99
(決) 1-02-72 (1位)
生山 (予) 1-11-75
(決) 1-07-22 (4位)
田中俊 (予) 1-12-94
(決) 1-12-93 (5位)
2位: 堀田 和秀 (兵教大2)
1-04-64
3位: 上野 真吾 (京教大2)
1-06-91

女

1位: 阪口 惠都 (京大4)
1-19-09
1位: 小林 聖子 (兵教大2)
1-19-09
3位: 安間明日香 (阪大1)
1-20-57

・200m 背泳

男 西田 (予) 2-17-07
(決) 2-16-05 (1位)
生山 (予) 2-41-88
(決) 2-28-35 (3位)
2位: 堀田 和秀 (兵教大2)
2-22-25
女
1位: 西崎 智子 (大教大2)
2-40-63
2位: 淵脇 惠 (大外大1)
2-48-37
3位: 阪口 惠都 (京大4)
2-51-39

・100m 平泳

男 藤尾 (予) 1-15-76
 (決) 1-10-77 (3位)
 田中俊 1-17-94
 中村 1-20-44
 1位: 岸田 俊也 (大教大2)
 1-09-94
 2位: 茂本 実 (和大2)
 1-10-44

女 山本 (予) 1-28-34
 (決) 1-22-13 (2位)
 西田 (予) 1-31-41
 (決) 1-28-33 (6位)
 1位: 八木麻規子 (大教大2)
 1-22-05
 3位: 西本佐代子 (京大2)
 1-23-03

・200m 平泳

男 藤尾 (予) 2-39-15
 (決) 2-32-37 (1位)
 奥野 2-51-80
 中村 2-56-07
 2位: 重松 孝治 (大教大3)
 2-33-97
 3位: 小田 秀樹 (京大3)
 2-34-64

女 山本 (予) 3-09-77
 (決) 2-59-59 (2位)
 西田 (予) 3-15-53
 (決) 3-11-12 (6位)
 1位: 西本佐代子 (京大2)
 2-59-42
 3位: 大路由美子 (大教大3)
 3-05-14

・200m 個メ

男 田中亨 (予) 2-33-62
 (決) 2-30-32 (5位)
 神園 (予) 2-33-13
 (決) 2-32-18 (6位)
 芦名 2-39-71
 1位: 岸田 俊也 (大教大2)
 2-18-11
 2位: 石川 昌紀 (大教大4)
 2-21-68
 3位: 井上 秀幸 (和大2)
 2-23-42
 女 田中 (予) 2-42-99
 (決) 2-36-58 (2位)
 1位: 椎名 玉青 (大教大4)
 2-33-49
 3位: 小澤 徳子 (奈教大3)
 2-45-64

・400m 個メ

男 田中亨 (予) 5-39-23
 (決) 5-32-71 (6位)
 神園 (予) 5-43-90
 (決) 5-38-01 (7位)
 芦名 5-55-23
 1位: 重松 孝治 (大教大3)
 5-03-88
 2位: 土井 清孝 (京教大4)
 5-04-69
 3位: 井上 秀幸 (和大2)
 5-07-40

・400m メドレーリレー

男 西田・藤尾・山田・濱出
 4-12-37 (1位)
 2位: 大阪教育大学
 4-13-87
 3位: 京都大学
 4-18-07
 女 田中・山本・村山・多田羅
 4-14-34 (2位)
 1位: 大阪教育大学
 4-18-79
 3位: 滋賀大学
 5-16-03

・200m フリーリレー

男 玉田・西田・山田・濱出
 失格
 1位: 京都大学
 1-42-41
 2位: 大阪教育大学
 1-43-95
 3位: 大阪大学
 1-44-93

女 田中・多田羅・加島・山本
 2-00-71 (2位)
 1位: 大阪教育大学
 1-55-64
 3位: 滋賀大学
 2-04-71

・400m フリーリレー

女 多田羅・加島・村山・田中
 4-28-30 (2位)
 1位: 大阪教育大学
 4-17-03
 3位: 滋賀大学

4 38 70

・800m フリーリレー

男 山田・生山・西田・濱出

8-36-81 (3位)

1位：大阪教育大学

8-24-82

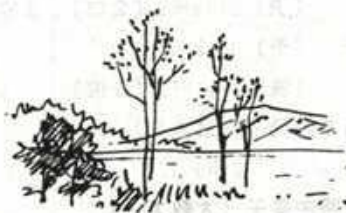
2位：京都大学

8 26 35

◎総合

男 1位：京都大学 154点
2位：大阪教育大学 125点
3位：神戸大学 97点
4位：大阪大学 56点
5位：京都教育大学 44点
6位：兵庫教育大学 23点
6位：和歌山大学 23点

女 1位：大阪教育大学 141点
2位：神戸大学 81点
3位：滋賀大学 70点
4位：大阪教育大学 45点
5位：奈良教育大学 39点
6位：京都大学 34点



秋の関ポロ

今回の秋の関ポロは結果だけを見てみると、「インカレ出場」という目標が達成でき、満足できるものなのかもしれないが、私は今シーズン中一番悪いものだと思う。夏に比べてスタメンを二人欠く大変苦しい状況におかれていたことは確かである。しかし、阪大も関学も勝てない相手ではないはずである。相手の長所も短所もわかっており、メンバーを見ても勝っていると思う。立命館においても総合的に見て個々の能力は少し劣っているかもしれないが、点差で見られるほどではない。関西のレベルで体力、泳力、技術はそう劣ってはいない、原因の一つとして、攻守の要領が悪さがあげられる。京大、京教に関してはもっと圧倒的な勝利をつかまなければならない。今回は、阪大vs京教でまさかの京教の勝利により、運良く得失点差により三位浮上でインカレ出場がきまったが、喜べる内容ではなかった。今、試合のほとんどをスタメン七人で戦っているが、このスタメンを奪う選手が出てくることによって、チーム力の大幅アップが見込まれる。そうなることにより来年の予選一位通過も可能なものになるだろう。

(塚本)

8/30~9/7

神戸	Q	阪大
0	1	1
4	2	1
1	3	3
0	4	1
5	計	6

1 西村	7 土岐	13 中島
2 井村	8 濱出	
3 岡本 ②	9 奥野	
4	10	
5 塚本 ①	11 土井	
6 平山 ①	12 成田 ①	

神戸	Q	関学
2	1	2
0	2	1
2	3	3
2	4	2
6	計	8

1 西村	7 土岐	13 中島
2 井村	8 濱出	
3 岡本 ①	9 奥野	
4	10	
5 塚本 ③	11 土井	
6 平山	12 成田 ②	

インカレ

期待、驚き、緊張、不安、感動、とまどい……たった3日間でさまざまな経験をし、さまざまな思いを抱いたインカレのあいにくの雨（私が“雨女”？）で楽しみも半減でしたが…。

とにかく全てにおいて『初』ということで感動の連続。雰囲気は全国公とはひと味もふた味も違う。応援もすごけりゃコースアナウンスもすごい。Last 種目の 800FR ではもうプロレス並み。「青コーナー。〇、〇——〇」風。一見の価値あり。

さてさて結果は…。二人とも今季 Best には届かず、残念。それもこれも緊張に原因あり？少なくとも私は誰が見ても『石』だったもよう。（もちろんレース後、大笑いされました。）凌泳会の方々、わざわざ応援に来て下さった皆様、ありがとうございました。（田中(理) 記）

★日本学生選手権（競泳） 平成9年9月5日～7日 於 広島総合屋内プール

・100 m自由形	・100m 背泳
女 田中理恵 1-02-52	男 西田憲史 1-03-03

決勝結果

<男子>

・50 m自由形

1. 山野井智広（中央大2）	23-07
2. 伊藤 俊介（中央大3）	23-52
3. 石田 徳秀（中央大2）	23-59
4. 森田 勝彦（明治大4）	23-62
5. 上田 優（中京大4）	23-68
6. 橋爪 俊成（近畿大3）	23-71
7. 大西 啓一（同志社大2）	23-89
8. 濱野 正之（慶応大3）	23-98

・100 m自由形

1. 伊藤 俊介（中央大3）	51-00
2. 石田 徳秀（中央大2）	51-23
3. 末次 大介（慶応大4）	51-74
4. 山野井智広（中央大2）	51-92
5. 福田 浩士（日本大4）	51-98
6. 大西 啓一（同志社大2）	52-07
7. 数野 一朗（筑波大1）	52-58
8. 大山 直人（同志社大1）	52-63

・200 m自由形

1. 市川 洋介（中央大1）	1-51-65
2. 伊藤 秀介（中央大3）	1-52-36
3. 福田 浩士（日本大4）	1-52-77
4. 末次 大介（慶応大4）	1-53-61
5. 清水 一洋（近畿大2）	1-54-79
6. 吉原 健（中央大2）	1-54-84
7. 荒木 誠亮（中京大2）	1-54-87
8. 前田 裕之（筑波大3）	1-55-58

・400 m自由形

1. 市川 洋介（中央大1）	3-55-58
2. 平野 雅人（日本大4）	3-57-52
3. 安井 久登（近畿大3）	3-58-81
4. 神谷 豪（中央大4）	4-00-26
5. 禹 潔（中央大1）	4-00-59
6. 田中 秀史（近畿大1）	4-03-33
7. 佐藤 裕介（中京大3）	4-05-58
8. 小林 淳嗣（日本大2）	4-07-50

・1500 m自由形

1. 平野 雅人 (日本大4)	15-34-33
2. 安井 久登 (近畿大3)	15-34-53
3. 禹 敬 (中央大1)	15-57-85
4. 神谷 豪 (中央大4)	16-00-63
5. 富野健太郎 (愛知学院大3)	16-04-65
6. 浜崎 寿夫 (中央大3)	16-08-14
7. 田中 秀史 (近畿大1)	16-12-11
8. 小林 一隆 (中京大4)	16-17-00

・100 m蝶泳

1. 山本 貴司 (近畿大1)	53-63
2. 川上 潤也 (中央大4)	54-87
3. 川又 敬千 (中央大1)	55-45
4. 森田 勝彦 (明治大4)	55-58
5. 中園 博喜 (関西学院大2)	56-01
6. 登石 泰幸 (順天堂大3)	56-25
7. 小林 賢治 (法政大4)	56-31
8. 寺西 洋平 (中央大3)	56-32

・200 m蝶泳

1. 山本 貴司 (近畿大1)	1-59-58
2. 川上 潤也 (中央大4)	2-01-71
3. 川又 敬千 (中央大1)	2-02-26
4. 坂本 明彦 (同志社大1)	2-02-55
5. 平嶋 純 (筑波大1)	2-03-32
6. 古屋 明史 (中央大4)	2-03-81
7. 栗林 清稲 (日本大1)	2-04-11
8. 高山 健 (日本大3)	2-05-86

・100 m背泳

1. 中村健太郎 (法政大4)	56-97
2. 森上 大輔 (中央大4)	57-21
3. 上田 陽介 (順天堂大2)	57-34
4. 大石 隆文 (中央大3)	57-39
5. 西村 弘 (近畿大3)	57-47
6. 錦織 篤 (筑波大1)	57-76

7. 関口 慎吾 (慶応大2)	57-86
8. 渡部 巧一 (中央大1)	57-92

・200 m背泳

1. 大石 隆文 (中央大3)	2-03-83
2. 西村 弘 (近畿大3)	2-03-89
3. 岡部 健 (中京大3)	2-04-79
4. 森上 大輔 (中央大4)	2-04-85
5. 上田 陽介 (順天堂大2)	2-06-05
6. 渡部 巧一 (中央大1)	2-06-82
7. 黒沢 晃弘 (中京大1)	2-07-36
8. 宮坂 貴之 (中京大4)	2-07-76

・100 m平泳

1. 仲下 力 (中京大3)	1-02-97
2. 沖田 祥彰 (鹿屋体大1)	1-03-23
3. 宮崎 義伸 (日本大1)	1-03-77
4. 加甲 賢聖 (筑波大4)	1-03-96
5. 川越 太陽 (鹿屋体大2)	1-04-38
6. 伊藤 俊介 (中央大3)	1-04-70
7. 島根 宏幸 (中央大2)	1-04-92
8. 八代 智秀 (福岡大4)	1-05-25

・200 m平泳

1. 仲下 力 (中京大3)	2-15-18
2. 沖田 祥彰 (鹿屋体大1)	2-15-78
3. 宮崎 義伸 (日本大1)	2-18-27
4. 太田 敏文 (中京大4)	2-20-16
5. 加甲 賢聖 (筑波大4)	2-20-51
6. 川越 太陽 (鹿屋体大2)	2-20-86
7. 脇坂 智大 (明治大3)	2-21-16
8. 若林 肖朋 (中央大1)	2-22-61

・200 m個人

1. 倉澤 利彰 (日本大3)	2-05-23
2. 榊田 孝一 (近畿大4)	2-06-46
3. 鈴木 暁 (中央大2)	2-06-53
4. 児島 康介 (中央大1)	2-07-36

5. 渡辺 健二 (明治大4) 2-07-59
 6. 丹下 智幸 (日本大1) 2-07-66
 7. 阿世賀紀光 (鹿屋体大4) 2-08-12
 8. 森 健 (中京大2) 2-08-48

・400 m 個メ

1. 樹田 孝一 (近畿大4) 4-26-89
 2. 渡辺 健二 (明治大4) 4-27-62
 3. 森 健 (中京大2) 4-29-76
 4. 倉澤 利彰 (日本大3) 4-29-93
 5. 阿世賀紀光 (鹿屋体大4) 4-30-00
 6. 児島 康介 (中央大1) 4-35-24
 7. 丹下 智幸 (日本大1) 4-35-25
 8. 園田 俊介 (明治大4) 4-38-18

・400 m メドレーリレー

1. 中央大学 3-46-76
 2. 日本大学 3-46-81
 3. 近畿大学 3-47-63
 4. 筑波大学 3-47-65
 5. 中京大学 3-49-58
 6. 法政大学 3-50-99
 7. 福岡大学 3-51-24
 8. 明治大学 3-52-71

・400 m フリーリレー

1. 中央大学 3-26-37
 2. 慶応大学 3-30-29
 3. 近畿大学 3-30-37
 4. 筑波大学 3-31-27
 5. 同志社大学 3-31-38
 6. 中京大学 3-31-58
 7. 日本大学 3-32-06
 8. 福岡大学 3-32-13

・800 m フリーリレー

1. 中央大学 7-31-38
 2. 日本大学 7-33-57
 3. 近畿大学 7-34-82
 4. 中京大学 7-43-20
 5. 筑波大学 7-43-31
 6. 順天堂大学 7-44-52
 7. 慶応大学 7-45-86
 明治大学 失格

<女子>

・50 m 自由形

1. 山野井絵理 (専修大1) 26-66
 2. 高見沢道代 (日体大1) 26-75
 3. 深尾 好美 (筑波大4) 26-78
 4. 熱海 恵理 (東海大1) 26-82
 5. 奥原 美帆 (慶応大2) 26-85
 6. 安富 映子 (立命館大4) 26-88
 7. 江里口なほみ (法政大3) 27-06
 8. 大和 真幸 (四国大1) 27-18

・100 m 自由形

1. 熱海 恵理 (東海大1) 58-29
 2. 高見沢道代 (日体大1) 58-68
 3. 深尾 好美 (筑波大4) 58-78
 4. 安富 映子 (立命館大4) 58-91
 5. 田村美和子 (鹿屋体大4) 59-03
 6. 奥原 美帆 (慶応大2) 59-09
 7. 杉田久美子 (法政大2) 59-82
 9. 大和 真幸 (四国大1) 59-93

・200 m自由形

1. 山野井絵理 (専修大1)	2-03-16
2. 宮地 祥子 (近畿大4)	2-03-91
3. 河田 聖良 (日体大1)	2-04-65
4. 草間 香那 (近畿大1)	2-08-03
5. 杉田久美子 (法政大2)	2-08-28
6. 細川 実加 (中京大1)	2-08-37
7. 八塚明日香 (法政大1)	2-08-48
8. 田山ありさ (武庫川女大1)	2-08-82

・400 m自由形

1. 宮地 祥子 (近畿大4)	4-17-11
2. 小松はるみ (専修大1)	4-17-29
3. 河田 聖良 (日体大1)	4-19-76
4. 三宅 愛子 (筑波大1)	4-20-63
5. 有川 美樹 (中京大1)	4-25-37
6. 木原 珠子 (専修大4)	4-25-73
7. 田山ありさ (武庫川女大1)	4-28-22
8. 江口 和美 (筑波大2)	4-33-69

・800 m自由形

1. 小松はるみ (専修大1)	8-46-79
2. 三宅 愛子 (筑波大1)	8-53-51
3. 木原 珠子 (専修大4)	9-01-39
4. 有川 美樹 (中京大1)	9-06-68
5. 江口 和美 (筑波大2)	9-08-73
6. 呉座 朋子 (法政大4)	9-08-82
7. 尾井詠美子 (同志社大1)	9-14-65
8. 山口 智美 (福岡大4)	9-16-47

・100 m蝶泳

1. 中 典子 (拓殖大1)	1-02-68
2. 春名 美佳 (筑波大1)	1-02-81
3. 福田 真弓 (福岡大4)	1-03-05
4. 歌川 愛子 (近畿大2)	1-03-15
5. 渡辺 愛 (近畿大1)	1-03-53
6. 皆山亜紀子 (武庫川女大1)	1-04-62

7. 村井かおり (中京大1)	1-05-13
8. 坂木 葵 (福岡大2)	1-05-40

・200 m蝶泳

1. 春名 美佳 (筑波大1)	2-14-77
2. 安斉美也子 (鹿屋体大1)	2-16-98
3. 皆山亜紀子 (武庫川女大1)	2-17-48
4. 今川 紀子 (中京大3)	2-17-74
5. 中 典子 (拓殖大1)	2-17-90
6. 酒井みどり (武庫川女大3)	2-18-48
7. 福田 真弓 (福岡大4)	2-19-18
8. 歌川 愛子 (近畿大2)	2-21-10

・100 m背泳

1. 稲田 法子 (早稲田大1)	1-01-89
2. 江里口なほみ (法政大3)	1-03-31
3. 中尾 美樹 (近畿大1)	1-03-41
4. 重田 恵 (日本大2)	1-03-91
5. 津田 歩美 (拓殖大2)	1-04-57
6. 高瀬千香子 (法政大3)	1-04-76
7. 斉藤 桂子 (鹿屋体大2)	1-04-88
8. 今林亜有美 (関西外国語大1)	1-05-05

・200 m背泳

1. 稲田 法子 (早稲田大1)	2-14-31
2. 重田 恵 (日本大2)	2-14-69
3. 中尾 美樹 (近畿大1)	2-14-85
4. 高瀬千香子 (法政大3)	2-15-92
5. 李 晶夏 (筑波大1)	2-17-47
6. 津田 歩美 (拓殖大2)	2-19-17
7. 須賀 都 (中京大4)	2-20-10
8. 奥井 令子 (近畿大2)	2-20-49

・100 m平泳

1. 粕谷 恭子 (早稲田大4)	1-10-69
2. 田中 雅美 (中央大1)	1-11-18
3. 阿部 幸 (鹿屋体大3)	1-11-90

4.坂口 結子(中京大1)	1-12-66
5.岩崎 恭子(日本大1)	1-12-70
6.磯田 裕子(慶応大1)	1-13-48
7.井下 裕美(立命館大4)	1-13-87
8.山岸 朋子(専修大2)	1-14-42

・200 m平泳

1.田中 雅美(中央大1)	2-31-08
2.岩崎 恭子(日本大1)	2-32-58
3.粕谷 恭子(早稲田大4)	2-32-91
4.坂口 結子(中京大1)	2-33-33
5.阿部 幸(鹿屋体大3)	2-35-89
6.山崎奈々絵(福岡大4)	2-36-23
7.井下 裕美(立命館大4)	2-38-69
8.祖父請未来(近畿大3)	2-41-69

・200 m個メ

1.黒島 文絵(早稲田大4)	2-18-80
2.保坂真理子(鹿屋体大2)	2-20-52
3.林 まなみ(筑波大3)	2-21-26
4.河合 宰由(慶応大4)	2-22-75
5.佐々木亜希子(立命館大2)	2-23-82
6.相崎 美希(東京学芸大2)	2-24-05
7.孔 群(拓殖大2)	2-24-06
8.山岸 朋子(専修大2)	2-26-15

・400 m個メ

1.黒島 文絵(早稲田大4)	4-48-86
2.保坂真理子(鹿屋体大2)	4-54-50
3.林 まなみ(筑波大3)	5-00-22
4.北浜 純子(法政大2)	5-02-61
5.河合 宰由(慶応大4)	5-02-94
6.佐々木亜希子(立命館大2)	5-03-18
7.今川 紀子(中京大3)	5-04-61
8.宝亀 明子(大体大1)	5-07-91

・400 mメドレーリレー

1.早稲田大学	4-17-62
2.鹿屋体育大学	4-18-44
3.近畿大学	4-19-03
4.筑波大学	4-22-28
5.福岡大学	4-23-01
6.中京大学	4-25-80
7.武庫川女子大学	4-25-98
8.拓殖大学	4-26-05

・200 mフリーリレー

1.日本体育大学	1-18-46
2.法政大学	1-18-62
3.専修大学	1-18-69
4.筑波大学	1-19-10
5.中京大学	1-19-73
6.鹿屋体育大学	1-50-32
7.武庫川女子大学	1-51-28
8.福岡大学	1-51-59

・400 mフリーリレー

1.専修大学	3-56-23
2.日本体育大学	3-56-69
3.筑波大学	3-57-31
4.法政大学	3-57-68
5.鹿屋体育大学	3-58-37
6.中京大学	4-00-88
7.福岡大学	4-04-03
近畿大学	失格

『インカレ出場』、なんて響きのいい言葉なんだろう。

1、2回生時は2部だったので、インカレとは、私にとって夢のまた夢の大会であり、気が狂いそうになるほど行きたい大会でもあった。

昨年(平成9年度)の春先、我が神戸大学水球部門は、『インカレ出場』を目標に掲げ、スーパー・リーダー井村主任を中心に船出をした。インカレ出場は、すなわち宿敵・阪大、京大を打ち倒すことを意味していた。

阪大は、平成8年度、関ポロ3位の成績を残していた。だから当然、阪大は、平成9年度の下馬評では、関学、立命につぎインカレ出場圏内の3位に食い込むだろう、といった風評が流れていた。なぜなら、神大、京大は、2部から這い上がってきた得体の知れないチームだからだ。

そういった関西水球界での先入観、屈辱感を、覆すための長いシーズンが始まった。

先に、チームのエースで関西ベスト・セブンに選ばれた塚本君が述べたように、私たちは、なんとか憧れのインカレ出場の権利をもぎ取った。

ここで、いっておかなければならないことが一つある。それは、このインカレ出場は、平成8年度、大場先輩を中心に服部先輩、中村先輩、西野先輩の活躍と、加藤先輩のあたたかいサポートがあり、1部に昇格できたからである。

先にあげた先輩方は、たとえ1部に上がったとしても、次の年は1部で活躍をすることができない。いわば、私たち後輩のための「捨て駒」だった。当時、私は、その先輩方の1部に昇格させるんだ、という強い気迫に圧倒されるばかりだった。それは、私たち後輩に対する、熱い愛情だと感じられた。月日が経つにつれ、大場先輩たちが、4回生時に見せた気迫が、私の中に脈々と生きているのを、感じる事が多くなってきた。

そう考えると、先輩の愛情に報いるべく、今を益々大事に生きなければいけないと思えてくる。

初秋には、恒例の月見の宴が行われた。

水球は、インカレ出場が決まっていて、競泳も全国公に男女同時団体出場の快挙を成し遂げていたので、月見の宴は否が応にも盛り上がった。

その席上、石井会長、富岡幹事、萩原幹事長が中心となって、水球部門への暖かい激励として、水球部門インカレ支援金が出資されることが決まった。(とても助かりました。援助して下さった諸先輩方に、厚くお礼申し上げます。今後も、何卒宜しくお願い致します)

それと同時に、井村主任に、『インカレ1勝』が言い渡された。

続けて、松島先輩が、「後輩たちは、先輩の無念を忘れずに、神大水球が次のレベルに少しでも近づくように頑張ってもらいたい」と平成6年度の凌泳のことは引用された。とても印象的だった。

吉岡先輩は、次の朝すぐ、中国に帰らなければならないのにもかかわらず、笑顔でビールをそそぎながら、皆に、「とりあえず、1勝だ」と励ましてくださった。明日、からだは大丈夫なのかと、人ごとながら心配してしまった。

インカレの2、3週間前だったと思うが、井村主任が抽選のため、東京に旅出た。試合前のジャンケンの勝率は低い、我らが主任ではあるが、さすが熊本出身の九州男児。1回戦に、九州1位代表との対戦を引き当てた。

インカレの開催地は、神奈川県相模原市立総合水泳場だった。室内に、50mプールと、10mの飛び込み台つきプールがあるという、立派なプールであった。プールを見たとき、こんなところで水球ができるなんて幸せだと思った。

11月21日午前11時、鹿児島経済大学との試合が始まった。

堅実な守りと攻めで、容姿と共に安心感のもてるチームの大黒柱・井村は、行動でチームを引っ張った。

いつも夏場の試合になると、実家が神戸大学水泳部員の民宿に変わる、不動産屋の息子のいぶし銀プレーヤー・平山道夫。(毎年、平山君のお母さんには、ご馳走を作っていたでいて、部員一同感謝しています。本年も、宜しくお願い致します)彼は、勉強のしすぎで衰えた体力のすべてをかけて、チームのつなぎ役に徹した。組織にとって、チームの目的のために、自分をあわせる彼のような存在が、最も貴重なのではなからうか。

超進学高の茨木高校・浪人新3回生トリオは、相変わらず大活躍をした。

関西ベストセブンに塚本と並び選ばれた岡本は、馬耳馬のように、泳ぎまくった。彼がいなかったら、得点力は激減するはずだ。

エース・塚本は、効率的で強気な攻撃が冴え渡った。

その二人にパスを供給する、オフェンスの中心的存在である林の活躍も光った。上の二人がベストセブンになれたのは、5割近くは彼のお陰だろう。

西村は、未経験の1回生とは、思えないようなセービングを再三見せていた。平山と毎日のように居残り練習していたことが、ここに結実していたのであろう。また、趣味は競艇と寝ることという点も、不気味な1回生といえる。

4Qに入り、野人・濱出投入により、大勢を決め、奥野が鋭いシュートでゴールを揺らし、鹿児島経済大学の息の根を止めた。

出場する機会は与えられなかったものの、他の1回生の日頃の頑張りもチームに勢いを与えた。岐阜国体選抜に選ばれ、主将経験もある中島は、秋の関ポロで京大戦・立命戦に全クォーターに出場し、高い将来性を感じさせた。また、土岐は学連での評判もよく関ポロで審判を味方につけることができたのも彼のマナーの良さの影響があったといえるだろう。また茨木高校で水球経験のある三留の笑顔が、度々チームの疲れを吹き飛ばした。

土井は選手が疲れないように日程を組み、コンディションを整えてくれた。インカレである程度の力を発揮できたのも彼の主務の仕事に対する実直さを抜きにしては、語れない。

ここに、すべての部員の血と汗と涙が集約されて、悲願であり、神戸大学水球部門史上初の、インカレ1勝が達成された。ちなみに国公立大学で、私たちより成績がよかったのは、体育推薦制度のある筑波大学だけであった。

午後に2試合目で疲れ切った私たちを元気一杯のシード校の慶應義塾大学が打ちのめした。関東勢との差はスタミナと泳力であろう。くそっ、と思った。

来年の目標は、インカレ出場を最低条件とし、関ポロ制覇、『インカレベスト8』である。インカレベスト8をあげるには、関東勢を倒す必要があるはずだ。

関東勢を倒すために、一応、最上級生である新4回生の立場の私として、2つ提言したい。その提言は直感的になってしまうが、説得力はある。

それにはまず、新水球主任で関西ベストセブンの岡本君を、私を含めた皆が、見習うことである。

彼ほど練習する部員はいない。『功は拙に若かず』（過去に成功がないものでも、真面目な努力家に通じる「拙（＝愚直）」な面があれば、いずれは「功」を上回る、といった意味）とは、まさに彼を表現した言葉であろう。夏のオフに、現役茨木高校生と毎日朝から晩まで練習したのは、彼をぬいて他にいない。六甲に住み着いた猿のようである。生活のほとんどが水球に向いている。彼を常に皆が注目し、それを見習い、しつこくついていけば、結果は良いほうに転がるに違いない。

彼を見習うことによって、神戸大学水球部門に、脈々と受け継がれてきたと思われる、明るさを持ちつつ懸命に努力する、といったような部員行動の信念が、未来の部員にも受け継がれていくに違いない。

そして二つ目に、世代交代である。大学生の多くは、一般的に4年間で選手生活を終え

る。ただでさえ少ない水球部門の半分の連中が今シーズンを最後に六甲台を巣立っていく。
(水球部門の12人中、6人が、多分、卒業予定)

将来の活躍が期待される新2回生の3人は、上級生レギュラーを引きずり落とすように努力することが望まれる。先輩がいなくなったら自分がレギュラーだ、といった発想は、上級生の誰もが望んでいない。そういった緩和された部門内の競争環境に甘んじず、先輩を引きずり落として俺がレギュラーだ、ぐらいの気概を持って欲しい。

その二つが満たされる時、インカレベスト8が達成されるであろうし、それと共に、金監督が飲むとよく吠えまくっていらっしやる、『常勝・神大』という壮大な夢に、我らが栄光の神戸大学体育会水泳部水球部門は、走りよっていくにちがいない！ (成田 記)



西日本学生選手権

昨年末までは関西だけで行われていた秋季トーナメントが今年は西日本に広められ、京都大学プールで3日間にわたり行われた。初戦の大工大、2回戦の広島大と危なげなく勝ったが、準決勝の立命館戦で敗れた。3位決定戦では大阪大と対戦、8-7で勝ち、3位となった。この大会において、連続失点してしまう我々のチームの悪い癖が出てしまった。この点は今年直さなければならない点である。

★西日本学生水球選手権

平成9年8月22～24日

於 京都大学プール

1回戦

神戸大学	Q	大工大
4	1	0
5	2	2
8	3	0
6	4	1
23	計	3

- | | | |
|-------|---|--------|
| 1. 西村 | | 8. 濱出 |
| 2. 井村 | ① | 9. 奥野 |
| 3. 岡本 | ⑩ | 10. |
| 4. 林 | ④ | 11. |
| 5. 塚本 | ⑦ | 12. 成田 |
| 6. 平山 | | 13. 中島 |
| 7. 土岐 | | |

2回戦

神戸大学	Q	広島大
1	1	0
3	2	0
5	3	2
1	4	3
10	計	5

- | | | |
|-------|---|--------|
| 1. 西村 | | 8. 濱出 |
| 2. 井村 | ① | 9. 奥野 |
| 3. 岡本 | ⑥ | 10. |
| 4. 林 | ① | 11. |
| 5. 塚本 | ② | 12. 成田 |
| 6. 平山 | | 13. 中島 |
| 7. 土岐 | | |

準決勝

神戸大学	Q	立命館
1	1	5
3	2	1
2	3	5
1	4	2
7	計	13

- | | | |
|-------|--|--------|
| 1. 西村 | | 8. 濱出 |
| 2. 井村 | | 9. 奥野 |
| 3. 岡本 | | 10. |
| 4. 林 | | 11. |
| 5. 塚本 | | 12. 成田 |
| 6. 平山 | | 13. 中島 |
| 7. 土岐 | | |

三位決定戦

神戸大学	Q	大阪大
2	1	2
2	2	2
1	3	1
3	4	2
8	計	7

- | | | |
|-------|---|--------|
| 1. 西村 | | 8. 濱出 |
| 2. 井村 | | 9. 奥野 |
| 3. 岡本 | ③ | 10. |
| 4. 林 | ④ | 11. |
| 5. 塚本 | | 12. 成田 |
| 6. 平山 | | 13. 中島 |
| 7. 土岐 | | |

①

★関西学生水球秋季リーグ戦

平成9年8月30日～9月7日

於 京都大学プール

神戸大学	Q	大阪大
0	1	1
4	2	1
1	3	3
0	4	1
5	計	6

- | | | | |
|------|---|-------|---|
| 1.西村 | | 8.演出 | |
| 2.井村 | | 9.奥野 | |
| 3.岡本 | ② | 10 | |
| 4 | | 11.土井 | |
| 5.塚本 | ① | 12.成田 | ① |
| 6.平山 | ① | 13.中島 | |
| 7.土岐 | | | |

神戸大学	Q	関学大
2	1	2
0	2	1
2	3	3
2	4	2
6	計	8

- | | | | |
|------|---|-------|---|
| 1.西村 | | 8.演出 | |
| 2.井村 | | 9.奥野 | |
| 3.岡本 | ① | 10 | |
| 4 | | 11.土井 | |
| 5.塚本 | ③ | 12.成田 | ② |
| 6.平山 | | 13.中島 | |
| 7.土岐 | | | |

神戸大学	Q	京教大
4	1	0
3	2	1
1	3	0
6	4	2
14	計	3

- | | | | |
|------|---|-------|--|
| 1.西村 | | 8.演出 | |
| 2.井村 | ① | 9.奥野 | |
| 3.岡本 | ⑤ | 10 | |
| 4 | | 11.土井 | |
| 5.塚本 | ⑥ | 12.成田 | |
| 6.平山 | ② | 13.中島 | |
| 7.土岐 | | | |

神戸大学	Q	立命館
1	1	4
0	2	5
3	3	2
3	4	2
7	計	13

- | | | | |
|------|---|-------|---|
| 1.西村 | | 8.演出 | |
| 2.井村 | | 9.奥野 | |
| 3.岡本 | ① | 10 | |
| 4 | | 11.土井 | |
| 5.塚本 | ② | 12.成田 | ④ |
| 6.平山 | | 13.中島 | |
| 7.土岐 | | | |

神戸大学	Q	京都大
2	1	1
1	2	1
3	3	0
2	4	2
8	計	4

- | | | | |
|------|---|-------|---|
| 1.西村 | | 8.演出 | |
| 2.井村 | ② | 9.奥野 | |
| 3.岡本 | ① | 10 | |
| 4 | | 11.土井 | |
| 5.塚本 | ③ | 12.成田 | ① |
| 6.平山 | ① | 13.中島 | |
| 7.土岐 | | | |

順位 優勝 関西学院大学
2位 立命館大学
3位 神戸大学

ベスト7 G.K 甲良 純治 (立命)
岡島 弘志 (関学)
田中 秀和 (関学)
三宅 泰雄 (関学)
松島 靖郎 (立命)
昌山 勝樹 (立命)
塚本 善隆 (神戸)

得点王
1位 昌山 勝樹 (立命)
2位 田中 秀和 (関学)
3位 松島 靖郎 (立命)

現 役 自 己

氏 名	50Fr	100Fr	200Fr	400Fr	800Fr	1500Fr
浅井 学	28-7	1-07-66				
安部 泰史	34-47	1-04-93				
梅本 哲矢	33-18	*1-18-5		7-04-8		
田中 智之	*28-0	*1-00-4	*2-16-77	*4-48-26	*10-29-14	
中尾 順一	30-11	*1-10-0		6-21-2		
福岡 達信		59-93	*2-03-61	*4-20-04	* 9-14-16	*17-34-61 *
森 太一郎		1-02-06		5-13-10	11-16-47	21-17-38
井村 大智	30-34					
沖代 直也	*29-16	*1-05-27	*2-30-2			
奥野 満	*27-9	*1-02-09				
玉田 浩介	*25-97	57-05	*2-22-5			
土井 祥宏	*31-66	*1-21-4				
中村 浩爾	31-7					
成田 康修		*1-00-85				
濱出憲一郎	*25-41	* 55-19	2-07-38		9-54-18	*
平山 道夫	27-73	1-01-96				
山田 篤	*26-12	* 57-23	*2-03-59	*4-20-57	9-44-4	*
生山 裕			*2-07-6		* 9-47-13	
井畑 陽平	32-33	1-12-63		6-10-32	13-13-34	
岡部 達也	*29-03	*1-02-53	*2-22-16			
岡本 康宏						
田中 俊輔	*27-42					
田中 亨		*1-01-85	*2-15-5	*4-54-30		*
塚本 善隆						
津田 英毅	*27-43	* 58-91	2-13-18	*5-02-78		
西田 憲史		* 58-6	*2-10-6		* 9-54-8	
林 輝彦	*28-36					
森山 匠			2-25-79	*5-02-30	*10-39-95	*20-08-36 *
芦名 裕司						*
神蘭 卓海		*1-01-85			11-32-14	
藤尾 幸平						
田所 照代	*33-18	*1-12-48	*2-38-77	*5-45-1		
加島 宏子	*30-6	1-08-11				*
執行 敦子	45-51	1-45-6				
館石亜希子	35-15	*1-19-8				
堀内香子子	*33-50	*1-16-70				
多田羅美帆	*30-34	*1-05-79	2-24-24	5-26-57		*
田中 理恵	28-54	*1-01-37	2-17-89	*4-58-8	10-53-35	*
中野 恭子	*30-25	*1-06-77	*2-34-7			*
村山 依子				5-07-96	10-54-66	
矢澤 清歌	*32-86	*1-13-22	*2-48-4			
山本 奈穂	*31-98	1-07-79		5-47-09		
神尾 多美	42-5					
谷川 美里	43-6					
西田野生子	*34-1	1-13-01				
三留麻希子	36-92					

ス ト ー 覧 表

*短水マーク

y	200Fly	100Ba	200Ba	100Br	200Br	100IM	400IM
3	2-45-02					2-41-3	
				*1-22-10	*2-54-49		
5	*2-25-3					*2-27-6	*5-22-1
		1-15-98	*2-42-0			2-45-34	6-02-95
75			3-08-93				
				*1-16-32	*2-47-98		
8				*1-37-98	*3-36-3		
				*1-17-80	*2-48-08		
				*1-20-0			
3		*1-23-1	2-47-5	*1-20-0	*2-55-79		
3	*2-28-7	*1-19-2		*1-28-3		*2-28-52	
		*1-03-44	*2-19-91			2-27-84	
				*1-26-91	*3-10-94	3-04-82	
	*2-51-97	1-12-93		*1-15-53	*2-44-46	2-43-76	
2		1-12-44	2-39-79		*3-13-58	*2-28-51	*5-21-51
			2-43-92				
	*2-40-04	*1-00-32	*2-10-64		*3-03-15	*2-20-8	
5	*3-23-12				*3-03-05	2-49-63	
0	*2-58-14		*2-51-3			2-39-71	5-53-86
	3-10-93	*1-17-0	*2-47-5			2-32-18	5-32-74
	*2-39-3			1-10-16	*2-31-13	2-34-28	
27			*2-42-0			*2-37-57	*5-34-78
				*1-34-22	*3-22-9		
4		*1-24-1	*2-57-0			*3-01-2	
69	*2-39-7	1-11-61	*2-34-9		*3-12-0	2-36-58	
1			*2-59-8			*2-58-9	
86	2-30-67						
					*3-37-3		
		*1-24-7		*1-19-11	2-59-59	*2-49-7	
				*1-27-78	*3-07-11		
					*3-48-29		

歴代 10 傑 表

〔表の見方〕

長水路・短水路 総合順位	名 前	記録をだした 年 度	記 録(L・長水路 S・短水路)	長水路のみの 順 位
-----------------	-----	---------------	---------------------	---------------

〔男子〕

50m自由形

1	濱出憲一郎	H 9	25-56 (L)	1
2	中畑 寛之	H 4	26-1 (L)	2
4	竹田 匡志	H 6	26-1 (L)	
5	玉田 浩介	H 9	26-34 (L)	4
7	浜川 広海	S26	26-6 (L)	5
8	木村 一也	H 2	26-6 (L)	
10	奥村 直樹	S63	26-7 (L)	7
	上山 敏正	H 3	26-9 (L)	8
	渡辺 雅人	H 5	26-9 (L)	
	井上 聡	S63	27-1 (S)	10

※昭和26年度日本学生選手権獲得

100m自由形

1	濱出憲一郎	H 9	56-12 (L)	1
2	後呂 忠祥	S61	56-7 (S)	5
		S62	58-0 (L)	2
3	玉田 浩介	H 9	57-05 (L)	3
4	川原田 貢	S57	57-1 (S)	4
		S59	57-23 (L)	6
5	東 圭紀	S63	57-3 (S)	
6	竹田 匡志	H 6	57-43 (L)	
7	木村 一也	H 3	57-8	
8	金 一波	S56	58-6	
9	中畑 寛之	H 4	58-7 (L)	
10	浜川 広海	S26	58-8	

200m自由形

1	山田 篤	H 8	2-06-29 (L)	1
2	福岡 達信	H 8	2-06-63 (L)	2
3	濱出憲一郎	H 8	2-07-38 (L)	3
4	川原田 貢	S59	2-07-5 (L)	4
5	木村 一也	H 3	2-08-0 (L)	5
6	久保田勝己	S58	2-08-5 (S)	
7	浜川 広海	S26	2-09-0	
	當麻 尚正	H 2	2-09-0 (S)	
9	後呂 忠祥	S62	2-10-2 (S)	
10	井上 聡	H 3	2-10-3 (S)	

400m自由形

1	福岡 達信	H 8	4-25-62 (L)	1
2	山田 篤	H 8	4-30-52 (L)	2
3	古谷 拓裕	S63	4-36-0 (L)	3
4	久保田勝己	S58	4-37-4 (L)	4
5	當麻 尚正	H 2	4-38-2 (L)	
	山田 基洋	H 5	4-38-20 (L)	5
7	藤本 博之	H 4	4-42-8 (L)	7
8	上田 純也	H 6	4-46-0 (L)	8
9	高倉 信之	H 3	4-46-1 (S)	9
10	井上 聡	H 1	4-46-6 (S)	10

800m自由形

1	福岡 達信	H 8	9-29-12 (L)	1
2	古谷 拓裕	S 63	9-36-8 (L)	2
3	山田 篤	H 7	9-44-4 (L)	3
4	藤本 博之	H 2	9-44-5 (S)	
		H 3	9-45-9 (L)	4
5	久保田勝己	S 56	9-47-4 (S)	
		S 57	9-49-0 (L)	5
6	山田 基洋	H 5	9-56-1 (L)	6
7	上田 純也	H 6	10-09-31 (L)	7
8	近藤 直明	S 60	10-11-7 (L)	8
9	高倉 信之	H 3	10-15-6 (S)	
10	中川 善雄	S 60	10-19-2 (S)	
			10-25-0 (L)	9

100mバタフライ

1	小南 裕明	S 63	1-01-4 (L)	1
2	竹田 匡志	H 6	1-01-99 (L)	2
3	加藤 有道	H 3	1-02-9 (L)	3
4	當麻 尚正	H 2	1-03-5 (L)	4
5	吉岡 宏之	S 58	1-04-0 (L)	5
7	坂田 純孝	S 49	1-04-0 (L)	6
8	高岡英一郎	H 1	1-04-6 (L)	7
9	佐敷 定雄	S 48	1-04-8 (L)	8
10	郡 幸雄	S 60	1-05-0 (L)	9
	小堀 真樹	H 5	1-05-15 (L)	10

100m背泳

1	西田 憲史	H 9	1-02-67 (L)	1
2	生山 裕	H 9	1-05-78 (L)	2
3	徳永 守	S 62	1-06-2 (S)	
		S 60	1-07-9 (L)	4
4	小笠原朝隆	S 64	1-06-6 (L)	3
5	杉山 和弘	S 53	1-07-7 (S)	
	上山 敏正	H 5	1-07-7 (L)	5
7	吉田不二彦	S 59	1-08-6 (L)	6
	井上 達晃	H 1	1-08-6 (L)	7
	大場 理世	H 5	1-08-69 (L)	8
10	坂田 純孝	S 58	1-08-7 (S)	

1500m自由形

1	福岡 達信	H 9	17-49-01 (L)	1
2	古谷 拓裕	S 63	18-28-5 (L)	2
3	藤本 博之	H 4	18-34-0 (L)	3
4	久保田勝己	S 58	18-37-5 (L)	4
5	山田 基洋	H 5	18-50-6 (L)	5
6	近藤 直明	S 62	19-20-1 (L)	6
7	長野 稔	H 6	19-27-21 (L)	7
8	高倉 信之	H 3	19-48-6 (L)	8
9	上田 純也	H 5	19-48-4 (L)	9
10	岡崎 憲之	H 1	20-01 (L)	10

200mバタフライ

1	小南 裕明	H 5	2-14-84 (L)	1
2	加藤 有道	H 3	2-21-9 (L)	2
3	當麻 尚正	H 2	2-24-2 (L)	3
4	郡 幸雄	S 60	2-24-6 (L)	4
5	坂田 純孝	S 59	2-26-6 (L)	5
6	高岡英一郎	H 4	2-27-3 (L)	6
7	佐敷 定雄	S 48	2-29-69 (L)	7
8	小堀 真樹	H 5	2-30-8 (L)	8
9	吉岡 宏之	S 57	2-34-0 (S)	
10	岡崎 憲之	S 62	2-34-6 (L)	9

200m背泳

1	西田 憲史	H 9	2-15-09 (L)	1
2	生山 裕	H 9	2-24-26 (L)	2
3	小笠原朝隆	S 63	2-26-2 (L)	3
4	井上 達晃	S 63	2-26-8 (L)	4
5	上山 敏正	H 5	2-29-1 (L)	5
6	徳永 守	S 60	2-29-7 (L)	6
7	坂田 純孝	S 56	2-30-4 (S)	
8	吉田不二彦	S 58	2-31-2 (S)	
9	杉山 和弘	S 54	2-34-1 (S)	
		S 53	2-34-2 (L)	7
10	大場 理世	H 6	2-34-30 (L)	8

100m平泳

1	藤尾 幸平	H 9	1-10-16 (L)	1
2	後呂 忠祥	S 61	1-10-5 (L)	2
3	柴田 孝	H 5	1-10-81 (L)	3
4	西尾 泰紀	H 4	1-12-6 (L)	4
5	林 均	S 62	1-12-9 (S)	6
6	笠田 幸介	H 2	1-13-3 (S)	5
		H 1	1-14-4 (L)	7
7	長崎 真人	S 57	1-13-6 (S)	9
		S 58	1-14-0 (L)	8
8	鈴木 俊彦	S 42	1-14-2 (S)	
		S 42	1-14-7 (L)	
9	慈幸 弘樹	S 53	1-15-3 (S)	
		S 53	1-16-8 (L)	
10	田中 俊輔	H 9	1-15-53 (L)	

200m平泳

1	藤尾 幸平	H 9	2-31-48 (L)	1
2	柴田 孝	H 5	2-36-59 (L)	2
3	後呂 忠祥	S 60	2-37-9 (L)	3
4	長崎 真人	S 58	2-40-5 (L)	4
5	笠田 幸介	H 2	2-41-8 (L)	5
6	西尾 泰紀	H 3	2-42-6 (L)	6
7	林 均	H 1	2-43-6 (L)	7
8	平石 康	S 52	2-45-3 (S)	
9	鈴木 俊明	S 43	2-45-5	8
10	有利 英明	S 62	2-45-6	9

200m個人メドレー

1	東 圭紀	H 2	2-20-4 (L)	1
2	木村 一也	H 2	2-24-1 (L)	2
3	當麻 尚正	H 2	2-25-8 (L)	3
4	小南 裕明	H 5	2-26-2 (L)	4
5	浦野 俊明	S 59	2-29-5 (L)	5
6	長野 稔	H 6	2-30-0 (L)	6
7	藤本 克彦	H 4	2-30-5 (L)	7
8	後呂 忠祥	S 60	2-31-0 (L)	8
9	田中 亨	H 9	2-30-32 (L)	9
10	原田久富美	S 60	2-30-7 (L)	10

400m個人メドレー

1	東 圭紀	S 63	5-06-1 (L)	1
2	當麻 尚正	H 2	5-13-4 (L)	2
3	浦野 俊明	S 59	5-20-3 (L)	3
4	古谷 拓裕	S 63	5-20-7 (L)	4
5	長野 稔	H 6	5-22-05 (L)	5
6	藤本 克彦	H 4	5-22-2 (L)	6
7	田中 亨	H 9	5-25-45 (L)	7
8	山本 隆	S 53	5-25-9 (S)	
9	神園 卓海	S 53	5-43-6 (L)	9
10	村田 功	H 9	5-32-74 (L)	8
		S 62	5-34-6 (S)	

400mメドレーリレー

1	西田・藤尾・山田・濱出	4-10-90	H 9
2	上山・柴田・小南・竹田	4-18-44	H 5
3	小笠原・林・小南・東	4-19-2	H 1
4	上山・西尾・小南・木村	4-19-9	H 4
5	小笠原・林・小南・東	4-20-0	S 63

400mリレー

1	西田・濱出・玉田・福岡	3-48-91	H 9
2	西田・山田・福岡・濱出	3-50-03	H 9
3	上田・上山・柴田・竹田	3-55-13	H 5
4	竹田・小南・木村・中畑	3-55-4	H 4
5	中畑・井上・木村・東	3-56-3	H 2

800mリレー

1	山田・濱出・西田・福岡	8-29-31	H 9
2	山田・生山・西田・濱出	8-36-81	H 9
3	福岡・山田・濱出・長野	8-44-22	H 7
4	山田・上田・竹田・小南	8-45-47	H 5
5	富麻・井上・小南・東	8-47-8	H 2

〔女子〕

50m自由形

1	田中 理恵	H 8	28-54 (L)	1
2	多田羅美帆	H 9	30-37 (L)	2
3	寺井美穂子	H 4	30-4 (L)	3
4	小笠原泰子	H 4	30-69 (L)	4
5	村上 美和	S 63	30-9 (L)	5

100m自由形

1	田中 理恵	H 8	1-02-18 (L)	1
2	多田羅美帆	H 9	1-05-79 (L)	2
3	寺井美穂子	H 3	1-06-78 (L)	3
4	小笠原泰子	H 4	1-07-77 (L)	4
5	山本 奈穂	H 8	1-07-79 (L)	5

200m自由形

1	田中 理恵	H 8	2-17-89 (L)	1
2	多田羅美帆	H 9	2-24-24 (L)	2
3	川上 景子	S 62	2-26-4 (L)	3
4	小笠原泰子	H 3	2-30-20 (L)	4
5	寺井美穂子	H 4	2-31-0 (L)	5

400m自由形

1	村山 依子	H 9	5-07-96 (L)	1
2	川上 景子	S 60	5-12-5 (L)	2
3	板東 美枝	S 56	5-18-5 (L)	3
4	多田羅美帆	H 9	5-26-57 (L)	4
5	小笠原泰子	H 3	5-28-1 (L)	5

100mバタフライ

1	寺井美穂子	H 4	1-08-02 (L)	1
2	村山 依子	H 8	1-09-69 (L)	2
3	板東 美枝	S 57	1-14-3 (L)	3
4	川上 景子	S 60	1-20-97 (L)	
5	宮下 静子	H 1	1-21-8 (S)	

200mバタフライ

1	村山 依子	H 8	2-30-67 (L)	1
2	寺井美穂子	H 3	2-33-05 (L)	2
3	板東 美枝	S 57	2-44-77 (L)	3
4	川上 景子	S 60	3-00-7 (S)	
5	大野 智恵	S 52	3-26-9	

100m背泳

1	村川 美和	S 61	1-16-8 (L)	1
2	寺井美穂子	H 6	1-18-7 (S)	
3	板東 美枝	S 58	1-21-7 (S)	
4	吉川 智子	H 5	1-23-27 (L)	2
5	寛 朋子	H 2	1-23-8 (L)	3

200m背泳

1	村川 美和	S 63	2-48-4 (L)	1
2	寺井美穂子	H 6	2-49-19 (L)	2
3	吉川 智子	H 5	2-56-37 (L)	3
4	板東 美枝	S 56	2-58-67 (S)	
5	寛 朋子	H 2	2-59-3 (L)	4

100m平泳ぎ

1	山本 奈穂	H 8	1-21-19 (L)
2	番場 順子	H 8	1-26-70 (L)
3	宮下 静子	S 63	1-27-57 (L)
4	西田野生子	H 9	1-28-13 (L)
5	松井 玲子		1-30-2 (L)

200m平泳ぎ

1	山本 奈穂	H 8	3-02-00 (L)
2	番場 順子	H 8	3-02-17 (L)
3	西田野生子	H 9	3-08-96 (L)
4	川上 景子	S 60	3-10-02 (L)
5	宮下 静子	S 63	3-12-6 (L)

200m個人メドレー

1	田中 理恵	H 9	2-36-58 (L)
2	加島 宏子	H 8	2-41-73 (L)
3	寺井美穂子	H 3	2-43-4 (L)
4	川上 景子	S 60	2-45-5 (L)
5	番場 順子	H 7	2-48-02 (L)

400m個人メドレー

1	加島 宏子	H 7	5-48-97 (L)
2	川上 景子	S 62	5-53-0 (L)
3	寺井美穂子	H 6	5-54-07 (L)
4	番場 順子	H 7	5-55-99 (L)
5	板東 美枝	S 56	6-04-0 (S)

400mメドレーリレー

1	田中・山本・村山・多田	4-51-28	H 8
2	加島・山本・村山・田中	4-59-63	H 8
3	加島・山本・田中・多田	5-04-15	H 9
4	吉川・番場・寺井・小笠原	5-08-8	H 5
5	吉川・番場・寺井・小笠原	5-10-45	H 6

200mリレー

1	田中・多田・山本・加島	2-00-63	H 9
2	田中・多田・加島・村山	2-01-04	H 8
3	田中・多田・山本・村山	2-01-78	H 8
4	矢澤・多田・加島・田中	2-05-51	H 9
5	多田・田所・番場・山本	2-06-37	H 8

400mリレー

1	多田・山本・加島・田中	4-23-03	H 9
2	多田・村山・加島・田中	4-23-23	H 9
3	田中・多田・村山・山本	4-28-13	H 8
4	伊藤・番場・松井・小笠原	4-40-5	H 5
5	番場・松井・小笠原・寺井	4-40-81	H 6

会 員 異 動

(平成 10 年 2 月末日現在)

(注) ◎印のあるのは居住地関係、無いのは勤務先関係、

*は出身校 ……は変更のない部分を、

〇〇→〇〇は変更、訂正を示します。

異 動・訂 正

- 大童 一男 (特) 大阪経済法科大学法学部教授 〒581-0853 八尾市楽音寺 6-10
Tel:0729-41-8211 (代)
◎〒581-0831 八尾市山本町北 3-1-27-303 Tel:0729-99-4485
- 岸 楯夫 (特) Tel:0729-23-2211 → 0792-23-2211
- 山野 元造 (大 10) 御逝去
- 川北 正喜 (大 13) ◎〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町 2 丁目 27-3-104
- 岩沢 悦二 (昭 7) 御逝去
- 山川 初雄 (昭 13) 昭和 13 年卒 → 14 年卒
- 山口 宗樹 (昭 16) ◎〒152-0032 東京都目黒区平町 2-21-4 ドルフ都立大 706 Tel:……
- 前田 寿 (昭 16) 御逝去
- 岡本 慧夫 (昭 16) ◎中百舌鳥町 7 丁目 1106 → 白鷺町 1 丁目
- 守田 謙三 (昭 17) 御逝去
- 富中 暁 (昭 18) 勤務先削除
- 石川 七郎 (昭 19) 御逝去
- 村尾 宙二 (昭 19) ◎〒764-0012 香川県仲多度郡多度津町桜川 2 丁目 5-18
Tel:0877-32-5687
- 加藤 信光 (昭 19) ◎〒158-0086 東京都世田谷区尾山台 3-14-14 Tel:03-3703-1039
- 井川 俊夫 (昭 20) 日本大学国際関係部非常勤講師
- 三宅 林 (昭 21) 勤務先削除
- 今井 政一 (昭 24) ◎……765
- 関山 道雄 (昭 28) 御逝去
- 村田 邦夫 (昭 30) ◎〒370-0864 群馬県高崎市石原町 1916 Tel:0273-25-7883
- 堂本 直正 (昭 30) ◎……2 丁目 18 番関目中すみれハウス 104 棟 203 号 → 2-18-104-203
- 石本 茂樹 (昭 33) 勤務先削除
- 前田 和秀 (昭 40) 株菱晃取締役社長 〒104-0042 東京都中央区入船 1-3-9 (長崎ビル)
Tel:03-3552-2291

- 細田 忠雄 (昭 33) ㈱シマヤ専務取締役 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原 1-4-30
Tel:06-394-3433
- 高橋 靖周 (昭 33) 代表取締役専務 → 副頭取
- 北村 敏 (昭 34) ㈱ケイコンサルタンツ代表取締役社長
〒673-0014 明石市川崎町 1-1 川重内 Tel:078-921-2421
- 柴川 泰介 (昭 34) 専務取締役 → 代表取締役
- 山本 哲弘 (昭 34) ……代表取締役社長
- 黒田 英雄 (昭 35) 勤務先削除
- 柳本 正雄 (昭 37) ㈱エール精工取締役会長 〒605-0981 京都市東山区本町 17 丁目 345
Tel:075-551-4305
- 井上 隆史 (昭 37) 富士電機総設㈱取締役 〒553-0002 大阪市福島区鷺洲 1-11-19
Tel:06-458-5041
- 岡田 重義 (昭 37) ©Powerchip Semiconductor Corp, NO.12, Li-hsin Rd.1,
Science-Based Industrial Park, Hsin-chu, Taiwan.
Tel:886-3-579-2002 (直) F/579-2018
- 山田 貴彦 (昭 37) 国際証券㈱経済調査部 〒104-0033 東京都中央区新川 2-27-1
Tel:03-3297-7942
©〒261-0004 千葉市美浜区高洲 1-14-2-102 Tel:043-277-9112
- 米田 啓祐 (昭 37) 八鹿中学校 〒667-0031 八鹿町九鹿 210 Tel:0796-62-2237
- 浅間 啓介 (昭 37) 転任先Tel:0550-82-1419
- 平岡 昭朗 (昭 38) 兵庫県立姫路養護学校 〒671-0247 姫路市四郷町東阿保字下平明 476-1
Tel:0792-85-3765
*京都福知山
- 藤岡 治男 (昭 38) 東大阪市教育委員会教育次長 〒557-0843 東大阪市荒川 3-4-23
Tel:06-728-5547
- 林 荘八郎 (昭 38) 東京支社営業 3 部部長 → 市場開発部
- 安茂 弘 (昭 39) 佐藤工業㈱大阪支店土木部長 〒541-0041 大阪市中央区北浜 1-1-6
Tel:06-231-8450
- 竹政 英幸 (昭 39) ㈱入間カントリー倶楽部取締役
〒350-0413 埼玉県入間郡越生町如意 1159-1 Tel:0492-92-5111
- 山本忠比古 (昭 39) ©〒438-0039 磐田市東新町 3-7-2 Tel:0538-36-6835
- 滝沢 章三 (昭 39) 川鉄建材㈱取締役 〒136-0071 東京都江東区亀戸 6 丁目 41-12
Tel:03-5626-7021

- 石原 紘三 (昭40) 人事部教育課長 → 常務取締役開発事業本部長
Tel:078-611-2014 → 078-612-2010
◎〒673 → 674-0057
- 樋口 周平 (昭41) ◎……シャトーサルビアA
- 木下 雅浩 (昭41) 丸紅サービス株ビル管理部 〒541-0053 大阪市中央区本町2丁目5-7
Tel:06-266-3470
- 中畑 勝明 (昭41) 株式会社イトマンエイジェンシー
〒541-0054 大阪市中央区南本町3丁目5-14 Tel:06-244-8286
- 日野 康 (昭41) ◎〒154-0000 東京都世田谷区船橋7-26-2-109 Tel:03-3482-5970
- 宮部 高博 (昭42) ……貿易事業部長兼物流担当
- 久保祐四郎 (昭42) ユニチカ㈱エンジニアリング事業本部 Tel:06-281-5049
◎〒552-0004 大阪市港区夕風2-18-55-1202 Tel:06-572-3466
- 吉江 哲郎 (昭44) *甲陽学院
- 玉置 明 (昭45) 三菱商事株神戸支店支店長 〒650-0037 神戸市中央区明石町48
Tel:078-344-0334
◎〒657-0028 神戸市灘区森後町1-5-11-505号 Tel:078-854-3208
- 井上与志男 (昭45) 株式会社トーセン総務部長 〒136-0071 東京都江東区亀戸6-47-5
Tel:03-5626-4412
- 以西 吉一 (昭45) *城東高 → 徳島城南
- 岩切 博 (昭46) Tel:03-3230-1201 → 03-5226-2025
- 藤井 元洋 (昭48) *箕面高
- 北川 敏行 (昭51) 明治生命千葉支社 〒290-0056 市原市五井2843 小宮ビル6F
Tel:0436-24-3611
◎〒290-0054 市原市五井中央東1-11-12 市原五井ハイム202号
Tel:0436-25-6338
- 後藤 信人 (昭53) 電子部品半導体部第3課 → 半導体部第1課
- 酒井 正人 (昭53) 神戸私立神陵台小学校教諭 Tel:078-781-3843
*姫路東
- 大林 良和 (昭53) 大林医院 〒657-0033 神戸市灘区徳井町3丁目3-2 Tel:078-851-4194
*甲陽高
- 土井 祐二 (昭55) 朝日生命神戸支社業務課長 〒650-0034 神戸市中央区京町75-2
Tel:078-331-4941
- 桑本 万里 (昭55) ◎〒673-02 → 651-2217 Tel:078-752-7305 → 078-995-0898
*県立星陵
- 上田 剛弘 (昭56) 神戸市役所市民局……

- 芝 暢彦 (昭56) ◎……………404 Tel:0899-27-4503 → 089-923-7738
- 土井 和幸 (昭56) ◎……………7-8 グロリアハイツ安城老番館 1104
→ 7-18 グローリアハイツ安城 1-1104 号
- 山本 隆 (昭56) 神戸市役所交通局計画課 〒650-0001 神戸市中央区加納町 6-5-1
Tel:078-322-5978
- 富岡 洋三 (昭57) 株住友銀行融資管理室 〒541-0041 大阪市中央区伏見町 2-1-1
Tel:06-227-3267
- 酒井 恵 (昭57) *四条畷
- 酒井 潤 (昭58) 住友銀行梅田店取引先課 〒530-0017 大阪市北区角田町 8-47
Tel:06-315-1122
◎〒663-8024……………住友銀行門戸寮
- 長谷川泰造 (昭58) ◎春日市 → 春日
- 田中 俊哉 (昭58) ◎〒271-0047……………
- 武田 温代 (昭58) 大阪府立港南高等学校教諭 〒559-0031 大阪市住之江区南港東 2-5-72
Tel:06-613-1000
*八尾
- 野村 俊彰 (昭59) 大淀区 → 北区
- 長崎 真人 (昭59) 住友生命新三明支部 〒543-0056 大阪市天王寺区掘越町 13-18
Tel:06-779-9261
◎大阪市住吉区帝塚山中 1-2-18-202 Tel:06-674-6698
- 吉岡 宏之 (昭59) ◎……………404 → 405
- 山野 和則 (昭59) 振興課農産園芸係 → 協同組合指導係
Tel:0722-73-0123 内 455 → 06-944-6742
- 土井 健治 (昭60) 東京海上火災保険株式会社支社長代理
〒904-0014 沖縄市仲宗根町 37-6 Tel:098-939-4567
- 川島えみこ (昭60) ◎……………5-4-23-403 → 6-11-36
- 野村 美枝 (昭60) 県立芦屋高等学校講師(保体) 〒659-0063 芦屋市宮川町 6-3
Tel:0797-32-2325(代)
*川西緑台
- 黒川 良介 (昭61) Tel:086-447-2271 → 086-447-2273
◎〒710-0031 倉敷市有城 1169-51 Tel:086-428-6676

- 太田久美子 (昭 61) 株サンライズ社メディアプロモーション部
〒107-0052 東京都港区赤坂 3-1-3 Tel:03-3582-1221
- 島崎 昌彦 (昭 62) ◎〒305-0032 茨城県つくば市竹園 3 丁目 109-304
三好 岳 (昭 62) ……課長代理 Tel:03-3507-9355 → 03-3507-9353
安井 啓史 (昭 62) 日本ビューレットバックカード機プロジェクト営業グループ
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-15-7 後樂園新宿ビル
Tel:03-5371-1323
◎〒167-0043 東京都杉並区上荻 4 丁目 25-9 プレイス西荻 3-D
Tel:03-3399-8070
- 大島磨智子 (昭 62) ◎532-0006 大阪市淀川区西三国 4-10-303 Tel:06-399-8688
和泉 千里 (昭 62) *龍野高
坂田 亨 (昭 63) 加古川市役所下水道建設課 〒675-0031 加古川市加古川町北在家 23-1
Tel:0794-27-9291
- 徳永 守 (昭 63) 山一証券株自由が丘支店課長代理
〒152-0035 東京都目黒区自由が丘 2-11-19 Tel:03-3717-1181
◎〒216-0033 川崎市宮前町宮崎 143-1 コーポウェスタリア 101
Tel:044-852-1560
- 奥村 直樹 (平 1) ◎〒158-0081 東京都世田谷区深沢 7-5-21. A-304 Tel:03-3702-5451
黒田 茂 (平 1) 製造課 → 品質管理室
守沖 敦 (平 1) ……総務グループマネジャー
〒026-0031……8-5 → 23-15 Tel:0193-24-2338
- 村上 美和 (平 1) 三井海上火災保険㈱大阪損害調査部自賠責センター
〒559-0034 大阪市住之江区南港北 1-14-16WTC22F Tel:06-615-6210
*府立天王寺
- 浅川 明弘 (平 2) 京都大学大学院医学研究科博士過程
◎〒606-8226……中飛鳥井町 → 田中飛鳥井町
- 羽瀬 智文 (平 2) (学)東京法律専門学校名古屋校主任
〒453-0015 名古屋市千種区椿町 14-8 Tel:052-452-5521
◎〒464-0850 名古屋市千種区今地 4-13-1 コワイヤル千種 304
Tel:052-705-5911
- 松平百合子 (平 2) 枝澤(旧姓) → 松平(新姓)
◎661 West Riggin St. Monterey Park, Los Angeles 91754, CA U.S.A.
- 當麻 尚正 (平 3) ……富山支店 Tel:0764-21-6163 → 0764-21-6161
◎〒930 → 939-8206

- 中川 篤俊 (平3) 県立淡路病院小児科 〒656-0013 洲本市下加茂 1-6-6
Tel:0799-22-1200
* 山高
- 一越 健治 (平4) 日本航空機 B747-400 運航乗員部
〒144-0041 東京都大田区羽田空港 3-3-2 西旅客ターミナルビル
Tel:03-5756-3191
◎〒279-0004 千葉県浦安市 5-1-38-305 Tel:047-380-5964
- 井上 聡 (平4) ◎〒444-0907 愛知県岡崎市小針町字亀ヶ淵 1-1 小針ハイツ 1009
Tel:0564-34-0813
- 小南 裕明 (平4) ◎〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町 3 丁目 36-1 ミヤビハイツ 205 号
Tel:078-512-5324
- 城 一男 (平4) ◎……205 号 → 201 号
- 高岡英一郎 (平4) ……大阪支社 → 北大阪支店設計課
〒565-0082 豊中市新千里東町 1-4-1 Tel:06-871-8778
◎〒664-0027 伊丹市池尻 5-21 Tel:0727-84-7882
- 加藤由里子 (平4) 日本アルコン株式会社 〒112-0001 東京都文京区後楽 1-5-3
◎〒272-0133……-10-3 サイレントハウス→15-13 サンレントハウス
- 加藤 有道 (平4) 株式会社 TYO
◎〒272-0133……-10-3 サイレントハウス→15-13 サンレントハウス
* 一宮高
- 富村 英三 (平5) Tel:03-3507-1388 → 03-3507-1390
◎Tel:03-3507-1388 → 045-547-1241
- 吉元佳津子 (平5) ……1-1-12 → 1-1-4
◎〒550-0002 大阪市西区江戸堀 3-1-34-901 Tel:06-447-4007
- 山田 基洋 (平6) Tel:03-3663-8411 → 03-3663-8431
- 松下 直子 (平6) Tel:06-477-8468 → 06-477-8357
- 長谷川哲也 (平7) ……情報システム室 〒650-0046 神戸市中央区港区中町 6-13-4
Tel:078-303-5399
◎〒651-2103 神戸市西区学園西町 7-3-712-204 Tel:078-791-4553
- 渡辺 雅人 (平7) 復建調査設計㈱ 〒732-0052 広島市東区光町 2-10-11 Tel:082-506-1853
◎……己斐台大迫 → 己斐大迫
- 斉藤 雅子 (平7) 淡河歯科医院 〒563-0058 大阪府池田市栄本町 5-22
◎〒665-0811 宝塚市南ひまりが丘 3-7-5 Tel:0797-88-2637

- 寺井美穂子 (平7) 滋賀県立彦根東高等学校教諭 〒522-0061 滋賀県彦根市金亀町4-7
Tel:0749-22-4800
◎Tel:0775-87-3877 → 0775-87-3147
- 今村美衣子 (平8) 函館少年鑑別所 〒042-0944 函館市金堀町6-15 Tel:0138-51-5652
◎〒042-0943 函館市乃木町1-17 Tel:0138-31-1156
- 井上 泰宏 (平8) ◎〒563-0029 大阪府池田市五月丘1丁目8-17 阪急電鉄株池田独身寮314
坂上 京子 (平8) ㈱ベネッセコーポレーション小学講座高学年事業部
〒206-0033 東京都多摩市落合1-34 Tel:0423-56-0283
◎〒215-0011 川崎市麻生区百合丘1-16-41 コートコア百合丘605号
Tel:044-951-0466
- 服部 陽宏 (平9) ……営業本部法人営業第2部第2グループ
- 加藤 智子 (平9) ……食品第1部冷凍食品第1課 〒104-8402……ニチレイ東銀座ビル
Tel:03-3248-2101 → 03-3248-2121
- 松井 寿 (平9) ◎……レディスクレセン → レディスクレセント
- 吉川 智子 (平9) ……名古屋事業部営業課 〒460-0003……豊島ビル11F → 10F
Tel:052-232-7816
◎〒468-0051 名古屋市天白区植田1丁目315 グリーンベル303号室
Tel:052-808-5731

準 会 員

- 高木 小砂 (昭60) 勤務先削除
- 近藤 智子 (昭63) サントリー(株)近畿・四国・中国営業企画部大阪受注センター
〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-40 Tel:06-346-0270
- 長谷川久美子 (平8) 林(旧姓)→長谷川(新姓)
……債権管理部 Tel:078-795-2712 → 078-232-7022
◎〒651-2103……-705-501 → -712-204 Tel:078-791-4553
- 池永 佳子 (平8) ……営業部 Tel:06-693-6969
- 中塚 恵子 (平8) 太田(旧姓)→中塚(新姓)
◎〒216-0003 神奈川県川崎市宮前区有馬2-6-29 エトワール205
Tel:044-853-1662
- 鶴田 理早 (平8) 〒690-0011…… Tel:0852-6750
◎〒690-0015……乃木 → 上乃木 Tel:0852-26-7540 → 0852-26-0222

退 会 者

加藤 信光 (昭19)

新 入 正 会 員

(平成10年3月卒業者：第46回生)

安部 泰史 (経) 経済学部 (在学中)

◎〒657-0813・……

梅本 哲矢 (農) 農学部 (在学中)

◎〒569-0825・……

田中 智之 (営) 経営学部 (在学中)

◎〒666-0126・……

中尾 順一 (工) 神戸大学工学部大学院 (在学中)

◎〒651-0062・……

福岡 達信 (工) 神戸大学工学部大学院 (在学中)

◎〒657-0066 神戸市灘区篠原中町 2-1-4-102

田所 照代 (工) 東京建物

◎〒662-0832・……

【お断り】 新卒者は編集時点で赴任先未定等未確定要素が多く、不完全なものとなりましたが

悪しからずご了承願います。

現役部員

上段 現住所
下段 帰省先

監督 金 一波 (昭59経)

コーチ 中畑 寛之 (平5教)

木村 一也 (平6理)

(4年)

井村大智	経水球	〒651-0063 神戸市中央区宮本通り1-2-1 世外新和403 〒864-0164 熊本県荒尾市八幡台3-6-7	078-252-3726 0968-68-4184	熊本・済々高
沖代直也	国際自	〒651-1223 神戸市北区桂木2-19-9	078-582-3835	兵庫・兵庫
奥野満	理水球	〒676-0082 高砂市首根町2545-1	0794-47-5521	兵庫・明石高専
玉田浩介	工自	〒676-0019 兵庫県高砂市緑ヶ丘2丁目10-2	0794-43-3596	兵庫・田古川西
土井祥宏	工水球	〒657-0824 神戸市灘区福住通り1-1-18 ヌ・パ・リ福住3-D 〒649-6331 和歌山市北野481-1	078-881-9701 0734-61-6307	和歌山・智弁和歌山
中村浩爾	農平	〒558-0053 大阪市住吉区帝塚山中5-5-15	06-678-5568	大阪・帝塚山泉ヶ丘
成田康修	営夜間水球	〒657-0023 神戸市灘区高円町3-7-11-301 〒285-0837 千葉県佐倉市王子台3-24-1	078-821-0656 043-461-3412	千葉・八千代
濱出憲一郎	発達科自・水球	〒655-0035 神戸市垂水区五色山5-1-24	078-706-3780	兵庫・長田
平山道夫	工水球	〒659-0058 神戸市東灘区御影町西平野字平野23井上ハイ7201 〒569-0802 大阪府高槻市北園町5-38	078-854-2162 0726-83-4860	大阪・茨木
山田篤	工自・蝶	〒657-0013 神戸市灘区六甲台町5-17 大和ハウス204号 〒544-0021 大阪市生野区勝山南1-11-9	078-881-9486 06-731-3093	大阪・天王寺(附立)
加島宏子	発達科個	〒653-0855 神戸市長田区長尾町2-17-15	078-641-0069	兵庫・長田
執行敦子	松蔭女マネジ	〒657-0059 神戸市灘区藤原神町4-6-20 ビェラフ六甲406号 〒854-0301 長崎県南高津郡隈野町甲4594-1	078-801-2770 0957-36-1091	長崎・鎮西学院
館石亜希子	松蔭女平	〒639-1053 奈良県大和郡山南市千日町27-4	0743-53-2753	奈良・北大和
堀内香子	松蔭女自	〒560-0025 大阪府豊中市立花町1-4-7	06-845-1160	大阪・豊中

(3年)

生山裕	工背	〒651-1121 神戸市北区星和台1丁目18-47	078-592-2443	兵庫・兵庫
井畑陽平	法自	〒659-0042 芦屋市緑町2-2-503	0797-22-7750	岡山・岡山白陵
岡部達也	理自	〒544-0033 大阪市生野区勝山北2-8-9	06-741-1407	大阪・天王寺(附立)
岡本康宏	経水球	〒564-0001 吹田市岸辺北2-3 B2-809	06-387-9798	大阪・茨木
田中俊輔	農平	〒651-2217 神戸市西区月が丘5丁目14-18	078-994-5892	兵庫・兵庫
田中亨	経個	〒663-8223 西宮市今津東町7番1-1106	0798-23-2439	兵庫・西宮東
塚本善隆	農水球	〒567-0048 茨木市北春日丘2丁目11-28	0726-26-3696	大阪・茨木

津田英毅	工自	〒657-0862 神戸市灘区兵田町4丁目1-22ゾイム六甲南301 〒670-0804 兵庫県姫路市保城97	0792-22-9520	兵庫・姫路西
西田憲史	経背	〒657-0045 神戸市灘区下河原通り3-4-14ワズビム402 〒621-0003 京都府亀岡市千歳町国分下ノ川1-1	078-802-4610 0771-22-1728	京都・洛南
林輝彦	農水球	〒565-0861 吹田市高野台2-6-11	06-834-0527	大阪・茨木
森山匠	工自	〒573-0066 大阪府枚方市伊加賀西町67-4-405	0720-46-4331	大阪・四条畷
多田羅美帆	法自・水球	〒657-0066 神戸市灘区篠原中町3-1-14カバム21六甲II306 〒762-0041 香川県坂出市八幡町1丁目4-2	078-802-7912 0877-44-1212	香川・丸亀
田中理恵	発達科自・水球	〒657-0045 神戸市灘区下河原通り1丁目1-6エスポワール六甲303 〒640-8411 和歌山市規取118-9	078-802-2846 0734-52-1101	近畿大学村 属和歌山
中野恭子	松蔭女自	〒631-0062 奈良市帝塚山4丁目12-4	0742-47-8176	奈良・育英西
村山依子	国際蝶・水球	〒544-0025 大阪市生野区生野東2-7-7	06-712-4610	大阪・高津
矢澤清歌	理水球	〒659-0086 芦屋市三条南町12-2 吉崎線方 〒870-1123 大分市塚田南町2丁目6-1	0797-34-7788 0975-68-8282	大分・舞鶴
山本奈穂	文平	〒559-0033 大阪市住之江区南港中5-6-22-506	06-614-2538	大阪・天王寺 (府立)

(2年)

芦名裕司	工個	〒557-0055 大阪市西区千本南2-9-4	06-657-1561	大阪・天王寺 (府立)
神藪卓海	工個	〒657-0002 神戸市灘区篠原中山1039 新田辰郎線方 〒890-0003 鹿児島市伊敷町7521-9	078-881-1814 099-228-8327	鹿児島 鹿児島中央
土岐和央	理水球	〒547-0046 大阪市平野区平野宮町1-7-2-653	06-793-0075	大阪・天王寺 (府立)
中島大平	経水球	〒658-0084 神戸市東灘区甲南町3丁目8-20トミム甲南3-E 〒503-0412 岐阜県海津市南濃町奥条473番地の1	078-453-4341 0584-55-1107	岐阜・大垣東
西村祐作	経水球	〒657-0826 神戸市灘区倉石通り1丁目1-19 〒771-1210 徳島県板野郡徳島市徳命小塚東73-7	078-802-0551 0886-92-6952	徳島・城北
藤尾幸平	工平	〒657-0066 神戸市灘区篠原中町4丁目7-5 〒679-2141 兵庫県神崎郡香寺町岩部108-2	078-881-3707 0792-32-3388	兵庫・姫路東
神尾多美	松蔭女自	〒532-0004 大阪市淀川区西宮原3-3-5-810	06-392-7764	大阪・桜塚
谷川美里	工水球	〒657-0031 神戸市灘区大和町4-5-13-2W 〒830-0003 福岡県久留米市東楢原町1331-2-308	050-668-2396 0742-33-6869	福岡・明善
西田野生子	法平・水球	〒559-0013 大阪市住之江区御崎8-8-8	06-681-2022	奈良・帝塚山
松原麻沙美	文マネジ	〒558-0033 大阪市住吉区清水丘3-8-21-302	06-672-5371	大阪・天王寺 (府立)
三留麻希子	農水球	〒569-1145 高槻市富田丘町17-7	0726-96-5078	大阪・茨木

編集後記

シーズンに入り、昨年以上の成績を目指して今年も部員一同日々頑張って泳いでおります。

今年もまた皆様のお手元に「凌泳」をお届けすることができ、うれしく存じます。OB 諸兄にはお忙しい中、たくさんの御寄稿頂きまして誠に有難うございました。次号もまた多数の御寄稿、よろしくお願い致します。また、御気付きの点、御意見等ございましたらお知らせ下さい。何分不慣れなもので、不手際もあるとは思いますが、どうぞお許し下さい。

最後になりましたが、編集にご協力くださった皆様、そして迷惑をおかけした青野印刷の方々に厚くお礼申し上げます。

(凌泳編集委員)

原稿募集

「凌泳」誌は会員相互の連絡と親睦を図り、併せて現役部員とOBとの連繋を強化するための機関誌です。本誌をより楽しいものにするため多数の方々の御投稿をお願い致します。

原稿は400字詰め原稿用紙に横書きで5枚(2,000字)以内を原則とします。ワープロの場合は横書き1行40字に願います。

特に人名や固有名詞は正確・明瞭にお書き下さい。卒業年を付記する場合は、(昭19学)(昭24専)(昭30営)等の形に願います。新制学部の略記は、経、営、法、文、理、工、農、教、医、発、国(平成5年度から、発達科学部、国際文化学部が発足しました)とします。

原稿締切は毎年2月末日、発行は5月中旬です。

原稿の送り先は、神戸大学水泳部、または凌泳編集幹事宛に願います。

以上

(凌泳会編集幹事)

平成十年五月一日発行

発行所 神戸市灘区六甲台町二

凌 泳 会
神戸大学水泳部

原稿等郵送宛先

〒657
-0013

神戸市灘区六甲台町
神戸大学体育会水泳部

会費等振込先

郵便振替

銀行振込

口座番号〇一一〇一五一一八四一
加入者名 神戸大学凌泳会
住友銀行三宮支店(五二二) 普通預金
口座番号 九五二四六一
口座名 神戸大学凌泳会

編集責任者

吉田不二彦・津田英毅・岡部達也

発行責任者

土井祥宏・田中 亨

印刷所

神戸市灘区篠原南町六丁目一〇一〇一
グランピア灘内

青野出版印刷株式会社

電話代〇七八一八六一四〇八九